京城日報
二十日夕刊
發行所 京城府太平通一丁目 京城日報社

櫻井忠温著 定價一圓五十錢 送料十六錢
肉彈姉妹篇 銃後
東京麹町三丁目 丁未出版社 振東七八四七

猛烈なる海軍擴張論に 米大統領は反對す

【東京電報】共和黨首領＝米國海軍力が華府會議の協定以下に下つたとて米國上下院に海軍擴張論が盛んであるが上院議員ミイング氏は十四日上院海軍委員會は海軍力調査會を開くべしとの案を出し同委員會は故意に躊躇した模樣で下院に於ても海軍擴張官が海軍擴張を維持せんには非常に無理一億一千萬弗を要すと海軍の增加を企圖してゐる政府は海軍擴張の意見は要塞を繼めてゐる然るに最近クーリッヂ氏は新聞記者俱樂部に於て米海軍は憂慮すべき狀態に非ずと聲明し海軍擴張に反對を聲明し議會の海軍力調査に反對の口吻を洩らしたとの事である

日本が米國の海軍演習に反對するは筋違ひだ…と ブリテン氏議會にて述ぶ

【華盛頓十八日發電】本日の議會にて華盛頓共和黨議員ジョンソン氏（排日移民法起草者）はブリテン氏の白人會議召集決議案を評して最も時機を得ず且説明を誤解すべき意見の表明にて余は昨夜太平洋岸代表者會合の晩餐會にて始めて此の決議案を知つたが昨夜同晩餐會に列した代表諸君も此の決議案に賛成又は同情せざることを確信すると述べたがブリテン氏は之れに對し本決議案の責任者は余一人にて太平洋沿岸代表者ではない決議案は好戰を助長する目的を以て白色人種會議招集を提唱するものにて此の種會議は太平洋岸の人々は其權利を有する海軍長官してもよい、何となれば太平洋岸ウイルバー氏は日本の軍備を鑑へつゝあるを主張してゐるが過は米國に對するものである日本が我米國の自衞布告にて海軍演習を爲すに反對するは筋違ひだと述べ、ブリテン對ジョンソン兩氏の討論は激烈な言論に終始した

政府當局の主張 日本とは完全な親善狀態にある

【華盛頓十九日發電】政府委員側の挑戰に對し議員ブリテン氏は米國の國際聯盟及日本に對する態度は自身既に米國の傳統的主義に反す、從つて余の決議案は正當なりと聲明したが政府當局者は日本の國際聯盟平和議定書に對する態度は決して米國を目標とせるに非ず事實に於て日本は米國と意見に相違のなき唯一の國家である現に米國は他の諸國とは其相違點に付種々交渉中なるも日本とは完全なる親善狀態に在ると主張した

日露交渉の遷延に 露國側焦慮す 日本側の眞意を知りたいと

【北京十九日發電】北京勞農大使館では日露會議の再開遷延に對し甚だ焦慮しつゝある模樣で十九日のロスタ通信は次の如く報じてゐる

日本側が最後の提案をなすとの意嚮を示してから既に一ヶ月を經たが勞農政府代表者は何者の通告にも接しない故に勞農政府は事情を徹底的に明らかにするため日本政府に對して通告を發する意嚮である勞農政府は日本が誠心誠意日露協定の成立を希望するのかそれとも會議再開の無期延期を望むのかを知りたいと

對露交渉 一時休止か 明年解氷期迄 駐兵を繼續す

【東京電報】日露交渉の最後の難關たるサガレン撤兵問題は明年解氷期迄駐兵するとの意嚮の下に成案を得たがこれが訓令の未だ發せざる理由は最近英國、佛國等の對露態度が稍硬化したに鑑み日本としてもこの際急遽に交渉を成立せしむる必要なしとの意見に依るもので結局交渉を一時休止の上解氷期を待つて調印するの方法を執るものと觀測される

張氏關内に 出兵準備 時節柄注目さる

【北京十九日發電】張作霖氏は更に奉天より關内に出兵する爲め昨日京奉鐵道局に對して貨車の準備を申込んだ右の出兵は江蘇方面の形勢に應ずる爲かそれ共最近不安定に陷りつゝある中央政局の變動を見越しての爲か目下尚不明であるが時節柄頗る注目されてゐる

齊氏に備ふる 爲めに出兵

【北京十九日發電】奉天よりの報に依れば同地軍事當局は天津に在中の張作霖氏の命に依り多數の軍輛を徵發し大部隊の輸送準備中である之は既に野に下り通電を發した齊燮元氏が南京から上海に亡命せんとしたが再び南京に留まるに決定した爲め奉天派として津浦線に依り大部隊の奉天軍を盧永祥氏の指揮の許に南下せしめやうとする最初の計畫を實行する必要に迫られたためであると解せられる。

宣統帝の 優遇條件 近く交渉成立

【北京十九日發電】宣統帝は遂に段執政に對し優待條件の改正に對し抗議を申込み段執政の好意的回答を得たので自ら條件の一部を修正して優遇恢復を諮るに決した、即ち修正條件は

一、維持費四百萬元は政府の支出を確實ならしむ
一、皇室財產中寶物は帝室にて保存して適當の方法にて宮殿その他の建物は政府に返還す

右に對し段氏もこれを承認し近く交渉成立の筈である

軍夫一千名 新兵の一部と共に解散

【奉天十九日發電】戰爭中募集した兵士や軍夫は目下續々歸來してゐるが兵士は解散せぬ方針であるが不良なる新兵の一部や軍夫等は手當を與へて解散を命じ十九日約一千名が解散されたので彼等は喜々として汽車に乘り歸國した

一年志願兵制度 近く撤廢か

【東京電報】陸軍當局では一年志願兵制度改正に關して調査中であつたが今回徵兵令を改正して一年志願制度を十五年度又は十六年度限り撤廢する事となる模樣である

人員の減少を行ふ 内務省の官制改正 二十日官報號外を以て公布

【東京電報】二十日官報號外を以て公布せらるべき内務省の官制改正内容は左の如し

内務省官制改正

一、都市計畫局を廢し官房に都市計畫の事務を移し參事官を廢止し監察官を廢止し十三人を減じ書記官定員二人を減じ十三人に改む、
一、事務官一人を增し六人に改む
一、技師三人減じ十五人に判任官（屬技手）五十八人減の百二十八人考試官補一人減一人に改む、

社會局官制改正

事務官三人減九人に技師一人減の六人に屬十一人減三十一人に技手四人減五人に改む

復興局官制改正

技師を廢止し書記官一人減九人に事務官三人減二十二人に技師五人減百二十二人に技手四十人減六百五十人に改む、

警察講習所官制改正

專任所長を廢止し名譽顧問を置く（前所長松井茂氏）

警視廳官制改正

部長を書記官に改め官房主事務、保安刑事衞生の各部長を廢とす、消防部長理事官は事務官に改む、警視二人を減じ五十二人に技手三人減十九人警部三十人減二百十九人消防士六人減二十二人消防機關士二人減十八人技手十四人減九十八人となる、

地方官々制改正

内務、警察部長を書記官に改め部長を補職とす、產業部長を廢止し理事官を地方理事官に改め郡視學を地方小作官に改め各府縣に技師を地方技師に改め都事務官九人減の百八十二人警視十八人減の百九十八人技師二十一人減の二百七十六人判任官地方屬を通じて千百六十六人を減じ四千五百八十九人に改む

内務整理人員 高等官四十九名 判任官千七百八名

【東京電報】官制改正に依り整理される内務省の人員は高等官百四十九人判任官千七百八人で行政整理の結果理事官の定員を減ぜらるゝは群馬、神奈川、岐阜、三重、愛知、埼玉、石川、岡山、山形の九縣で各縣一名宛減じ又神奈川は警視一名減ぜられた

内閣異動（東電）

二十日左の如く内閣關係の異動が發表された

内閣恩給局長 兼内閣書記官 下條康麿
拓殖事務局書記官

佛教に依り内鮮の融和に盡力されたい（下） 佛教大會役員會に於て 下岡總監演述

然るに、佛教大會に見るところがあつて、朝鮮の文化を進め、殊に内鮮融和といふ上に於て、實果を擧げて行かうと云ふ上に於ては、佛教の興隆、佛教に於ける感化といふことが最も重要であるといふことに着眼せられ、この有爲なる族々が非常な熱心を以て佛教大會の目的を貫徹する爲に御努力になつて居ることを欣喜し私は非常に我意を得たりといふやうに感じて居つた譯である

所が、かゝる大なる事業といふものは却々一朝一夕のよくするところのものでない、非常なる努力と、永い間の歲月とを要するといふことは勿論である。而して先づ其の第一著手として佛教大會自ら後援の下にこの仕事を進めて行くに於て充分に努力を盡へ、大なる努力をするといふことに非常な力を入れて居られるといふことは、昨年來其貫徹に努めて居られた所であるが、既に私上京して居る際に本會の趣旨を説明せられる族々が、彼方で熱心に努力をせられ、殊に總督府からも相當な力を用ゐられた結果、内地に於ても此の點に於て力を用ゐられた結果、資力が與るといふ見込みが立つたといふことであつて、これは未だホンの佛教大會の事業を行ふべき第一期、初歩の仕事に過ぎないことゝ思はれるが併し、先づこれに依つて既に大會の事業を進められる端緒を得られたといふことである以上必ずや其結果見るべきものがあるに違ひない、又其結果見るべきものがあるとすれば、續いて總督府の方で多大の補助を爲さるゝ所もあらう、又これに力を得て大いに努力を進められるといふことになるのであるから、將來に於て我佛教大會が非常なる好結果を見るであらうといふことを心から樂しんで居る點である、併しながら、この事業は口では容易いが實際は非常に難しい問題に現れた物質上の事柄といふことは人も思ふが、人の心に立入つて融和しやうといふ大事業を貫徹するには非常な覺悟を以て邁進するといふことを覺悟して行かなければならぬのであつて、一朝一夕のことでは、決して出來るものと思はぬから、どうぞこの事業をして龍頭蛇尾に終ることなくして、倶に佛教に依つて、内鮮に於ける我々同胞の融和及び朝鮮統治の大なる助けを得られるといふことになれば、實にお互の仕合せこれに過ぎないことであらうと思ふから、諸君の責任は重大であることを自覺されて、將來の御努力を大いに望んだ次第である（完）

貴族院改革問題は 今議會中に解決 政府側の意嚮決定す

【東京電報】十九日の永田町首相官邸に於ける加藤、若槻、濱口、幣原、江木、塚本諸氏の會議で貴族院改革案の成案に付協議の結果一致を認めたが今一應各派の意嚮を探ることゝなり五十議會中には同問題を解決すると云ふことに決定した

農商務省 大異動 官制改正に依り

【東京電報】農商務省官制改正は二十日官報號外を以て發表せらるゝ筈であるが其結果左の如く課長級の異動が行はれる筈である

任農商務次官（一等） 内閣統計局長 岡部 ...
特許局總務部長ヲ命ズ 食糧局長 川久保修吉
任製鐵所理事 總務部長ヲ命ズ 農政課長 柴山雄三
任特許局審判部長（二等） 大阪鑛產業部長 兒玉 ...
任山林局事務官（二等） 大阪營林局長
命大臣官房統計課長 平田 ...

任營林事務官（三等） 命東京營林局長 高知大林區署長 村田信治
命熊本營林局長 東京大林區署林業課長 丸山正四郎
命高知營林局長 東京大林區署林務課長 大西義一
命仙臺鑛山監督局長 製鐵所參事 吉田健三郎
命大阪鑛山監督局長 食糧局業務局長 馬場由雄
命商務局市場課長 杉 桂之助
命農務局米穀課長 水產局水產課長 井野碩哉
命農務局肥料課長 食糧局調査課長 石黑武重
命農務局耕地課長 食糧局開墾課長 有働良夫
命商務局貿易課長

命商務局商政課長 工務局工業課長 村井四郎
命商務局貿易課長 工務局工業課長 寺尾進
命農務局農政課長 農務局農政課長 竹內可吉
命工務局工政課長 食糧局經理課長 入江魁
命工務局工業課長 東京鑛務署鑛務課長 宮尾正一
命鑛山局鑛業課長 工務局能率課長 大賀喜一郎
命水產局漁政課長 鑛山局製鐵課長 渡邊義介
命山林局水產課長 山林局地方課長 長瀬貞一
命山林局公林課長 畜產局家畜衞生課長 南澤時哉
命畜產局馬籍課長 水產局漁政課長 片山三郎
命大臣官房調査課長（二等）

新領土官制改正案は 警告的希望附で贊成 ◇樞府精査委員會◇

【東京電報】樞密院にては十九日午後二時より新領土官制精査委員會を開き審議の結果、總督府新領土殊に關東廳南洋廳の如きは對外的に重要意義を有するが故に之が整理に當つては愼重の考慮を拂ひ國威を損傷せざる樣、注意すべく警告的希望を附することゝし贊成報告することになつた

府學校費評議員會

京城府の鮮人側の學校費特別經濟二月の第二期納期である二月は恰も歲暮正月に相當し殆ど取引休止の狀態にあり自然滯納を生じ易いと其補塡か年度末迄の餘日が無いので納入督勵の上にも非常に困つてゐるが當局ではこの第二期納期たる二月を一月に繰上ぐべく二十二日學校費評議員會招集附議することになつた

稍々緩和されて來た 最近内地の金融狀況 然し其の根底は頗る薄弱 櫻井殖銀理事の觀察談

過般來東上中であつた殖銀理事櫻井小一氏は十九日夜歸任したが氏は最近內地の金融狀況に就き左の如く語る

最近內地金融市場は一般に稍緩和を傳へられて居る試みに之を手形交換所組合銀行勘定に徵するに東京に於ては流石に銀行の預金增加を見ず日銀行の貸金狀態も未だ格別良化の跡を示さないが大阪及全國組合銀行勘定に於ては最近預金の增加又は貸出の減少に依り從來の如く極端に貸出超過の不健全な現象は次第に匡正され夫丈け銀行手許は餘裕を生ずるに至つたとは事實であつて此の結果は既に金利の上にも現れ標準步合の如き一流物二錢二厘見當へ低下し前の狀況に復歸し公債社債類の利廻りも低下の趨勢にて發行債券を初めとし本秋以來の新規發行に屬するものは從前發行のものに比し若干利廻りの低下を示して居る

然し乍ら翻つて我が金融緩和の原因を探求する時は貿易の好勢資本蓄積の增加等積極的事由に基くものでなく對外爲替相場の低落よりする物價の騰貴株式の好況に伴ふ擔保品の整理促進の爲め商業資金の需要減其他事業に因る貸出金の回收不良等資本事業の不振、銀行の警戒等悉く消極的材料に胚胎するもので刻下の金融狀態は決して確固なる基礎を有するものとは見られない殊に最近金融市場に於て看過し難いのは例の資金偏在即市場資金が中小銀行を去つて漸次大銀行に集中せる事實の益々顯著なることであつて此の關係は明瞭にコール市場に反映しコール步合の低下を妨げつゝあるが

……立も無藝へられつゝあるので恐らく政府をして緊縮節約上在內正貨の現送を斷行せしむるに至るが如き事態を惹起することはないと思はれる。果して然らば來年上半期に於ける貿易の入超に伴ふ金融の緊迫は或は緩和なりとせば一面政府財政の整理緊縮と國債不公募の方針と相俟つて越年後に於ても金融市場には大なる變化を見ないであらう十一月以來頗る銷沈した株式市場も明年整理過程の經過と例年の春期に入れば再び活躍の機會を見出し得ると思はれる

京畿道刑事消防兩課 存續の曙光見ゆ 道事務分掌規定更改か

京畿道より上申中であつた內務部の三課を廢止し更に道事務分掌規定の改正に依り成るべく今回の整理の本旨に副ふ樣にと考慮せらるゝも多分何れかの決定を見るであらうと思はれる。

分課の 整理を行ふ趣旨

京畿道より上申中であつた內務部の農林の三課を廢止せず直に廢止するは稍同道の趣旨に添はざるに非ずやと云ふ如き意見もあつて多少行き惱みの狀態を呈したが十九日に至り京畿道は二十二、三日頃を以て發表し內務分掌規程の改正を發表し同時に是に伴ふ人事の異動を行ふ筈である

一方警察部に於ける刑事課及び消防課の兩課存續問題に對しては時節柄の自然消滅問題に對して馬野警察部長大に心痛し近日善後處置を研究中であつたが結局

飽く迄 總督府に對して

請願を求むる事となり馬野部長は十九日も亦大塚內務局長、石黑地方課長を訪ひ兩課存續に就き力說する處あり其の結果大塚內務局長も大に諒解し非常の上不日何分の解決を與ふべしと答ふるに至り石黑地方課長も亦努力すべしと云ふ事になつて馬野部長は一應引取つたが是に依り總督府當局の意嚮は近く道の規定ではあるが此の際從來通り京畿道の請願を容認すべしと云ふ事に傾いて來たものと觀測され

總監市內觀察

下岡總監は二十日午後一時から小西秘書官を從へ府內の京城地方法院、同市內濟生院盲啞部、大昌貿易工場、保護所農民部落、鐘路紡績、東洋染織、織紐部等を視察した。

小包輸出入 狀況

滿洲とが最も多數

小包郵便として朝鮮に輸入せられ又は輸出する關係地は滿洲及び支那を主とし米國及英國にも相當の取引があるが十一月中の輸出小包は三千六百九十二個、此の評價十三萬三千四百三十八圓又輸入は三千二百二個、此の評價二十九萬四千五百九十圓であつて其主なる仕向地名別取引金額は左の如くである

地名	輸出評價額	輸入評價額
滿洲	六九、一八八圓	二一、四五一圓
支那	二四、二八三	二四、九二三
米國	五、九二七	二、二五八
英國	一八四	九〇五
佛國	六三	二、一四三
香港	一六	三、六五一
關東	三〇	二、七六九
布哇	一五〇	
海峽殖民地	二〇、二七五	

朝郵に新造船

朝鮮郵船會社が釜山麗水航路に充つべく神戶製鋼所にて新造せしめ居れるデーゼルエンジン百噸級汽船二隻は年內竣工の豫定の處造船上の都合にて明年一月十五日受渡を爲す事となつた

特殊郵便取扱數

十一月中京城府內各郵便局所に於て取扱つた特殊郵便物數は引受八萬二千七百七十九通配達七萬七千六百六十一通にして前年同期に比し引受二分五厘六毛配達一割九厘の增加を示して居る

辭令（十六日附）

河野榮太郎 忠清北道金融組合聯合會理事長を命す
重信文敏 平安南道金融組合聯合會理事長を命す
下村充義 江原道金融組合聯合會理事長を命す
松川一三 咸鏡南道金融組合聯合會理事長を命す
忠清北道金融組合聯合會理事長 飯田岡夫
平安南道金融組合聯合會理事長 佐藤長五郎
江原道金融組合聯合會理事長 櫻井朝長
咸鏡南道金融組合聯合會理事長 一瀬千里
願に依り本職を免す

京取隨時取引打合

京取市場では二十三日後場引後臨時取引其他につき市場仲買人と打合會を開く由

公會私會

◇京城府廳の送別會 京城府は今回理事官澤村荒次郎氏が群山府尹に會計係長萬野宮太郎氏が仁川府財務主任に收集係長森田信彥氏が開城府財務主任に轉任し又民籍係長平井澄夫氏が退官することになつたので京城府尹の主催で右四氏の爲めに二十日午後一時から本町一丁目料亭江戶川で送別宴を催した

人事消息

▲池田秀雄氏（新任殖產局長）廿五日午後七時列車にて家族同伴著任に決定
▲青木戒三氏（釜山專賣局出張所）事務總務の爲め二十日夜十時釜山發二十二日朝歸任の豫定
▲朴重陽氏（忠北知事）二十一日朝歸任の筈
▲朴榮喆氏（江原道知事）二十日京城發鐵原へ二十一日夕入城旅館へ投宿の筈
▲中村眞昌氏（大阪實業家）二十日朝入城同上
▲福田金吾氏（警務部長）十九日夜七時入城龍尾旅館へ
▲石本道警察部長 同上天眞樓へ
▲平山光州法院檢事正 十九日夜十時赴任
▲井上咸南內務部長 同上
▲李堈公殿下 狩獵の爲め廿日朝八時十五分發列車に鐵原方面に向はる
▲石黑南知事 二十日朝十時退城
▲張全南知事 同上
▲尾崎東拓理事 二十日午前十時出發東上
▲松崎三雄氏（水原法院支廳判事）二十日午後五時赴任

茶話

議會唯一の野黨たる政友會は既々政府の批政を糾彈すべく陣容を整へたとある▲其の內容は依然明の勝算から金輸出解禁、米の需給調節、過激思想取締等の政策を振り翳して先づ政府に肉迫しようと云ふ段取だそうだ▲最初から仲々手酷しい舞け所はよさそうだが、惜いかな本黨に聯絡なしだ▲勿論自黨だけでは今の勢力で容易に破れ難い活動はするであらうが、本日の…ては今の勢力で容易に破れぬまいテ▲昨日京城の上空を飛んだ飛機八號機も先日岡山で遂に墜落したが秋風嶺を無事に飛んで岡山での墜落は實に氣の毒であつた▲飛行機の正體研究所が又やつて居る▲此壯學を聽くたびに我々は空の勇士に同情すると共に我國の飛行界の前途の遠いことを思ふ▲此の調子で進んだら一體世界一周と云ふ樣な壯舉は何時になつたら斷行し得るであらうか。

天氣豫報（廿日）

晴一時曇

氣象日報（十九）

二十日正午 氣溫零下三〇度四
十九日最低 華氏零下一三度七 攝氏零下二五度〇

大陸高氣壓は少し南に下つて黃河の流域から朝鮮北部に擴がつてゐる日本海及本邦方面は氣壓が低い南岸は曇其他は晴天で氣溫は昨朝より三度內外低い明日は天氣が良いが一時曇る

明治天皇御尊影 活動寫眞謹寫

▲本フヰルムは一般興行として上映を禁止す但し軍隊在郷軍人學校生徒學生其他之に準ずる者に爲めに上映する場合は此限にあらず。

右の如き條件を以て當局より上映を許可せられた明治天皇御尊影活動寫眞は來る大正十四年一月より數日間京城公會堂に於て謹寫拜觀せしむ

公開禁止

主なる寫眞 明治天皇參謀本部より出御御姿を拜觀する民衆に御會釋を賜ふ
乃木將軍夫妻 乃木將軍夫妻の外苑訪問。其他教育勅語御下賜、及上品なる慈母時代劇等。兵士、學校生徒、青年會員其他之に拜する光榮に浴する時期を得たり

明治神宮

主催 皇道振興會
後援 時實京畿道知事閣下
會場 京城公會堂
日時 大正十四年一月 一日 二日 三日 四日 五日 午後六時より 午前十一時より晝夜
拜觀
申込所 鍾路五丁目三十二番地 皇道振興會 電話光化門一二〇五番

三菱炭取扱
新入炭 飯塚炭 方城炭
八浪商店
仁川本町 電話八〇五番
京城貯炭場 電話本局九三四番

關釜連絡船の無電通話成功
下關棧橋と德壽丸通話 日本では最初の試み

門司鐵道局で計畫施設中であった下關關釜連絡棧橋と關釜連絡船德壽丸との無線電話は既に工事も竣工したので十八日午前九時より鐵道省電氣局の標準技師出中門鐵電氣課長其他關係技師新聞記者立會の下に試驗をなし好成績を納めた右無線電話はマルコニー式同然で最近流行の放送無電の如く只單に送話は送話、受話は受話のみである設備上、船上の無電局では送話も受話も出來る普通の電話同樣の機能を有し送話距離は二十浬なるも實際は二十數浬に達し工費二萬六千圓であると然して右無電は當用のみに使用し一般に開放されないが陸上と航行中の船舶との無電通話は吾國最初の事で一般の注目を惹いて居る同遞信省の使用認可は一兩日中に到達する筈で然る上は正式に使用する事になってゐるが使用期間は明年三月卅一日迄であると

朝香宮殿下 伊國御訪問

【羅馬十八日發電】朝香宮鳩彦王殿下及び同妃允子内親王殿下は本日當地を訪問され伊太利歷代皇帝陵及び無名戰死者の墓前に花輪を捧げられた續いて兩殿下は伊太利皇帝の午餐會に出席の後日本大使館の歡迎晩餐會に出席された右晩餐會には首相ムッソリニ氏を始め多數出席し頗る盛會であった

朝鮮神社 明年十月御遷座式
御神靈捧持勅使下向 九月中には工事竣成

朝鮮神社造營工事は次第に竣工に近づきつゝあるが今の處では殆ど九分通りの仕上がりで殘餘は玉垣として内外の裝飾工事のみになってゐる實面では十四年度中に完成となるが土木部營繕課では出來得る限り明年の秋祭に間に合ふ樣にと職工其他の人夫を增し極力工事を急がせてゐるから豫定より五六ケ月早く竣成の見込である十月中には鎭座祭に續いて御鎭座祭が執行される豫定であるが其日を以て毎年の秋季例祭日と定める手筈になってゐる御祭神は大正八年七月十八日内閣告示に從って公表された如く

天照皇大神
明治天皇

の二神を奉祀されるが愈々御鎭座式日が決定すれば勅使は御神靈を捧持して鮮鐵に下向、恭しく御神殿に奉安して官幣大社朝鮮神社の社號を奉遷される總督府では目下御本殿に奉納すべき寶物類其他御供器具類等の調製中にあるが遲くとも九月一杯には凡ての準備は整へられる運びにならうと

山色連天
＝衣類は海の模樣＝帶は老松結び＝髮は羽衣むすび（全體を通じて勅題『山色連天』の意を表したもの）

自動車 人を轢殺 春川街道で

十九日午後三時頃府內樂園洞鮮一自動車部の運轉手李承烈の操縦する京春間定期乘合自動車三〇九號が乘客六名を乘せて京春街道を驅城の途中楊州郡和道面磨石隅里派出所附近に差かゝった折前面を横切らんとした同楊州郡別內面新隅里李聖成（二七）に衝突し重傷を負はせると同時に自動車も破損し運轉不可能なるを以て通り合はせた二〇二號自動車により最寄病院に收容したが被害者は間もなく死亡した、死體は楊州署に運搬し用ひたが本署より宮田司法主任現場に出張し運轉者を目下取調中、因に乘客には異狀なしと

馬賊の大集團 頭道溝に迫る
局子街から軍警急派

局子街鐵路使公署の馬賊狀況として發表するところに依れば安圖縣を占領した馬賊團は同地引揚後一部隊のみ安圖縣界娘娘廟を超え頭道溝方面に進入し來りたるが遙かに奥地へ引返し一方頭目道德の率ゆる約四百名は化龍縣板石寺川に目下集合しつゝあり後隊部隊を集めた後一擧に頭道溝を襲撃せんとするの狀況にある爲め十九日朝同方面警備として局子街支那陸軍二箇中隊を急派した（間島特電）

虎の門事件一周年 警視廳は今から大警戒

【東京電報】虎の門事件があった十二月二十七日の一週年各派の主義者は明治神宮外苑で國民祈願式を計畫してゐたが二十一日から三日間市内三十二ケ所で大道演説をなす事となり尚ほ國粹會、在郷軍人會、黒龍會、大行社等數百名參加するので時節柄主義者と衝突はせぬかと警視廳では今から警戒してゐる

暮れの大京城に空家が2618軒
近く内地へ歸る人を加へば三千軒を突破する

最近京城府の調査に依れば財界不況の爲め從來一軒構へてゐた人が家を疊んで二階住居をしたり、多少の蓄へある人は一家族を内地へ歸して下宿住ひをしたりする人が家を明けるので空家は夥しく增加し現在朝鮮人街に一千百七軒、内地人街に一千四百五十七軒合計二千六百十八軒に達して居るが之に今回の整理人員府内に於て約二千人と見てこの内五百人が内地へ引揚ぐる者として五百軒を減ふる時は實に三千軒を突破する有樣である右につき明治町人事相談所の與木主事は語る

これは家主達の熟慮すべき問題だと思ひます一面理解のある一部家主は既に一割乃至三四割の家賃を引下げるとか、引下げなければ壁や家作道具の修理をよくするとかして居りますが大勢に於て遠慮なく言へば好景氣時代の夢が醒めず其當時と變りない家賃を附けて借手を待てる家主も尠くないと思ひます家と言ふものは御承知の通り借手がなければ非常に損みます高い家賃をつけて徒らに長い間借手を待つの愚を避けて時代に醒めて此の際家賃を下げるなりして相互の便利を計るのが此の不景氣に處する一の道だと思ひます

目の廻る程忙しい京城郵便局内の混雜

學生の社會學研究 斷じて許さぬ

高等學校學生の社會科學研究禁止に就て問題を起した岡田文相は、帝大の新人會をも危險と認める時は閉鎖又は解散を命ずるかも知れないと【東京電報】

毛皮詐取

府内旭町一ノ一六八中島隆一（三〇）は去る十七日京仁洞一二六見明愛所有の毛皮四百十五圓を詐取し本町三ノ長松毛皮店に質入した所で本町署に拘引

木部しげの孃 一舞臺壹萬圓
日活と松竹で引張凧 手を替へ品を變へ引入策

朝鮮が生んだ最初の女流飛行家鎭南浦の木部しげの孃は目下歸省の途中にあるがその若い女流飛行家の腕にぞっこん惚れ込んだ松竹や日活の映畫會社では何とかして木部孃を會社の手に入れるべく奔走して居るが會社では木部孃の飛行姿のみでもスクリーンの前に立たせたいと手を替へ品を變へて孃から孃の出演を勸誘して日活では一舞臺に出演料一萬圓を出すと云へば松竹では一萬二千圓を出さうと互に引入れ策に腐心して居る、が當の木部孃は『サアしかとお返事はいたし兼ねますが何れその内にね――』とお茶を濁して居るがその實内心は大に食指が動いて居るさうである、そしてしげの孃は十八日上野自治會館で開かれた航空思想普及講演會に出席して『飛行家を志願した動機』から說き起して自分の經驗談を語り上げて一場の講演に花を咲かせた（東京電報）

宗十郎一座に礫を喰した奴

【和歌山】三日和歌山市辨天座で開演中の澤村宗十郎一座が本名の觀客が二階の臨觀台の際を喰ひ宗十郎始め各俳優樂屋へ逃げ込み其夜不能となった事件は其後和歌山署で犯人嚴探中十八日夜和歌山縣で犯人と認むべきもの三名を和歌山警察署に收容された彼等は取調べに際し其他に付きては口を緘して自白せぬので劇壇狼狽の事實を以て警察側で騷擾罪として起訴されたものである（和歌山發電）

漢江通の晝火事
四戸全燒＝三戸半燒 原因はストーブから

二十日午前十一時龍山漢江通り十五番地京元線路踏切り際に隣接する濱鐵電氣係員花村浪吉方より出火しトタン葺の同家は燃へ隣接した佐野松次郎、渡邊源一、渡邊源一の四戸を全燒せしめた福野周一、前田淸、澤田吉二郎の三戸を半燒せしめ、十一時三十分鎭火した、出火の原因は花村が出勤留守中妻女がストーブに石炭を入れ、釜を載せて米を洗って居る間に紙片に引火した事が明かになった火の廻りが早かったので幼兒一名行衞不明となって居たが幸ひに發見無事であった、但つ晝間の出來事で非常汽笛に驚いた見物が多く工兵隊消防隊が警戒して居つた、損害大約三千圓の見當であると

不正乘車 檢擧拘留さる

府内八判洞一二三李昌洙方自動車助手見習ひ金俊洙（一七）は十九日午後十時頃同洞一一三の覺成校生徒李鑛松の身分證明書を成歡驛川郡何多面新三洞一九三の李明浩（一七）に貸與へ京城驛から新浦驛間の半額乘車券を買ひ乘車しやうとして驛員が發見し本町署員に引渡して取調の上金俊洙は目下拘留中

醉って喧嘩 車夫を袋叩き

府內旭町一ノ一九五岩石組車夫孫大開洙（二六）及び新町藤根宗禪（二〇）の兩人は十九日午前四時半頃本町五〇番で森見中大和町三ノ一〇九吉組車夫國分勝男（三〇）に喧嘩を吹かけ酒の勢ひで兩人して國分を袋叩きにし負傷せしめた廉で檢束として本町署に拘引され目下取調べ中

鮮內の主義者 結局自滅か
赤露には見離さる 東道高等課長語る

内地に於ける主義者は漸く其主張が軟化し議會肯定の無産政黨が組織されやうとする由であるが京畿道の東高等課長は曰く『朝鮮に於ける主義者の運動も是にヒントを得て漸次和げられはせぬかと思ふ何故なれば朝鮮に於ける主義者は今や既に勞農露國より全然認められて居らぬ。信用を失墜して仕舞つたから今更如何に焦慮しても擡頭は早晩勞農露國との直接提携は到底困難であるので結局日本の主義者と提携せねば自滅より外に仕方が有るまい然し日本の主義者も朝鮮の主義者に對しては何等の權威をも認めて居らぬから容易に是と提携する事を承知しまい。若し何うしても提携しやうとすれば日本の主義者の最近の傾向の如く議會肯定の大いに緩和された思想を持たねば一致の行動は取れぬので。結局態度を和げても少し穩健な溫和なものに變化して來るであらう變化して來ねば自滅だと信ずる』云々

關東殉難者 記念碑建立

關東遞難につき遞信從業員部では一般の同情を得て記念碑を設置したき意嚮で其場所を現場の龍山と中尉轢死の軍營地との内何れかに決定する模樣である又悲壯な最後を遂げた森下中佐の郷里和歌山縣でも同中佐の記念碑を設置すべき計畫があると（舞鶴電報）

龍山の總代會 勤儉力行を申合せる

京城府龍山出張所管内の龍山各町總代會を此程同出張所階上に開催し諸種の打合せ事項の協議後に來る新年には總て質素にし虛禮廢止、勤儉力行の申合を行ひ左の如き宣傳ビラを印刷し町役員から各戸に配布し實行する事となつた

來るべき新年は時節柄に鑑み松飾、其他總て質素を旨とし御正月を迎ふる事に申合せをしましたから御互實行する事に致しませう　龍山各町總代

尚新年の虛禮廢止として會費二十五錢で元町小學校で名刺交換會を行ふ事となつた

實子を絞殺 一家の不和から

横濱市三吉町二ノ一七岩澤サダ（四一）は十八日夜自宅二階の間に就寢中の長男横濱稅關吏岩澤良次（二一）を絞殺して行方を晦ましたが原因は常に仲惡く又ヒステリーの爲だらうと（横濱電報）

新年式次第發表

二十日宮内省告示を以て大正十四年新年式次第左の通り發表さる（東京電報）

一月一日
午前七時 歳旦祭
同十時より十一時五分迄及び午後一時半拜賀
一月二日
午前十時より十一時迄拜賀
一月三日
午前十時 元始祭
一月四日
午前十時 政事始
一月五日
正午新年宴會
午後六時 伯子男爵有位華族へ賜饌
一月八日
陸軍始觀兵式（代々木練兵場）

行幸啓の特別警衞隊 近く編成

兩陛下並に皇太子の行幸啓に對する御警衞については今回特別警衞隊組織の事が纒まり近く編成されるが此の特別警衞隊は隊長に警視一名隊附警部十名、巡查二百名より成り特別教育を施し各地にも派遣すると【東京電報】

同順泰號の三男坊 不渡手形で告訴
詐欺として召喚さる

五百萬圓の長者として知られたる府内黄金町二ノ支那人同順泰號の財産整理問題は既報の通りであるが二男譚延琨に對する各方面の債權者の告訴事件頗る多い爲めに同人の父譚傑生は非常に困憊の末三男延琳の名義に財産へ延琨に對しては特治產同樣の處置をとることになったが然しそれ迄發行された負債の整理は未だ解決せず本町署に告訴中のもの三、四ある位で二十日午前中には延琳をはじめ父傑生も司法係に召喚され取調べを受けたが之は延琳が振出した四千圓の不渡手形に對して詐欺罪で訴へ出たものである

ボーナスで本町賑ふ どの商店も人の黒山

大晦日ももう數ふる處十日のあとに迫つた、十五日頃から各官廳會社銀行のボーナスが出初めたので本町筋は俄に活氣を帶びて來た、大きな風呂敷包や紙包を下げて往來するものが多く、不景氣の中にも一陣の生氣が漲つてゐる大抵の店では昨年歳暮にある一定の賣上げに達すると店じまひをした後で店主から酒宴を振舞ふ例になつてゐるがこの近ごろはこの酒宴にありつくことが多く、一日の賣上げが從前に比し約六割位殖えたと言ふ

龍山署武道納會

龍山署にては二十三日午前十時より本年の武道納會を行ふこととなつた終了後默汁スルメで氣焔をあげると

人蔘湯

▲歲末年始の贈物に『朝鮮人蔘のシーズン來る』と宣傳文を書いて居る人蔘屋があることは、既に本欄で紹介したことがある▲ところが近來この宣傳文が大分長くなつて來た『人蔘のシーズン來る、サア〳〵召しませお父さんもお母さんも』▲次に『人蔘は滋養豐富、安價な食料品』まではいゝとして『申込み次第配達申上致し候』『十圓以上お買上げの節は店員參上契約仕まつり候』テナ文句がある▲一體ヨボ式の店員なるものが何處に居るやら見つ又十圓位のイモの藥合せがあるのかどうかと笑はせる

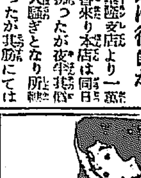
不逞團 駐在所襲擊 巡查一名負傷

十九日午前零時頃武裝せる不良鮮人三十名は平安北道宣川郡宣川警察署管下三溪駐在所を襲ひ山本巡查は負傷す

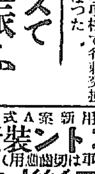
僞電報で大金詐取 犯人は行員か

京城商業銀行へ昨夜北鮮支店より一萬四千圓の電信爲替來り本店は同日受取人に之を支拂ったが後に其偽電なる事發覺し大騷ぎとなり所轄署の大活動となったが其筋にては犯人は銀行内部の者と聯絡あるものと見込みを附け行員數名を召喚し取調べ中であるから十八日中には犯人逮捕されん（咸北電報）

銘仙と毛糸
お正月の仕度にもお歳暮の贈答にも時節向の人氣の秩父銘仙をお勸め致します
編物の季節この頃よい手入れの毛糸は殊に贈物として實に氣がきいてる
京城 ちゝめや 本町



▲圖解でスグ分り タレにも出來る
新型毛糸編み本
高尚な婦人手藝 月收百圓以上保證
本書は編物界の權威松本女史が毛糸編物の方法を組織的に初歩から最高技術まで最新流行の數百種（實物寫眞入）の編み方を秩序正しく僅かの間に修得出來る樣苦心研究の結果を著作せられし物なり
▽編み方は皆女史が實際に實物を編み、讀むに從って實驗して行き
▽更に此の本に依って初心の人に編ませて見、編み違ひのない樣に分らぬ處は何度と知れず分るまで書き直した物ですから
▽いろはさへ讀める人なれば山間僻地でも本書一册でスグ專門家以上の技術を修得する事が出來る
拾周年記念賣出し
東京市本郷區帝國大學正門前 新型編物研究會



新案特許 實用新案 A式 スピンドル裝置 製繩機（用途は一切事用）
○寫眞入型錄送呈
大阪市西區九條南通り二丁目 安部商會

日之出印 スライス パインアップル
日之出印鑵詰中の一です スライスは上品に召上れるよう輪切してあります 生味よりも又他品よりも數等上のうまさと香があります

鑵詰
C114
株式會社 祭原商店

是非之になさいまし御贈答には…
お贈りの方もお貰ひの方も心からお喜びになる。
年末と年始
朝鮮總督府專賣局製造
蔘精
定價 内用蔘精 壹圓五拾錢 浴用蔘精 貳圓
總督府蔘精 鮮内一手販賣元
貴生堂藥店
電話本局一三八番 振替京城七六一番
御申越次第效能書の要無代送呈

朝鮮料理 食道園大擴張
二千名の御客を容るる
二百坪の大宴會場落成
時下嚴寒の候愈々御淸穆の段奉大賀候陳者弊園儀年來特別なる御愛顧を賜はり候段難有御厚禮申上候。御蔭樣を以て益々繁榮を來し幾度かの增築も遂に狹隘を感ずるに至候間昨年夏秋の交より大擴張大增築に着手いたし候處此の程新建物二百餘坪竣工し其の大廣間は立食宴なれば一千名座食宴なれば五百名以上の賓客を容るるに足るのみならず各般の設備も總て新に完全にし御料理の新鮮なる器具の淸麗なる自ら顧みて私に誇とする所に有之候間大宴會小宴會を問はず御批評旁々御利用御來駕あらむことを切望仕候 敬具
京城府南大門通一丁目
朝鮮名物料理元祖 食道園 主人 告白
電話光局 一四四一番 一五一七番

謝恩大賣出し
十二月二十一日より二十七日まで
向ふ一週間
キリンビール 三十五錢
西洋料理 二十五錢
尙和食も調理いたします
京城本町三丁目郵便所前
藤園食堂
電本二一〇一番

大連民政署長の事務引繼
—向つて右新署長田中氏—

穀物出廻如何
生産者は内地の持直しを日和見してゐる模様

【元山】北鮮大豆は一時盛に移出したが最近出廻り状態を示してゐる、米豆檢査所の檢査品は一日平均千叺位に達してゐるが是等は大抵今入れとなつて居る大豆の相場は昨今三等二十一圓絡みで依然たる保合状態なので一時の出盛つたに拘らず内地の相場が引立たぬ關係で買悩みの模様が見える、米も玄米一石三十四圓見當だが生産者等では一斤十錢も引上げて居て玄米にしたら石三十四圓位に賣らぬと採算上不利な所から之も一時ほど賣行きが無い、一部では今年の出廻りが昨年より約一ヶ月遅かつたため或る地方はもう出盡した事であり殊に中流以下の生産者は既に手放し目下中流以上の手にあるのみで相場が持直さぬ限りは容易に手放すまいと觀測してゐるが從つて米豆何れも奥地の在庫は相當豐富であつて年末に近づくに從ひ漸々搬出されるものと見てゐるらしい、元山商業會議所調査に係る客月末現在の元山各驛停車場の重要穀類在高を見ると（單位石）

	客月末	前々月末
米	大、二九六	二、四〇四
外米	三八	二〇七
粟（滿洲）	二、九七八	三、一二五
大豆	四、六七四	四、五三五
小豆	二、六五六	三、〇五〇

粟と大豆と小豆は減少してゐるが外米、大豆は在荷が増加してゐる貨物方面の關係を聞くと移出品に對する鐵道は頗る良好であつて目下の運搬は極めて圓滑に行はれてゐるが滿洲粟と異つて商人は目下新穀の仕入れに止め殘穀は全く行はれて居らぬから今後は何れ位の數量の需要があるかといふ事は分らぬらしい

江景學議補選

【江景】江景學校組合の議員補缺

選擧は非常なる激戰を演じ最初の狙は候補者定員の倍數に達し猛烈なる暗中飛躍を試みつゝあつたが市民の協議に依り減數して十九日商事務所に於て選擧投票の結果左記の通り當選した

五五票　佐藤永太郎
五二票　西島　寅吉
四二票　中井　金吾
次點
八票　小村　淺吉

仁川府協議會

守谷様の買收かあり會議員より相當の質問もあり非常に緊張してゐたが秘密會議であつた爲め會議の内容を報導する事を得ぬのは遺憾である

【仁川】仁川府にては十九日午後二時より府協議會室に於て府協議會を開き
諮第十八號水道設に關する特別會計は大正十四年度より之を廢止せんとす
諮第十九號國道敷地（府内二十坪三百六十餘坪）を賣却處分せんとす
の二案を諮問に附したが第十八號案は第一讀會に於て撤回の決、第十九號案は第二讀會に於て賣却處分は賛成するも評價に就き實地踏査の要ありとて之を全員委員會に附託することに可決、委員會に入り協議を重ね三時半散會したが委員會は全員を三班に分ち一月中旬頃實地踏査を行ふ筈であると

兄山江工事急設請願

【浦項】數年來より浦項市民の懸案であり要望されつゝある兄山江東濱道路並に兄山江事業問題に就き此度實に進展に際して十四年度の豫算編成期に際し運動を起す事とし浦項面では十七日午後一時から面協議會及學校組合會を開き、此際關係當局へ知事に陳情請願すべく決議を遂げ委員三名を選出し二十日上道する事となつた

晉州經濟調査

【晉州】道廳移轉の發表によつて經濟上大打撃を受けた晉州に於ては十五日には慶南母子講の總代會に於て講會の開催を一ヶ月延期した事は既報の通りであるが一般經濟界の救濟策を内鮮人各別に調査する必要ありとして十九日午後一時から慶晉旅館にて有力者會合協議した調査した、事項の内容は對内的手段としては個人の債權債務銀行金融組合無盡講等で對外的のものは主なる取引地たる釜山との取引決濟方法將來の商取引地等の研究で尚經濟的紛議を協調する機關設置の件も議した

釜山府協議會

【釜山】釜山府協議會は十八日午後二時より府協議會室に於て開會小西議長は本會議案中には不動産の買收問題等あり秘密會議にしては如何と諮り、結局秘密會議となり府議に諮問した府廳提案は一同は退場したが更に角本會議に付託は府立病院の擴張として元料理亭[illegible]

新設さるゝ釜山私立高女問題
—委員から趣意書を發表—

【釜山】釜山に公立高等女學校程度の私立高等女學校を設立して入學希望者の緩和を圖るべき計畫のあると云ふ事は本紙既報の通りであつたが泉末治、河野通通、福田秀三郎、安武千代吉、飛見彦四郎、三田村平太郎、鈴木萬吉の八氏は之が設立に對し左の趣意書を發表した

▲設立の必要　女子教育に對する社會的覺醒は年々高等女學校入學志願者の數を激増しつゝあり之れは國家の爲めに實に慶ぶべき現象であるが困る事は公立學校に收容しきれない事であります現に我釜山に於ても入學難に困しむもの毎年百餘名に達して居ます道廳の移轉後には人口も増加し從つて來年四月の新學期からは更に一層甚しくなる事と豫想されます殊に女子は男子と異なり兩親の膝下を離して遠く留學させる事は極めて考慮すべき事でありますから是非共地方の必要を充たすだけに女子教育の機關を完備せねばなりません目下我釜山學校組合財政の現狀から推しましては急速に之を望む事は困難でありますから茲に民間有志の協力によりて私立の一學園を作りましたなれば此の欠陥を補ひ得るのみならず私立の特色は官公立の其れと相俟ちて多少會社に貢獻し得る事と信じます

▲新設學園の目的と特色　吾國女子教育の方針は教育勅語の本旨に從ひ且法令の規定に遵由しまして時代に適應せる良妻賢母なる婦人を教養することは勿論であります新設の學園は特に品性の玉成に重きを置き美しき情操と共に堅實不動の精神と健全なる常識を抱いていかなる境遇にも善處し得る人格を養成する事を目的とする考であります從つて教職員の任選は最も愼重にし獨り學問技藝あるのみならず品性あり信念ある人士を集めて校風を造る方針であります其外學科の方面にも私立の特色を出來るだけ活用して特色を出すつもりであります其れは實行の上で世に示したく思ひます

▲校長以下職員の選定　同志社大學、慶應大學及帝國大學の三大學に歷遊し最高の學藝を養ひたるのち四十有餘年間専ら中等教育の任に當り德望斯界に高き理學士加藤常七郎先生を校長に教員は法學士安武東一郎氏外數名の高等專門學校出身者を招聘若くは囑託する事になつて居ます

▲學校の組織及程度　高等女學校程度として第一回の卒業生を出すまでに公立高女と同資格の認定を得る見込であります

▲經費　先づ初年度には假校舍を借り受けて開始し教室其他の設備費として約五千圓基本金五千圓並に初年度經常費補給金三千圓、合計金壹萬三千圓を最少限度として募集したく存します、校長以下教職は皆少額の手當に甘んじ社會奉仕の精神を以て其任に當り、彼の俸給の多寡に由りて轉々する弊と異なり專ら教育に對する熱誠と生徒に對する愛とに由り進み行く事であります故に學校經費七八割を占むる教員給に於て節約せられますから創業に於ても如上の豫算で事足るのであります向後も經常費は一學級につき毎月五十圓乃至七十圓の不足補塡の豫算を立てゝ進めば確實に經營し得る事と信じます

▲開校時期　大正十四年四月十日

ビール工場　平壤は駄目
會社から返電

【平壤】大日本ビール會社朝鮮工場敷地を寄附するから平壤に決定され度いと平壤商業會議所内田會頭から東京の同社長其他の重役に電報した事は既報の通りであるが十八日會社から平壤に設置し難い旨返電に接した

群山米百萬石突破
但一月より十二月迄の暦年度

【群山】本年一月より十六日迄群山より内地に移出せし米穀は百萬七百四石此の價格三千三百八十一萬三千九百七十六圓にして内玄米八十七萬石を占め他は白米碎米糯等なるが主なる仕向地及び數量左の如し

大阪	七〇九、一二四石
神戸	八九、五七六
東京	六四、六五五
尾道	三七、九六三
高知	二七、二二一
須崎	一九、五七四
名古屋	一二、一三二
清水	八、六八二
門司	六、七四七
其他	二四、九七九

尚右は生産年度にあらず暦年度なるが本年は稀有の早熟の爲め本年の生産年度たる十月より來年の四月にかけては約七十萬石位の移出に過ぎざるべしと

道路改修陳情

【公州】管内鷄龍山方面は米穀薪炭花崗岩等の産出多く殊に近時同地方の經濟狀態は殷盛なる狀態を見つゝあるが公州より同地を經て儒城に至る道路は修繕を要する所多き爲め牛馬車の交通困難に不可能にして地方の發達と道路の開發を阻害すること甚だしく之が改修は同地多年の希望であつたが當局の財源難の爲め未だ完成を見ざる状態であつた[illegible]郡事局は之れが打ち合せの爲め二十日夜急行列車にて出張した

平壤客月貿易

【平壤】十一月中平壤通關貿易額は輸出二十萬二千八百二十三圓にして砂糖十四萬圓、石炭三萬四千圓、穀類一萬圓を主とし輸入は二十八萬千百七十四圓にして主要品は千四百五萬五千圓、砂糖十一萬三千圓、コークス三萬九千圓が多額な方である移出は僅に八千四百四十六圓で移入は四十七萬七千百二十四圓布類の三十餘萬圓と小麥の八萬九千圓が主要品である

露國麥粉輸入

【哈爾賓】連年凶作を傳へらるゝ露西亞より先般鐵嶺に貨車輸入せられたが其成績如何に依つては續々輸入す可しと云はれて居る從來小麥の産地たる北滿へ露國麥粉の輸入は想像外にして西伯利小麥が一プード（四十三百六十瓦）九十錢内外にして當地相場の一圓八九十錢に比すれば甚だしい相違がある想ふに北滿の製粉界に打撃を與へる場合に依つては大量輸入を見する事に非ずやと觀測せられる

咸南明太漁況

【咸興】咸南漁撈三箇の漁村は目下明太魚時期にて孰れも取引に多忙を極めて居る、鐵道開通前は主として漢湖、新浦、前津の各港より汽船にて内地下關及朝鮮各地に移出されて居たが、咸鏡線開通の今日に於ては三湖及退潮地方の漁港一帶が狂盛を極めて來た、漁獲の原因は汽車汽船の交通機關完備かりし爲め各地に移出は出來ず人夫の背を借りて僅かの明太魚其他の海産物を咸興市場に搬出して取引を爲して居たが、鐵道開通と同時に該地方に取れる明太魚は汽車にて遠く内地へ移出取引を爲して居る現在の相場は左の如し

明太魚一駄（二千尾）六十五圓
明太魚子一樽　十圓五十錢

大局に鑑み止を得ず決行した
高級判任官退官に就いて　水口營林廠長語る

【新義州】營林廠に於ける高級判任官九名の整理は愈々實施されたので其つ又野手廠長は此の際整理の必要を認めずと聲明したる手前もあるので此の水口廠長の大英斷は世人を眩惑たらしめたが右に就て水口廠長の意見を聞くと左の如く語る『廠員整理は[illegible]十一日一般に辭令を手渡したが余は着任して野手氏から事務引繼ぎを受けた後廠林業の狀況を見るに新事業に邁進すべき現狀に在りて若し此儘に推移せば一兩年中に亦々大整理の必要に迫らるゝは明瞭なる事であるを以て寧ろ此の際更に相當の整理を斷行する方が廠の利便ならんと考へ高級の判任官中比較的老齢者に勇退して貰ひ後進の進路を拓く爲めに此の整理を決行したもので[illegible]位の安全ならしむるを以て事業の増進を圖らむとするに在る次第で之を以て士氣を振作せしむるに止まらず後進の勵となし[illegible]ず能はざるも大局に鑑みて止を得ず決行した次第である何れも高等官昇進は當然と云ふ高級者であり年々官制上それが出來得なかつた事は重ね〴〵も殘念であるがお氣の毒に堪へ[illegible]ありお氣の毒に堪へない次第である

木浦輸移出米

【木浦】木浦港に於ける本年の輸移出米は一月より本月十五日迄累計三十萬六千〇七十九石で今後殘り半ヶ月間に輸移出する額を見るも二萬石と見て本年は合計三十二萬六千石に達する豫想であるが之れを前年の三十萬四千石に比較せば二萬二千石の增加を示した譯である

二百六十噸、之を日數割にすれば二千五百八十三噸に相當するに比し本年は一千二百六十噸なるを以て一千三百二十三噸を減少し又受は一、七五五通十六日、四七六通で一昨年（昨年は震災で取扱停止）の三、〇三〇と八五六通に比すると減數なれど到着の有無を比較すれば全く現る可きものゝ中[illegible]遞送は昨年が三千六百四十一噸を十八日の日數割として二千百十七噸に比し本年の同日數間に於て一千四百十噸即ち七百七噸の減少を示して居る、斯の如き遞送減退を步合に於て示せば局數は昨年の四割六分五厘、遞送は六割七分の出貨に過ぎず、斯くの如き玄米出荷の減退は主として本年の大減收による四割減收に基くべきも一方地主側に於ける値上げ待ちに加へて一般地主が内地相場に注目し内地相場と産地相場を比較する上より自然產地高に傾き採算不可能の域に陷るべしと觀測さる

大助の死が兒童に與へた印象
死は當然だと云ふのと親兄弟が可愛想だといふのが一番多い

【春川】春川公立小學校教員鈴木三一氏は大助の死がどんな印象を與へたかの問題に對し

一、死刑が當然　四人
一、五年間位牢屋に容れて苦しめたら好かつた　一人
一、もつと〳〵苦しめて殺したらよかつた　三人
一、親兄弟が可愛想だ　四人
一、死刑になつたのが嬉しい　一人
一、他の見せしめによし　一人
一、可愛想だ　二人
一、中傷なし　一人
一、雜　二人

の答案をした大體に於て其行爲を憎むと同時に死刑を當然とし、それに幾分の同情を以て居る者もあつたが高學年の十二名に就て見るに

一、死刑は當然だ　三人
一、親兄弟が可愛想だ　三人
一、死刑は可愛想だ　一人
一、世間の人に迷惑をかけた　一人
一、國民にかゝる者の居る事は我國家の恥だ　一人
一、憎いが其の無智を可愛想に思ふ　一人
一、死刑にせずも改心させる法けなかつたか　一人
一、讀物に注意すること子供の時の心掛が大事である事を痛感した　一人

と言ふのであつた

兒玉さんの築いた殿堂を美しく裝飾したい
新任河野江原道警察部長談

【春川】十三日着任した新任河野江原道警察部長は大正六年出の法學士、若いに似ず角のとれた態度の家肌の好紳士であるが着任の翌日初登廳の日部長室を訪れると

着任した計りで御話する程の何物も持たないが前部長兒玉さんの築かれた殿堂を美しく堅實に裝飾し度いと思つて居る之から思ひきり氣張るも言ひますから世方がたの方からも氣儘を言つて貰ひ度い前任兒玉さんとはどうしたのか兒玉さんが湖北の財務部長に出られた時警察官講習所の椅子に私が就き今又亦本道で兒玉さんの後椅子に就くと云ふ具合にどうも深い關係があるやうです此の鎖子ですと案外近く退官するかも知れませぬ…講習所に三年勤めて居たので本道でも半數以上は知つて居ますから何んだか親族の家にでも來たやうな氣がします

貸地料問題決定

【仁川】仁川學校組合所有地貸地料問題に就ては數次に亘り協議、調査を重ねる所あつたが愈々十九日の組合議員本會議に於て討議の結果現在施行の程度より一部高き所あるも概して府の擬案より可なり低廉なる査定を見るに至つた

釜山住宅問題協議

【釜山】釜山慶南道廳移轉協贊會にては十九日午後二時より府廳樓上會議室に於て第一回理事會を開き鄕鐵理事官より道廳移轉に對する準備として住宅の調節を圖るべく先づ住宅約二百戸を建設するの必要あり、之れが建築方法としては府營住宅にするか土地建物會社を創立して會社に經營せしむるの方法あり先づ府營としての設計に依るに十一坪、十三坪、十五坪、十七坪の四階級に各五十戸宛計二百戸の住宅を建築するに土地買收費を合せて三十三萬圓以上を要すべしと説明し會社を創立して會社經營となす事が總てに於て便利であるとの事を主張したが一同は年末に際し急速に會社を創立する事は到底望むべからざる事でもあるから當局の府營にて建築する事とし後日機を見て會社を創立し買收するなりどうなりする事が機宜に適した最良方法であると意見一致して同三時散會した因に

平壤公職者會

【平壤】學校組合議員總辭職問題に關して十九日内地人公職者會議を開催されたが出席者は府協議會員、三名議員、學校組合各部所議員等で辭職した學校組合議員側から先日の公職者大會で學校組合議員の取った行動を是認し當局の處決を要すべき旨の決議をされたが一向其處決の方法を講じられないが此儘我々を見殺しにするのかと他の公職者に要求する所があつたが一般公職者側では元學校組合會議員が辭退するが如き態度に出でず幾多の議論を交され結局元學校組合會議員中には敢て化部を出すものもあり斷る一行の誠意も通じられ結局去る八日の公職者大會で決議した

學校組合會議員が今回辭任した僞相は教育當局者が四事件を無視して當任者の處決をなさざるを以て其の監督の下に在任するを欲せざるものと認む我が公職者大會は右精神を是認し爾後當局の處決を期する

を本日の會議に於て全般公職者に同期せしめ趣意を得て總督、總監、内務局長、學務局長に送付する事となつて閉會

平北警官異動

【新義州】平北道警察部では警部級の第三回異動を十九日發表したが右の内中江鎭署は外務省と交涉して中江鎭署長は警部署長の儘なるので從つて中江鎭署は其の儘渭原署長より轉勤した義州署は[illegible]となつてゐる譯にて中江鎭署は[illegible]其の儘[illegible]となつて居る

中江鎭署警部補　李　鳳　來
中江鎭署長警部　南保七三郎
義州署長警部[illegible]
中江鎭署長事務取扱を命ず　江界署長　小川　愼光
補義州署長　江界署警部補　岡村　新造
江界署長事務取扱を命ず

税務職員異動

【海州】黃海道管内各郡に於ける税務職員の異動は十三日附で左の通り發表を行つた

道屬　岩政　英之
任朝鮮總督府郡屬七級俸　黃州郡税務課長を命ず　郡屬　山部　義男
金川郡税務課長を命ず　郡屬　古賀平太郎
松禾郡税務課長を命ず　郡屬　長野　政喜
安岳郡税務課長を命ず　郡屬　馬淵　千尋
鳳山郡税務課長を命ず　郡屬　星野　俊吉
遂安郡税務課長を命ず　郡屬　松永　英
谷山郡税務課長を命ず　郡屬　奥野　重穀
長淵郡在勤を命ず　郡屬　佐藤　辰治
信川郡在勤を命ず　郡屬　富田　武治
黃州郡在勤を命ず　郡屬　朴　在　翊
谷山郡在勤を命ず　郡屬　鄭　淳　瑛
松禾郡在勤を命ず　郡屬　咸　德　仲
瑞興郡在勤を命ず　郡屬　吳　文　根

黃海警官異動

【海州】十三日附で黃海道警察部警官の異動があつた其他警部の異動は花村警察部長に依りて十五日[illegible]

高等警察課長警部　吉田　潤
警務課兼務を命ず　道警部補　[illegible]
長連警察署勤務を命ず　吉田文之助

頭に變更すべしと傳へられてゐる

南浦署部長異動

【鎭南浦】警察署長鈴木紋太郎氏以下十二名退職の爲め暫く混雜狀態にあつた鎭南浦警察署は未だ後任の發表は見ぬが多分平北から轉任の平北道警察部[illegible]三歳氏が署長事務取扱として新陣容の完整に努力して居るが愈々二十二日から左の通り署内幹部の補充異動を行ふ事になつた

警務主任兼外勤監督　岡本警部補
司法主任兼高等主任　白井警部補
保安主任　近石警部補
司法高等外勤主任　土師部長

玄米搬出激減

【大邱】昨年大邱驛に於ける米穀の他道搬出及び内地の移出は十月より十一月に亘り非常に殷盛で加ふるに關東地方の大震火災の爲め復興用の鐵道線材の輸送が非常に繁忙したので米穀の搬送上に大打撃を與へその爲め大邱商業會議所は屢々人を釜山に出張せしめて鐵道局に

東支鐵道廳旗掲揚式
正月元日に擧行

【哈爾賓】東支鐵道にては露支兩國何れの國旗を掲ぐ可きかに就き從來屢々紛糾を生じつゝあつたが今回之等の快よからざる爭ひを避くる爲め改めて露支共通の國旗を設けて掲揚することゝなつた因に掲揚式は正月元日に行ふと

年賀郵便減少

【大田】大田郵便局に於ては十五日より二十九日迄年賀郵便の特別取扱を開始したが現狀況に就て關口局長は語る『本年は從來に比し取扱方法が變更され繁忙を豫期して居たが今回の整理で局員[illegible]

復興運動
火災後の洪川
市民大會を開き善後策を協議す

【洪川】去る二日江原道洪川の大火災は邑内の商業中心部を殆ど焼盡し經濟上多大の損害を來したので十三日市民大會を開催復興善後策に就き協議する處あり大要左の如き決議をした

一、我が洪川の重大なる死活問題たる大火災に罹り一朝に數十萬貨幣が焦土に化したる罹災民の生活安定を圖らんが爲め住宅及營業店舗の新築材木用として本郡内國有林を無償にて拂下ぐべき事を主務官廳に陳情哀願すること

一、商業を振興せんが爲め市場の區域を擴張し又は整理すべきことを關係官廳に懇援を求むること

一、復興に至る迄官廳より指定額の市場税を輕減し我が商業家の本分又は使命たる消極主義にて申告する實際放資價格自分の一の公正なる額を自納すること

一、關係官廳の指導の下に於て新市街地の美觀を呈し火災を防止するに足る家屋を建築すること

一、敷地が他人の有所に係る土地は絶對に此際時價を以て買收すべきことを關係地主に交涉すること

一、地方費援又は繼續事業として市區に下水工事及消防器道路有効路面に岩石を除去し水害を防止し交通の敏活を圖らんが爲め全部地方費を以て實行する事とし明年五月迄に竣工すべき事を所管官廳に陳情交涉する事

一、内地旅館を本地方住民又は他方住民等に勸誘し急速之が實現に努むる事

一、生命財産の安固を永遠に圖らんが爲め消防器具を完備せしむるを關係官廳に陳情交涉をなすこと同時に而費財源を講究すること

但し財源は漢橋津船を面と上山助八との使用契約を解除して消防費に充當する事

一、官廳團體、其他個人より慰問又は義捐金を得たる時は口頭又は書面を以て回禮すること

木浦消防器具購入

木浦の消防器具にして三臺の手押しポンプに又一臺のガソリンポンプを有するのみならず而もガソリンポンプは成績非常に惡く急場の間に合はない時が多いので今回木浦消防組合員は府及警察署長の諒解を得て會社銀行其他有力者より一萬二千餘圓の寄附を得て自動車ポンプ一臺を購入し之れを操縱する技術員の養成を爲すべく目下醵金募集中である

平壤銀行張亢

【平壤】十二月十五日現在平壤各銀行成績は貸出千七百八十八萬八千二百三十八圓預金六百九十萬四千百六圓で別に東拓の貸出が四百九十八萬四千四百三十四圓ある

對抗武道試合

【新義州】十九日午後二時から新義州武道館に於て警察部對抗武道試合を行つたが[illegible]後今回轉任せしより富永部長の招聘により來任武道教師となつた[illegible]兩教師の柔道模範試合を演じ富永部長の講評にて四時終了した

有隣會へ寄附

忠北有隣會は公州の免囚保護の機關で檢事本島文一氏が大正十一年三月着任同時に其會長となり刑務所長力武作一氏と共に官民の理解と同情を得て會社の設立に努めたる結果好成績を收め近く獨立自營の域に達せんとして財團法人組織の實現を期待されて居るが本島氏が今回の轉任は本會の爲め非常に惜い事である氏は出發に際して多大の金品を寄贈した（公州）

慎業院へ寄贈

今回の異動で忠北より新義州地方法院へ榮轉の玉名檢事から免囚保護機關公州慎業院へ金一封宛を寄贈した（公州）

群山局年賀郵便

【群山】群山郵便局にては例年の如く十二月十五日より二十九日迄年賀郵便の特別取扱を開始した（群山）

賣口のよい裡里農林生

【裡里】裡里農林學校が全北有志の懇請に依りて設立せられたのはつい此の間の樣に思はれるが鳥兎匆々來年の三月には、もう第一回の卒業生四十餘名が社會に送り出される。上級學校志望者十餘名を除きあとの三十餘名は直に就職する筈である。中學校と同樣に、五ヶ年の課程を經て育て上げられた卒業生である。[illegible]は五年生は三人二人と内鮮各地の農場で實習見習ひまでして居る。その成績は案外良好であつたがそ

平壤雜筆

▲江東郡元灘面塔下里居住朴成九（三一）の兄弟は本月十日附近の面事へ出懸け夜に入つて結氷したばかりの大同江を渡渉して歸宅せんとする際暗のため誤つて溺死した

▲安州炭坑、第二號坑に於いて作業中であつた安州郡立石面内栗里金元國（三七）は天井の枕木が墜落し慘死した

▲『米の自給自足』を實現すべく平壤では熱心に獎勵施設を講じてゐる風袋の製造も必要だが中身の改善はモツト必要だ早く産米の改良を徹底させなさい。

議政府より

僅しい行政整理に伴つて久坂郡守を初め多數の退官者を見た當郡は郡に於ては引續く職員の改正と共に十七日附登長に異動を生じ郡務が[illegible]の事務主任に轉じ後任は[illegible]が十七日着任した此の他近く來る[illegible]

の頭からぽつぽつ内地へ歸鮮のみならず、遠く滿洲邊り迄の移轉、行政整理で退職者から申込あり、今の時にも知らずである。彼等の幸福は、やがて我國秩序の幸福である。

春川より

◇江原道で有名なと言ふ四十翁が自家の濁水で變死を遂げた原因は借金で北鮮籠が六十二圓四十錢也とは心細いが地方小作人の懐狀が偲ばれる

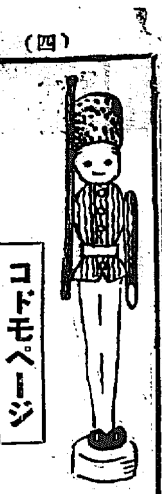
◇北城邑内で十九歳になる不逞鮮人が河に入水して死んだ……當時京城に轉を遣く鮮文新聞の支局長や鮮人牧師等が主となつて警局が何の……吾等の貴い犠牲であるの[illegible]

地方集會

▲下坂元郡守張宴（海州）下坂元海州郡守は在職滿七年間其間大過なく奉公し得たるは偏に官知諸氏援助の賜なりとして十九日同氏の家に在海州民間公職者有志者等約二十餘名を招待して盛宴を張つた

地方人事

▲武井秀吉氏（警察官講習所長）十七日赴任（海州）
▲堀江幸平氏（新任新義州地方法院檢事正）十八日着任（新義州）
▲津久井檢事正夫人令息同伴十八日着任（海州）
▲横田克己氏（全北警務課長）十九日大田通過京城へ出張（大田）
▲山中忠太氏（大田法院支廳判任書記）公州地方法院警察書記に榮轉十九日出發（大田）
▲大宰雨氏（新任新義州地方法院部長）十九日着任（新義州）
▲前田貴氏（平北新州署長）十九日東新出發（新義州）
▲五味城津電氣專務　今回都合に依り辭任（城津）



コドモページ

つゞり方　夕べの風

京城東大門小學校　六年　吉村八重子

耳をすますとひゆう〱と恐しいうなりを立てて風は走つてゐる。『おゝ寒だ』とつぶやきながら又鉛筆を走らした。外では隣の屋根の雪が風に吹かれて落るらしくさら〱と音がする。今夜頃あのこじき達はどうしてゐるであらう。やつぱりあの路頭に風に吹きさらされながらさまよつてゐるのであらうか　鉛筆をとめては考へ走らしては又考へた。外で冷い木枯が吹きすさんでゐるさら〱と雪でもふるやうにしきりに霰が落ちてゐる。雨戸をあけて鉛筆のくずを捨てると暗やみの中に飛んで行つた。空には青白い月が眞寒むさうな空にさえてゐる。

嬉しい日

錦川公立普通學校　第六學年　金寛濟

拾壹月五日蠶の賞品をもらつて歸る路、自分は今から五個月前の蠶の代を受けた時のことを、つくづくと思ひ出した。或る時間の始め、先生よりまゆの代として一圓札一枚に一錢二個を下さつた。深く〱ぽけつとに入れこんで、放課後飛ぶ様にして校門を出た。道々亡くなられた母上の顔や、年取つた父上の嬉しさうな顔等が、其れからそれへと、小さい頭の中に浮んで來た。そつとぽけつとを叩いて見ると、中ですれ合ふ銅貨の音がちやりん〱と聞へた。此れが始めて自分の力で得た金だと思ふと、何んだか普通の銅貨の音よりも違ふ様に聞へた。私は幾度かぽけつとを叩いて、一人で喜びながら、すれ合ふ銅貨の音を聞いて、すたく〱と、うつ向きに道を急いだ。ふと氣がつくと、早村の前だ。自分の足は何時の間にか、駈足に成つてゐた。

年の暮

釧路小學校　尋五　岡部トシ

『今度ですよ』『あらうもう』

私は思はず聲を上げて窓の外を見た。電車はゴー〱と音を立てて町を走つて行く。うす暗い町のトンネルをぬけてパツと目のさめるやうに明るい朝鮮銀行の前に出た。切符をわたして車外へ出た。スーツとつめたい風は私のほゝをかすめてしずかに流れてゐた。行く人、歸る人が入りみだれてちつともわき目をふる事が出來なかつた。街一ぱいにしきつめたアスファルトの上にはカラコロと下駄の音がひゞいてなんとなく多らしい氣持が浮ぶ。『どこへ行くの。左側通行だのに、あちらへ行つたり、こちらへ行つたりして。…はぐれますよ。』とお母さんに注意されて一人で笑ひながら平田の店へ入つた。ピカ〱としたバケツやひしやくなど金物類が笑顔を見せてお客の來るのを待つてゐる。私は下駄を賣る所で自分の氣に入つた下駄や靴などのかずをかぞへたりしてゐた。チン〱と大きな柱時計がさびしく九時を打つた。いそ〱と町を歩いて私は米倉のガラス戸に手をかけた毛糸を買つて福引券を手にした時のうれしさ………やがて二丁目の商品引替所で引き出した。なるべく良いのが當たるやうに…私はいのるやうに思ひながら取り出した。『十等』と氣よく若い人が言ふと向ふにすわつてゐるおぢいさんが『はい、キヤラメル。』と五錢のキャラメルを二つさし出した。お母さんは笑ひながら『としちやんのすきなものが當りましたね。』とおつしやつて風呂敷包の中へ入れて下さつた。三丁目で若草町へ折れこんだ。つめたい北風がものすごい音を立ててヒユーッと砂ぼこりを上げて行つた。明るい電車の中には男や女、若い人や年とつた人で大入滿員であつた。おし合ひせり合ひしてやつと電車を下りた。紺色にそまつた大空には、あちらこちらにポツ〱と星が光つてゐる。どの人の顔を見てもあのうれしいお正月をたのしさうに待ちどうしさうにしてゐる。

お婆さん

馬山公立小學校　尋五　山田ヨシ子

學校から歸つて玄關をあがると次の間で誰か寢てゐるのだらうといびきが聞える私はまあ晝の日中誰だらうと思つて、ふすまを開けると背から『おふくろさん』といはれてゐる今年六十になるお婆さんが英ちやんといつしよにこたつに入つていい氣持でねてゐる、私はまあ氣の早いお婆さんと思ひながら、かばんをおろした。お婆さんのねているのを幸に戸棚をさぐつたら、ぼた餅が二つあつたもぐもぐたべてゐると『だれか』といふ聲がした。ビックリして食ひかけを戸棚に手早くなほした。するとお婆さんが起き來て『よつちやん、まあどうしたの。お口に一ぱいあんこをつけて、山にでも行くのかね。ああそうそう戸棚の中のおはぎを食べたでしよう』といつて私の頭を一つぽちんとたたかれた。お婆さんは、『どうかね、いたいや』といつて、又こたつの中へもぐりこんだ。

祝京城日報

平壤鼎義幼稚園一學年　車學明(五歳)

子守唄

櫻井小學校　尋五　宮本良夫

ねんねや〱
おねんねや
ぼうやのお里は
何所にある
ぼうやのお里は
ゆめの中
ねんねや〱
おねんねや

乞食の喧嘩

高二　宮本雪

或る日の朝であつた。其の日は少し遅かつたので、朝鮮町の近道から行つた。ふと向ふを見ると、乞食が三人で何か口論して居るらしい。段々近くへ行つて見ると、一人は何處も創はない様である。後の二人は片輪である其の一人は片足が小さくて地に蹲んでせう一本の杖の様な物を持つて居る。今一人は左の手が、肘から、二三寸向ふはなくて、其處だけが丸くなつて居た。口論は段々ひどくなつて來て、とう〱喧嘩になつてしまつた。尚も見て居ると、片足が片腕の着てるぼろ服を取らうとして居るのである。ぼろと言つてそうぼろではない。三人の中でも一番、綺麗である。片足は足が不足にもかゝはらず、とても力強く、片腕を抱き上げたかと思ふと其のずぼんを取上げて、其片腕を地に投げつけた。上衣とずぼんとを取られた片腕は■おまけに腰も拔けん許りに投げつけられたので無い腕をなでながら泣いて居る。私は其の片足の あまり無情の仕方を憎んだ。ふと我に歸つて見ると、自分は群衆の眞前に立つて居た。しかも學生は私一人である。今さらの様に喧嘩を夢中になつて見て居た事を、つまらなく思つて群集の中を押分けてやつと外へ出た。もう大分遅いらしい。私はもう夢中になつて走つて居た。もう鐘の所に來た。後を見ると、まだ白山の様に人がたかつて居る『まだ喧嘩をしてるのかしら。もうやめたら、いゝのに。あの片腕が可愛想に』と思ひながら、尚も小走りで走り續けた。

風の夜

京城東大門小學校　六年　加藤花實

外では、先程からひどく風が吹いてゐる。私はおこたから出て座敷へ行つた。がたく〱といふ音と共に、ストーブの煙突が、はづれて落ちて來た。私は窓ガラスを明けて外を見た。すると冷い〱風が私の顔をかすめた。『あゝ冷い』私は思はずかう叫んでガラス戸をぴしやんと閉めた。私は又おこたには入つた。外ではさつきよりもひどく風が吹いてゐる。がたつ〱と外の方で音がする。私はおこたにあたつて本を讀みはじめた。

秋の夜明

釧路小學校　尋六　林愛子

朝日がだん〱昇る時の神々しさは何ともロで言はれない。向ふの山を見渡せば、霞がかゝり、松の木等がまぼろしの様に見える。秋晴の空は、あくまですんで、嬉しい事はいふまでもない。私はいつまでもぼんやりと此の様を見てゐた。と、突然どこからか黒い雲がわき出て、私の輝きの目を暮らせた。私は雲をみつめながら、なんとにくらしい雲であらうと思つた。其の中にも雲はよりあつまつてたちまち空一ぱいおひかぶさつた。私は見るのがつまらなくなつて戸をしめた。いつもの元氣のよい、きてきの音が聞えたが、今日は何となくさびしかつた。其の時朝日は昇りきつてゐた。

ありがはたらく

大邱蔚昌公立普通學校　第三年　裵義守(十三)

ありが山の上にすわつた。ありはせつせとはたらく。あかしやの木にありがのぼつた。ありの心は四方を見るのであらう。

アツしまつた

釧路小學校　尋六　本多正代

昨日の事であつた。下校の道すがら何となく物足りない氣がする。ふと立止まつた。『ねー安達さん私何か物足りない氣がするのよ』先程から私の顔を見詰してゐた安達さんは『私も何か本ちやんの持つてゐる物が何となく物足りなく思ふのよ。先程から考へてゐるけれど、まだわからないのよ。』色々な話をしてゐる間に、韓一銀行の前に來た。『あつ本ちやん御辨當箱は』言はれて初めて氣がついた。『ほんとにお辨當箱を忘れて來たわ』『取りに行かうか』安達さんが言つた。『仕方がない、此の間まで使つてゐたお辨當箱に入れてくるから』『だけどあのお辨當箱小さいでせう』『小さくても仕方がないわ。』昨日はそれで別れて歸つた。あゝしまつた事をした。明日は小さなお辨當箱を持つて學校へ行かなければならない。もとなくなつてゐたらどうしよう。あゝ此も忘れ物をしたばちであるから仕方がない。

筆

京畿道一山小學校　五年　小板英夫

今まで暗い箱の中に居た僕等が俄に明るい所に出されたので驚いて四方を見ると、自分の居る所は店先であつた。自分は此處に出されて、どうするのだらうと、胸をどきどきさせて居た。折から二三人の學生らしい者がどや〱とやつて來た。ふと其の中の一人が、箱の上に置いてある僕等を見て『此の値は幾錢です』と店の者に聞いた『一本八錢です』と誰かゞ言つた。彼は僕を買つた。僕は『私を買つてどうするのですか。』と聞かうとしたが、聲が出ない。彼は僕を風呂敷に包んで店を出た。僕は包まれたまゝ此の先どうなるだらうと許り思つて居た。いよいよ彼の家に着いた。彼は大事さうに僕を箪入にしまつた翌朝彼は學校に行き書方の時間に僕を出し、得意さうに字を書いた。僕は今さらながら、自分の役目を知つて、ほんとうに滿足した。

南山小學校四年　山口猛雄

お正月を待つ

釧路小學校　尋五　稻川貞

來年はわけて御目出度お正月ですといふのは、『牛の年、私の年です』もの。『一年の計は元旦にあり』と言ひますから來年は牛の様に我慢強く牛の様におとなしく牛の様に世の中の人の爲に盡しませう。牛は天神様の御門番です。祝ひませう牛の年を、祝ひませう私の年を。兄ちやんは言ひます。『お前は牛の様に强情で牛の様にのろまで牛の様におこりやすくて牛の様にふとつてる』と、決してそんな事はありません。もうもう其んな事は言つてもらひますまい。十二年前の牛の年には赤ちやんでおぎや〱といつてましたが、十二年後の牛の年の頃には二十四に成りますから女でも學士に成つてゐるか、それとも赤ちやんのお母さんになつてゐるかもわかりません。

年のくれ

釧路小學校　尋五　梅本愛子

めでたいお正月を目の前にひかえた年のくれの町は、目のまはるやうにいそがしそうである。色々の商賣人は、わき目もふらずに御用聞にまはる者や、配達をする者で自轉車がしようとつしないばかりの勢である。店頭には商品が山の様につみ上げられて居る。其の中でもおもちや屋は、ひとしほ美くしくかざられて居る。福引の前は面白そうに皆が笑ひながらおし合つて居る。町の眞中には所々に、交通巡査がいかめしく、ゆだんなく左右を見て、手を振つて居る。お父様やお母様につれられて色々の物を買つてもらつて、うれしそうに歸つて行く子供もある。年のくれの町を行來する人は、さすがに足どりが早い。

五錢白銅の旅

京畿道新安州小學校　尋四　柴田敏雄

僕の面は五錢で名は白銅である。誕生日は、大正十二年、僕は成さしたいために大ふんばつして、げんかいなだをこえて、遂に着いた所は京城のいやしんぼうの小ぞうのポケットへは入つた。ところが早速朝鮮名產の平壤栗屋のおばあさんの手へ投出された。所が情ない事には、おばあさんのやぶれさいふに入れられたので、僕はすべりおちて、ちやりんとひめいをあげたのに耳の遠いおばあさんは氣がつかないので、今でも僕をすぐらいえんの下にころがして居る。あゝ早く誰か助けに來て來れないと僕は成功所かえん下の土とほふむられてしまふかと思ふと、悲しくなつて、毎日泣いて居る。

私の心

寧川公立普通學校　高二　金洪植

アイゴーと嘆息しながら柱の時計を見上げると早や一時五分をさしてゐる何時の間に一時をうつたんだらう? ふとランプに氣が付くと焰はボーとして今にも消えそう! 色々にまはりに氣を取られた私の頭はピンンとして只指先の痛さを感ずるのみ。イキナリ扉を押して庭へ出た。月は寒そうに澄み渡つて四方はうちの駒犬迄もね靜まつて自分の息する聲さへハツキリする。思はず再びアイゴーと嘆息した。すると其の聲が鳳仙山にひびき返つてビツクリした。小さい手を小さい胸に當てた時なんとなしに悲しく沈んで行く様であつた悲しくてたまらなくなつたけれども私は此の悲しさをうれしくするのが私の本分だと私の心を勵めた

くれ行く町

釧路小學校　尋五　吉本照子

だん〱と過去つて行く、此の年も、もう數へるほどしかない。たのしくかるたとりして遊んだ、今年の正月も先達の様でしたが、やがて來年のお正月の、もちつきもやつて來るであらう。町を通る人達も、皆いそぎ足で、せつ〱と歩てゐる。自轉車に乘つて歩く小ぞうさん達も、わき目もふらず、得意先に、自轉車をけしらせてゐる。ちいさな小供達は、此いそがしい年の暮もしらず、ただ、はね、はごいたをほしさにお母さんのたもとを引つぱつてゐる。おもちや屋等には、お人形、あるひは、けんらつば、等皆ちいさな小供達を喜ばせるやうなものばかりである。ごふく屋等には、きれいなきものをかざつて年の暮の町をにぎやかにしてゐる。

わからない夜

江原道鐵原公立尋常小學校　第六學年　松原貞子

夜は更けて行く。私は机に向つて綴方の孔子を一心に文語體になほさうと錯誤をはしらした。最早十一時を十五分も過ぎてゐるので晝間でさへ人通の少い裏は犬一匹も通らない。只父母の鼾呼吸が、かすかに隣の部屋から、たかひらがひにもれてくるのみであたりは水底の様な靜かさである。一心に書きつげた私は、終の結が上手に出來ないので少しあきて來た。折角これ迄で作つたものを、このまゝ終るのも意氣地がない、と又案へつゞけたが、考へれば考へるほど頭が澄みつとして混まつて、只やたらに眠むくなるばかりで、少しもよい考へは起きない。今迄耳につかなかつた遠くを流れる渓流の音か。ひびき渡ると、あたりは一さう靜かになつて、カッチカッチと時計の音までが五月蝿いほど耳にひびく。『だめだわ』と一人つぶやいた私はそのまゝ本を重ねて眠に就いた。

どうよう

山のぼり

櫻井小學校　五年　田口徹太郎

山道三里さつさと
行けば
あつちの山に
こつちの山に
炭やく煙り
ぼつぼと立つた

つばめ

櫻井小學校　尋五　宮本良夫

二羽のつばめが
話してた
なんといつたか
きいて見りや
『南のお國へゆく時にや
大きなく
海がある
時には小さな島もある
目だまの
こけいわにもいる』

りんご

日の出小學校　尋五　宮園守一

赤いお顔の
りんごさん
いつごも
にこ〱

きつね

馬山公立小學校　三年　山田鈴子

笑つてる
何がそんなに
面白い
私もちよつと
聞きたいな
こん〱きつねが
山おくで
ないてます
こん〱〱と
ないてるの
母さんなんと
ないてるの
それとも寒くて
泣いてるの
母さんおらねば
さがしませう

ゆき

日の出小學校　尋三　椎木千代子

寒いのならば
べべ上げよう
こん〱と
まつ白い花が
おちてくる
どんな花かと
手をだしたらば
つめたひ〱
ゆきだつた

雪

開城公立小學校　四年　小良良雄

(一)
雪がちら〱
降つて來た
向ふの山も
眞白だ
此つちの山も
まつ白だ

(二)
僕はよろこび
とんでてて
うちの畑へ
雪だるま
いそいでつくつた
雪だるま

(三)
雪がちら〱
ふつて來た
空は雪〱も
白黒い
どうしてそんなに
ふつてくる

若々しくする美膚料

クレームレート

懸賞文案　當選發表

去る十月全國新聞紙上で懸募しましたクレームレート實驗効用文は應募原稿六萬八千六百二十一の多數に上り如何に多くの御愛用家がクレームレートを愛用されるかを知り甚だ感謝の念に打たれました。落選の中にも當選と殆ど同一のもの多數ありますがこれは不得已先着順によりましたので惡しからず。猶余御投稿各位に厚く感謝の意を表し併て御健康を祈上ます。(賞金品發送濟)

一等(賞金壹百圓)　東京府下平塚村字上蛇窪五二五　板垣英治殿

クレームレートは化粧の基で保健を兼ねた美膚料です。常に愛用なされば皮下脂肪の過不足を調節し艶々しく皮膚を整へて健康美を保ちます。殊に皺の寄りを良く防ぎますから若々しくなります。

二等(賞金貳拾圓)　横濱市子安町三二九四番田様方　駒井フジ殿

譽の名も床しきクレームレートは第一に安價で品質優良で内容が豐富であります。ホンの少量を用ひまして毛孔底から肌を美化し、容色を艶やかにし、温雅な芳香の中に美しく化粧が出來ます。殊に風寒き冬は理想の美膚料となります。粉白粉の下などに用ひます時一層白粉がクッキリ美しく附き奥床しい落付いた化粧が出來上ります。クレームレートは四季を通じて缺かすことの出來ぬ文明の化粧料であります。

同(賞金貳拾圓)　東京市外中澁谷四二五　大江芳枝子殿

清新な顔色の持主、これが私の督て抱いた念願でありました。この念願が朝夕のクレームレートによつて屆きました。自然の白さと滑らかさを得て生々した容貌を惠まれました。私は單なる化粧下地としてより美の糧としてゐます。母は就寢前に洗面をしてクレームレートをつける習慣になつてゐます。さつぱりして安眠が出來るのみならず、皮膚が滑かになつて隱し化粧が容易に出來ると申します。父は剃刀かぶれがしないでよいと申しまして從來使つてゐた舶來品は全然よしてゐます。今私の家はクレームレート黨になつてしまひました。

同(賞金貳拾圓)　大阪市南區堀越町富田製版所　大橋靜子殿

水仕事のあとにお使ひ遊ばせ! 手のアレを止むる許りでなく、若々しい艶と生々した光澤とに精神が壯快となります。入浴のあとにお使ひ遊ばせ!

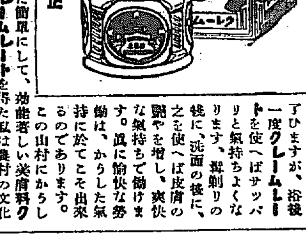
鏡り白粉下として地肌に調和の良い許りでなく、子供等の顔や手足のアレを止め皮膚の營養として最も合理的です。

同(賞金貳拾圓)　東京市外西ケ原九三八　原紅葉子殿

朝の頬にクレームレートを塗る快き、生々した色が瞬間の頬に蘇つて、滑らかさと爽かさが交響樂を奏する。青春の生命の喜びに溢れた上品な快い香り、生きてゐる喜びが高らかに脈打つ。私の皮膚にとつてクレームレートは不死の泉で生命である。

同(賞金貳拾圓)　福岡縣嘉穗郡安眞炭坑　神野芳江殿

クレームレートは四季を通じて愛用致しますが、冬はアレ止めに昼のアレに用ひても効があります。夏は化粧崩れがせず、私はこのクレームレートをよく肌に擦り込んで、過剰はガーゼで拭き取りその上を粉白粉で刷く丈のお化粧ですが良く持ちます。急ぎの時はクレームレートを擦り込んで置く丈ですがいつも生々した色でニキビ、ハタケ等一度も出來たことなくスベ〱と滑かな肌で居ることが出來ます。此の節は赤兒の頬にも涙でぬれましたのでヒビが切れましたので湯上りに一二度つけてやりましたが奇麗に直くなりました。



三等(賞金五圓)　岡山縣上房郡津川村　森野あき子殿

お化粧下としての効用　雨氣に濕らず晴天に乾かず、白粉のノリノぜよく生々とした自然美を永久保つて呉れます。皮膚の營養料としての効用　日焼け白粉焼けを防ぎ手足胼等のヒゞ荒れを絶對に止めます。醫藥としての効用　火傷、吹出物、小兒の股あひ、頸筋等のたゞれ、便秘の外用等に卓効があります。(以上實驗の結果)

同(賞金五圓)　神田區淡路町二ノ二　橋本靜殿

クレームレートを使用する人の一日
朝―洗面後　皮膚の美しさを增し晴々とした氣持になります。
夜―外出の前　皮膚の麗しさを增し充分に日焼けを防ぎます。
夕―入浴後　一日の疲れを忘れ爽かな感じに打たれます。

同(賞金五圓)　九州八幡丸山町四丁目　樋川俊三殿

男子向きとしてのクレームレート香氣が高くてそれで胡麻化した時脂の様にベタ〱した氣持のわるいクリームが澤山にある。又顔につけたクリームが臭く〱なる。こんなクリームは香々の様な男子には實際使ひ惡くい。人中で餘やに香氣が高くて如何にも何か顔につけた様に思はせるクリームは實際的に必要から使つた場合でも自分自身からきまりが惡くなる。かういふ點を持たないクレームレートは男子向きとしても理想的のものと思ふ。

同(賞金五圓)　山梨縣東山梨郡八幡村　小林和三郎殿

私は蔭葉の如に土を叩く百姓です。土とほこりと、汗と煙草の汁とで、手も顔も皮膚の色もなくアレきつて了ひますが、浴後一度クレームレートを使へばサッパリと氣持ちよくなります。塩剃りの後に、洗面の後に、之を使へば皮膚の艶やを増し、爽快な氣持ちで働けます。眞に愉快な勞働は、かうした氣持に於てこそ出來るのであります。この山村にかうした簡單にして、効能著しい美膚料クレームレートを得た私は農村の文化の爲に、幸多きを祈るのであります。若々しい氣分の許に文化は訪れる。

同(賞金五圓)　尾の道市外向島江奥　栗原武子殿

『つけた左手
つけない右手
並べて見れば
絹と麻』

同(賞金五圓)　新潟縣小千谷町西脇商店内　山本平吉殿

近代文化の發達につれ、幾多化粧料の發賣を見ると雖萬人の最も嗜好に適し用途の廣きをクレームレートとす。商品を一度愛用するや脂肪を押へ、アレを防ぎ、男子素顔に用ゐて卓越せる美を發揮し、一般婦人の化粧下に最適にして皮膚を滑かに、且つ健かにすること妙にして實に在來品に比し優秀なる化粧料として推奬す可き必需品なり。

同(賞金五圓)　大阪市外玉手町　豐田織方　孤里丁一殿

四季剃刀で荒された皮膚が、晩秋の冷やかな風に觸れてヒリ〱したのが、早速つけたクレームレートのお陰で、心地良い春風に撫られてゐる様なしつとりした肌觸りを覺え、床しい香さへ含まれて、晴々しい氣分が自然に顔色にまで現はれて來る。

同(賞金五圓)　大阪市西區江戸堀南通三丁目七番地　倉橋様方　ルイス、ナカイ

南米アルゼンチン共和國は、世界でも有名な美人國であると同時に首府ブエノス・アイレス市は南米の巴里と呼ばれる程のフランス風を尚ぶ處です。そのフランス風を尚ぶ美人國に、日本製のクレームレートが、タレア・デレチエと呼ばれて一般家庭に廣く愛用されてゐます。彼地へ參りまして初めて美膚料として洋の東西を問はず如何なる人の皮膚にも適するクレームレートの効用の偉大なのに驚きました。

同(賞金五圓)　吳市本通四丁目二十七番地　佐々木鳴子殿

クレームレートの愛用者　いつも化粧に「ムラ」がない。

同(賞金五圓)　神奈川縣高座郡有馬村　加藤久子殿

夫は脂肪性、私は荒れ性で困つて居りましたが、クレームレートを愛用しましてからは、夫は脂を押へ、顔が汚れず、私は荒れを止め若々しくなりました。

四等(賞貳圓進物品)

東京市黑見佐殿神林玉枝殿山中篤子殿兒玉桂子殿川田かづ子殿東京府下栗山とし殿田淵美紗子殿遠藤庄藏殿中島松枝殿犬丸みどり殿大淵慎一郎殿小倉久子殿長野縣田原ゆり殿盛岡縣佐々木きよみ殿神奈川縣内田紫殿岡田よし子殿山梨縣青山あさ子殿仙臺市鈴木政郎殿元木信次郎殿名古屋市生野豐子殿黑澤靜子殿浦口秀子殿和歌山市賀志靜殿水戸市遠藤とし殿茨城縣内山きん子殿長崎市淺野信子殿福岡縣ヶメノ兵殿熊于木卯月殿福岡市外武本梅子殿鳥取縣藤原博明殿神戸市的場とみ殿勝日秀雄殿埼玉縣鈴木龍藏殿橫濱市三宅榮一殿林潤一殿大阪府下羽室席殿大阪市中野ヒサエ殿藤井ツノ殿中野五九子殿大分市數動文子殿靜岡縣藤曲竹雄殿福島縣猪股末吉殿滋賀縣山崎靜子殿群馬縣石橋道子殿佐藤みゆき殿靜太細川友枝殿北海道大村孝藏殿平治とく殿岩手縣市菊地仙圭子殿雜村清三郎殿

五等(レートメリー一瓶宛)　三百名(紙面の都合にて御氏名略)

レート化粧料本舗　株式會社平尾贊平商店　東京市日本橋區馬喰町一丁目

楢林博士推奬・片瀬博士鑑査

ワダカルシューム錠

婦人　殊に妊婦に對し保健上必要なるは勿論胎兒の發育を助成し陣痛の障害を除き分娩時に於て出血を抑制し安産せしめ且乳量を豐富ならしむるため現時盛に勵獎せらる(片瀬博士說明書進呈)

發賣元　大阪道修町　和田卯助商店
關東代理店　東京本町四　田邊元三郎商店

平壤大和町
內科　小兒科　藤本醫院
院長　藤本四方辰
附屬　花柳病專門療院
入院隨意　電話二〇〇番

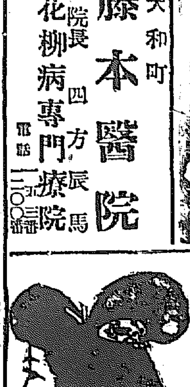
斷食も下剤もいらず苦しみも疲れもせず驚く程偉大の効力あり(說明書御請次第進呈)

登錄商標　十二指腸藥　アシキロ丸

本劑を用ふるときは忽ち顔色櫻色になり元氣百倍する事請合又心臓病にも特効あり

藥價!!　七日分一圓　二十三日分三圓　四十日分五圓

調劑　本舗　熊本縣隈府町　袋屋藥局
朝鮮　代理店　釜山辨天町　藤田藥舖　振替京城一〇二



髪をしなやかに美くしく黒々と艶を出しふけを去りふさ〱として心地よく

オシドリ椿香油

ジヤスミンローズの香りは舶來香水以上　貴婦人紳士の御愛用せらるゝ佳品なり

本舗　東京　井上太兵衛

資本金　壹千五百萬圓
積立金　繰越金貳百參拾貳萬圓

株式會社　十八銀行京城支店
京城府黃金町二丁目　電話本局六〇八番　振替口座京城一四番

同　新龍山支店
京城府漢江通り十三番地　電話龍山五二〇番　振替口座京城一八三三番

同　龍山出張所
京城府元町二丁目　電話龍山一八番

銀行一般ノ業務ハ精々確實ニ取扱可申又京城支店及龍山出張所ハ株式會社長崎貯蓄銀行ノ代理事務取扱申候

本年中に於ける朝鮮財界の推移(五)
—食糧問題で賑つた七八月—

七月

下岡總監聲明(四日) 下岡政務總監就任と同時に朝鮮統治の第一義として産業開發の急を說き一身以て之れに當らんことを聲明し由來朝鮮産業の開發を說くものはあつたが其の實績を舉げたものは幾何かある、此時に當つて此聲を聞く在鮮人士は氏が苦節十年間の涵養を傾注して必ずや酬ゆる所あるを期待したのである

旱水害激甚(七日) 前月來の旱魃に南鮮一帶は植付不能の程度に陷り北鮮西鮮は之れに反して霖雨過多のため水禍を蒙り京城附近の水稻は爲めに流失の憂き目に遭遇した結果は甚しく減收の懸念甚しく米價は一般に騰貴し米價は低落を續けて

米倶樂部廢止(十一日) 由來兎角の批難があつた米倶樂部

(定期米注文受渡)は一般の反省と仁取仲買側の反省に依り此日を以て一仲買店一倶樂部主義を實施することゝなり即ち倶樂部の一掃に努めた結果多少此間の弊害を除く事は出來たが此種のもに限り當局側の徹底的取締りなき限り撲滅は到底不可能で『石川や濱の眞砂』の類と同じだとは當時の皮肉的な風說だつた

實商合併總會(廿二日) 前月の大株主會で大體に於て合併と内定した實商兩銀行では此日午前午後に分れて既に發換した體驗に準じ合併案を株主總會に諮り兩銀行總會を開き一致を以て合併を可決し平重役は兩行より四名宛を推薦することゝなつたが頭取及專務は今後資金融通の關係上鮮銀行たる鮮銀に推薦方を一任した

鮮銀店長會議(會議) 鈴木副總裁の入鮮を機とし鮮銀では此日鮮内各支店長を召集し業務

一般につき協議したが過は今回改正された新制の申達し並に之れに伴ふ今後の營業方針に關する協議等であつた

殖銀債券賣出(廿三日) 過般當局の認可を得て成立せる殖銀社債五百萬圓は此日より内鮮一齊に賣出したが新内閣の非募債主義に幾分緊張味となり所謂民間資金放資銀の折柄とて期日を俟たず立所に賣切れの盛況を呈した

商銀重役内定(廿八日) 合併決議以來鮮銀一任となつて居た商銀重役は詮衡の結果頭取に財務局長和田一郎氏副頭取に前商銀頭取趙鎭泰專務に鮮銀釜山支店長古宇田豐三氏と内定し平重役には實銀側より中村再造山口太兵衞、和田常市、古城菅堂の四氏商銀側より金漢奎張斗鉉加來榮太郎の三氏推薦されたが和田氏の頭取は下岡總監の就任と同時に草間財務局長の來任を見ることゝなつて居つた關係上與に當局と鮮銀で相談の結果此の推薦を見た譯で古宇田專務は鮮銀在職中より今度の推薦當任者たる鈴木副總裁のお眼鏡に叶つて居た關係からお前一ッ行つて見ろとのゴ託宣によつたものだが此の一切の切り盛りは鈴木副總裁のお手料理によることは勿論

殖銀社債追加(三十日) 廿三日五萬圓の社債賣出て大成功した殖銀では此の機を逸せず追加發行の形式で超過分を受入れして更に三百萬圓の追掛け賣出しを開始したが這は既に五百萬圓の賣れ行き具合如何によつて當初から仕組んであつた趣向で石井さんのコール漁りも茲まで來れば國個の商賣人だ折角御奮闘を望んで置く

だが果して鈴木さんの處方が當つたかどうかは今後商賣の步み上の具合で分る譯で今暫くはお目どめてゴ一覽

八月

賚澤品關稅(七日) 去月二十一日付を以て公布された賚澤品の關稅引上に關する法律は同時に朝鮮にも施行する旨の勅令此日の總督府官報で發表された

財務局長更迭(十三日) 豫定の通り和田財務局長辭任し草間秀雄氏の就任を見たが之れで天民博士も愈々國苦しい官服を脫いで商銀の大番頭として前垂掛けとなつた譯だが博士と前垂れ何だか妙だネ果して天民氏が角帶を締め得るかとは此の當時の偽はらない取沙汰だつたが…

鮮銀定時總會(十六日) 此が昨今の悶度や奈何

殖銀定時總會(二十日) 殖銀でも此日定時總會を開いて年九分の配當を可決したが鮮銀の六分に比べて之れは又たドエライ成績で絕へず大藏省日銀などからキメ付けられ而已ならず滅配まで迫られた鮮銀から見れば羨ましいならう山吹だつたらう

日鮮銀では東京に定時總會を開き移管に關する定款變更と年六分の配當案を可決し同時に欠員中であつた掛井理事の後任に柚田恒太郎氏就選した

鮮銀移管實施(同日) 既に調印濟の鮮銀移管は此日閣議で九月一日より實施するに決定愈異動に光ることゝなつた

これからお姑の眼はメン〳〵とある

商銀總會(三十一日) 實商兩銀の合同成立で旅合併後の第一回總會を開き所謂吸收合併に因る定款の變更並に重役の改選を行ひ(顧觸は既報の通り)さしも喧しかつた問題も茲に目出度解決したが目出度からぬは前商銀專務岩崎虎次郎君で君は當初からヒチ六つかしい株主連の調停やら親銀行との間に介在して隨分と氣苦勞もしたが在任中の焦げ付きと瀬戸際での總花的行員昇給が禍ひして遂に合同の犧牲者となつて誤られたのは返すがへも氣の毒だつた

満洲粟の輸出餘力
大體に百五十萬石見當か
某當業者談

最近満洲粟の狀況を通觀して歸城した某氏が今後の輸出餘力に就いて語る所に依れば

目下産地に於ける狀況は極度の狀態を告げ支那商人も大體に於て困憊の狀態に在るに拘らず折柄の出廻期に際し何れも買腕強く相場は依然堅調を保ち居れり

長春	八圓五十錢
鐵嶺	八圓二十五錢
開原	八圓五十錢
奉天	八圓三十五錢
遼陽	八圓三十錢
安東	八圓五十五錢
營口	八圓八十五錢

と出廻り前の狀態に比して大體に於ける新粟は割高の情勢に在るが本年に於ける満洲粟の收穫高は本年度新粟は十一月下旬から漸次良好なりしも本年は既に十一月より相當の出廻を示したれ昨年の新粟が十月實東溝及鴨綠江を經由した出廻額は四十五萬で本年は四十五萬と五萬を增し十一月には昨年の七十三萬に對して本年は百八十二萬と激增し本月も如上の趨勢を持續するものと推測されてゐるがその理由は朝鮮粟の減收に加へて鮮米の減收二百三十餘萬石と價額の關係より鮮内地移出增加に依るもので鮮米の出廻狀態も昨年同期に比して三倍乃至四倍の荷動狀態にあり此等を綜合すれば向後の粟輸入は一層の激增を來すものと思はれるが爲に本年十一、二月の輸入は實需以外に思惑も手傳ひ元山城津方面の荷兌れの傾向もあり勞銀等の目先三十圓臺前を豫想してゐる向もあるから目先相場は多少下押すかも知れない而し大體に於て供給の均衡を失してゐる今日假に外米の騰貴あるにもせよ、先づ本年の鮮内に對する粟輸出は以下の如く相當增加するのであらう(七石二…………軍)

▲安東五百軍▲海城三百五十軍▲遼陽六百五十軍▲奉天一千軍▲鐵嶺五百軍▲昌圖八百軍▲四平街一千二百軍▲八面城三百軍▲四洮線二百軍▲長春七百軍と合計六千二百軍となり向後の輸出總餘力は百三十萬二千石と目されてゐるが本年度總輸出量の豫想は本年十月以來を加へると約百五十萬石見當と見てよからう

東拓顧問
李圭完氏に内定

東拓顧問松永鍊氏の後任は既報の如く尾崎理事の手許で物色の結果總督府の諒解を得て前全北知事李圭完氏と内定し十九日正午尾崎理事は李氏と會見する所あつたが尾崎理事歸東の上正式決定を見る事となつた

李圭完氏は朴泳孝の股肱にして朴氏が改革運動に失敗して日本に亡命せる際隨行し歸鮮後警務使に任ぜられ一旦民間に下り大正江原道知事に任ぜられ更に咸鏡南道知事に任官し退官に行政整理の結果辭任したのであつて産業施設に付ては相當識見を有せる人で蓋し適任であらう

龍銀整理進捗

【東京電報】龍口銀行整理問題に付いては既報の如く米井上總之助氏が仲介し目下具體案を作成中の處生憎同氏令息死亡の爲に二三日安田の中止の狀態であるが十九日午前中兄玉義雄氏及安田銀行本店に結城豐太郎氏と會見重要の事を協議せずとも約束出來た事は別に事細かな工作との協議を見ることと

堂取重役改選
島德系敗北

【大阪電報】堂島取引所は十九日午後四時から定時株主總會を開き豫ての懸案たりし高橋氏其他を可決の後、臨時重役總選擧に移つたが結局理事長に高崎親介、理事に今村八郎、岡田榮次郎、武内作平、監査役に石黑行平、牛尾嘉吉、島德系の林作藏の諸氏就任したが林氏は元々島德系であり理事長に就任の野心を有してゐたものであるから之を承服せず訴訟綿續の態とすること

氏を訪問し口頭を以て重ねて正金銀行との合併に付諒解し充分の援助を得たるを以て勝田頭取井上氏の出馬を乞ひ續々進行せしむる筈であるが折柄年末ともなり資金の需要も加はるべきを以て年内に大綱丈けにても決定したき希望である尚合併に付いては約三分一の減資を斷行されるらしい

東株今期配當

【東京電報】東株は二十日午前十時より取引所事務所に定時總會を開き當一期四圓と決し並いで新理事に岡崎國臣氏理事に長瀬欣司氏當選した

になつた、之がため島德一派の堂島取引所は亂れた譯である

綿布又復慘落
目先反撥氣構

綿糸は前日來米棉八十錢安印棉不振不活潑なるに大引遂限三百八十一圓四十錢と二圓八十錢高先三百四十八圓七十錢と二圓二十錢高を何れも引戾し綿商を聞せたにも不拘、當地綿布は三エ一三百三十圓臺を固く維持した相場も買線不振と年末金融逼迫に依る投物續出に十九日三エ一二百二十五圓出來、二十圓出來は日後に三百十五圓と掌割より十七圓方の慘落を告げ許三百數十俵の大手合となり市況頗る混亂を極め人氣更に軟化したが後と三百二十五圓の買崩と賣方の先高見越による賣惜みに胎風一過灰汁拔となり昨日の投相場を大底として頗ぶ大勢に逆れて反撥し新正明けには意外の反撥を呈するものでないかと當業者間には觀測してゐる而して以上を現在採算點より見れば最近印度方面より粗布の引合盛んに行はれその出來値は十六圓乃至十六圓二十五錢を示し既に數百俵の商談成立してゐるが之れを京城相場に見るに三エ一三百四十圓乃至四十七圓見當となり以て必ず此の慘落後相場の反撥あるものと觀られて居る

京鐵扱米增加
局線內發送

本年四月以降に於ける鐵局線發送米狀況は京城へ向けて發送された米の數量は十一月末總計に於て二十八萬七千三十五噸にして之を昨年同期の二十四萬八千四十七噸に比し約一萬五分七厘の增加を示してゐるが月別數量は次の通り

四月	四三、七〇八噸
五月	二九、一六八噸
六月	一九、七七四噸
七月	一四、九一一噸
八月	二四、九九三噸
九月	一七、三一八噸
十月	三六、三七六噸
十一月	七四、八二六噸
計	二六一、一七四噸

預金協定會議

京城組合銀行の預金協定は既報の通り二十日午前十時より銀行集會所に於て代表者會を開き種々協議する

上海航路滿船

(二十五日仁川へ入港すべき朝郵上海航路平安丸は往航は砂糖セメントにて一千二百噸と滿船し復航も上海粕小麥粉五、六百噸其他雜貨油粕、棉實粕、麥糟等、合計九百噸を積し開始以來滿船の新記錄を示したが該航路は朝郵としては甚だしき影響はなく當分相當繁忙を示すであらう

海外經濟電報(二十日)

倫敦銀塊	三十一片十六分の五
紐育銀塊	六十七仙四分の三
	八分の一安
米棉	ミッドリング
現物	九四四圓
先物	九四四圓
印棉	五十錢安
英米爲替	四弗七一仙丁度
	二分の一高
スチール	一一八弗八分の三
	四分ノ一高
アナゴンダ	四二弗二分の一
	八分ノ五高

日銀概況(十九日)

發行高	一三六、三四	增八、九四
正貨準備	一〇八、〇三	增ナシ
限外發行	一九、三三	增八、九五
貸出高	四四一、九四	增七、三三

株式(二十日)
大新擡頭

前場大新高　今朝は大阪大新八十七圓六十錢より八十八圓七十錢引の新高値を入れ稍擡頭步調を呈し大新に對しては吉見筋の腰入買ありしも何分季節關係から高値は買方の利喰多く弱氣の賣物もあつて活氣添はず八圓三十錢と太阪の商に止め警戒依然嚴しき振合があつた其他も相變らず目立つた進み手なく閑散裡に同調を繰返して大引(短期前日止値比較)

△京取保合△仁新十錢高△鐘新二十錢高△大新一圓高

後場續騰　後場は大阪大新八圓六十錢の移りに先高人氣強く大新は八圓九十錢と六十錢高に寄り付跡大阪二十錢の下押に同値を付け小安かりしも跡大阪次爪高の九圓十錢カ圓ドタ引を入れ八圓八十錢九十錢ドタと引際八圓九十錢と止め其他は變らず大新のみ強調を呈して大引(短期前場止値比較)

現株出來値(二十日)

長期

銘柄	寄付	
京取	引寄	一三〇、〇
仁取	引寄	九〇〇
新同	引寄	三三〇
新同	引寄	七〇五
鮮銀	引寄	一七五
同新	引寄	四八五
殖銀	引寄	一一九
同新	引寄	三五五
商銀	引寄	二三六
新同	引寄	一〇三
新二	引寄	三六〇
商銀	引寄	六五
同新	引寄	
東拓	引寄	四二〇

短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取		一五・一	一五・二	一五・〇
仁取				
同新				
朝新				
大新	八八・七六	八八・九	八九・〇	八八・七五

▲東京現株電報未着

綿絲安響かず

綿絲は今朝更に續落を告げたが鐘新は相變らず百〇五圓處を中心の往來相場を續け綿絲安も案外鈍成である元來鐘新の買根棒は挑込股敗說に在りて綿絲の騰落は或程度外には殆んど進み手なく活氣薄の觀があつた何分にも年末關係から一般に春高を見越しつゝも一と先づ手仕舞つた上新春更に乘り出さんとし機を覗て手詰めんとの折柄丈けに斯く活氣薄の商情を呈しつゝある次第で買氣の潛在は何等變ることなく容易に得り難いものがあり綿絲安と紡績株の軟調以外には何等の懸念材料なき折柄鐘來鐘紡新潮に集中した人氣は新紡株の軟調と共に大株新潮に轉向するに至り斯くも擡頭步調を呈するに至つたもので斯る商情は春高を見越されつゝある折柄る興味ある商情であると稱されて居る要するに頃來充分に鍛練した揚句丈けに斯く警戒嚴びしき商情は氣味ざとしては申分なく人氣は採算本位より漸く投機本位に馳せんとするに至つたと共に値頃の低位にある大新としては年内尙相當の期待を掛はれつゝある姿である

大新擡頭步調

大新は頃日來活氣乏しき裡にも强調を續け春高人氣は依然旺盛の振合を示して居るが今朝の大阪は八十七圓六十錢と同事に寄り付いた跡徐々に返して遂に八圓七十錢引の新高値を入れ稍々擡頭氣勢を呈するに至つたが吉見筋の腰入買以外には殆んど進み手なく活氣薄の

出來高

▲長期	出來不申
累計	二、四〇〇枚
▲短期	一、四九〇枚
累計	三八、一五〇枚

△京取保合△仁新十錢高△鐘新六十錢安(配當落)△大新六十錢高

短期喰合尻

▲大新取組高四、四六〇

賣方		買方	
共注	一五〇〇	有田	五七〇〇
成清	一九〇〇	白井	八〇〇〇
新田	二四〇〇	吉見	三五〇〇
金秀	一五〇〇	金龍	一二〇〇
南部		田中	一五〇〇
白楽	二九〇〇	定岡	九〇〇
代田	一八〇〇	関	
	二七〇〇	市川	四九〇〇
	八六〇〇	越	五四〇〇

算定と日步

▲二十日

銘柄	算定	代引	日步
京取	一二五〇〇	一・二六〇	二四
仁取	九〇〇〇	一〇	
仁新	三三〇〇	八四〇	七〇
朝新	七〇〇〇	一〇	一〇
拓新	二〇〇〇	三六〇	一〇
安取	一一〇〇	一九〇	一〇
鐘新	一〇五〇〇	二七八〇	一〇
大新	八八〇〇		四

以上日步一日分

公社債株式賣買(一)

地株賣買は京取市場にて顧客本位に誠實を旨として仲買取扱可申候公債、社債、内地現株は大阪野村銀行證券部及大阪屋商店代理店となる故銅々御便宜に取扱可申仰間多少に不拘御用命願上候

京城本町二丁目 田中友吉商店
營業所 黄金町二京取市場前門前 電話 本九九參番 本參〇五四番 自宅 本五八八番

愈年末場相か

大新鐘新の今後に對しては一般に春高見越しの人氣であるが取組狀態と綿絲の反落とは買方の手詰め急ぎとなり爲めに或は番狂はせを演ずるに至りはしないかと危ぶんで居る向も尠くない併し綿絲安は自然鐘新新高より大株新潮に對する買玉整理を促進せしめて今や年末ドン詰りの一掃除も大體一巡せる模樣となつたと稱され右整理完了と共に安値は更に買拾はれて今朝の如く擡頭氣勢を呈するに至つたものと解され斯くて愈々春高見越しの一相場を演ずるものであらうと見られて居る

京米豆取引所 仲買人 中買人

鐘新配當落

鐘新は今後場から配當落ちとなつたが大阪百〇五圓九十錢を入れて三圓六十錢と付け二圓三十錢方下げたが之れを鐘新今期配當三圓八分二圓三十七錢五厘落として見ると配當丈け下げた順當の相場で當市場後場の大引四圓五十錢を前場止め五圓三十錢に比すると一圓七十錢方昂騰した勘定である

の反響を與へるに過ぎない關係から鐘新としての綿絲安脅威の程度は既に下げ盡したと同時に安値は買はれて結局一段高に昂騰するものと見られて居る

大阪長期取引(二十日)

銘柄	前場寄付	大引	後場寄付	大引
大株	一〇三・八〇	一〇三・九〇	一〇四・一〇	一〇四・〇〇
同新	八九・〇〇	八九・四〇	八九・九〇	九〇・〇〇
郵船	八〇・〇〇		八〇・一〇	
同新				
商船	三二・六〇	三二・六〇		
同新	一三九・〇〇	一三八・二〇		
鐘紡	一二〇・〇〇	一二〇・四〇		
同新	一〇四・〇〇	一〇五・三〇		
東新	一〇八・一〇	一〇八・〇〇		
日魯	一〇八・一〇	一〇八・〇〇		

大阪短期取引

銘柄	前場寄付	大引	後場寄付	大引
大新	八七・六〇	八八・七〇	八八・九〇	八九・二〇
鐘新	一〇四・九〇	一〇四・七〇	一〇五・九〇	一〇六・五〇

安東株式

	寄付	大引
▲十九日後場 安取 先當		
▲二十日前場 安取 先當		二一・二〇

米況(二十日)

仁川期米

前場氣崩れ　大阪前寄三十九圓四十一錢と十一丁安に寄付たるも地場は上較成の關係上先三十四圓六十九錢と僅か三丁安に始めたが小口買方の嫌氣投げに當三十四圓十錢より三圓八十五錢中四圓二十五錢より先六十錢と更に彈けたるより金太其の他買方の手詰めに六十五錢と戾し大阪七節四十一錢の小戾しを入れ七十錢と締りたるも六十九錢と頭低く大引

後場更に崩る　大阪八節後に叩かれ丁安を入れ中三十九圓三十一錢と十一丁安に寄付大阪跡安に先六十三錢と六十三錢と押したる折柄大阪五四節五十錢と押し三十圓四十五錢を入れて六節二十錢と崩れ大阪止め八十錢の小戾しに二十八錢と引

受米悲觀安

今朝の阪地安は五萬餘石と云ふ當限の大量受渡しが却つて買方悲觀の的となつて小口買方の嫌氣投げを喚むだのが原因らしい成程山田が大量の渡米に尠なからぬ犧牲を拂つて其受取を行したのは要するに買方の資金を固定せしむるのが第一の目的であつた今假りに一石十圓宛の頭金を要するとして今回の受渡しに依つて買方は五十萬圓の金を固定せしめる事になるので買

米界餘聞

喧しい問題であつた阪地當限受渡しも五萬餘石と云ふ大量に上つた山田筋も思ふまゝに米を抱かせて先づ目的は達したと云ふ譯だ▲然し買方が資金の固定に苦しむで手も足も出ない樣な窮に陷つて來るかどうか當限落後の相場が反對に猫の傾報りと暫しくヂリ〳〵後ちさする所を見るとロでこそ五萬石と云へ其れ丈の米を朝鮮から求めるには五千噸級の船で五六杯も運ばねばならぬのだから其の重りでもヘタバルのが當然かも知れない▲殊に一石十圓宛の頭金を要するとせば五萬石で五十萬圓と云ふ大金がネンネコてしまうのである▲其れも受米の尻からドン〳〵捌けて行けば問題はないが介府の中で三四ケ月も唸つれた上に此の中先にも又多量の米を受取らねばならぬとなつた日には丁度今春と同樣の憂目に陷りはせないか▲更に聞昨年も此の十二限に買方が六萬石と云ふ大量の米を受取つたのが病みつきの本でどの詰りは米と心中の道行であらう

仁川相場

▲二十日仁川後場常限

當限	中限	先限
(一)三三・八〇	三四・二〇	三四・六九
(二)三三・四〇	三四・二〇	三四・六九
(三)三三・八五	三四・一〇	三四・六二
(四)	三四・〇〇	三四・五五
(五)	三四・一〇	三四・六五
(六)	三四・〇〇	三四・七〇
(七)	三四・二〇	三四・六九
(八)三三・八〇	三四・一〇	三四・六九

取組高	
値段	常限　三三・九〇
	中限　三四・二〇
	先限　三四・八〇
出來高	四萬五千石
累計	四五〇二〇〇石

各店の俵合せ

賣方		買方	
丸ウ	五六〇〇	丸マ	六一〇〇
丸カ	一九〇〇〇	丸福	三〇〇〇
金益	一〇〇〇〇	金太	一〇〇〇〇
丸イ	一〇〇〇〇	丸九	一〇〇〇〇

先限			
丸ウ	二三〇〇	丸玉	三〇〇
金益	五一〇〇	丸マ	二四二〇〇
豐	一七〇〇〇	丸イ	四六〇〇〇
山布	一四〇〇〇	金太	一二〇〇〇
ス丸	九〇〇〇	丸平	一一〇〇〇
丸玉	八〇〇〇	丸カ	九〇〇〇
丸福	四〇〇〇	丸タ	七〇〇〇
丸大	三〇〇〇	丸平	二〇〇〇
丸米	三〇〇〇		

神戸の受米響く

大阪當限の大量受渡しによつて買方悲觀に傾いた折柄今朝神戸當限の納會にて其の受渡しは三萬三百石と云ふ大阪に次での大量であつたため買方悲觀の人氣は一層濃厚となつて來た樣で後場は大阪四節の不勢に陷つた

當限受渡し

今前場を以て納會を告げた仁川當限受渡しは石數六百石値三十四圓十七錢にて渡方丸百石⊙六百石⊙丸米百石受方⊙六百石である

外米豐作と脅威

今や神戸米現物店よりの狀報に依ると蘭貢米は從來田舍何きとして移入されたるものなるが本年は市中の混合米として頗る行き良好を極め現在市中に散布せる外米在庫品は殆どなく第二回新米五十萬石の移出力に對し其の内既に三十萬石は契約濟の模樣にて又た海外小麥の現狀は世界的不作で外米以上の高値を維持せるも外米は反對に一般的豐作を豫想され其の輸出餘力は蘭貢米二百五十萬噸西貢三百萬噸選羅米百二十萬噸即ち六百萬石年に比し合計百萬噸見當にて昨年の餘力增加となる譯で且つ滿洲粟も又た今後尙ほ二十萬噸の輸出餘力を有し居る等補充米や代用食糧の豐富な年柄であるから不作況の内地米も左の補供食糧に緩和せらるゝのみか或時期に於ては或程度の脅威を與へはせめかと云つて居る向もある

京城正米

定期當限落後の鈍狀を傳へて一般氣配軟調に傾きつゝあるも穀高關係にて手持筋は採算上安値賣惜みの振合ひある爲め相場は東角下足際はず今朝は三等合格三十五圓四十五錢四等三十四圓九十錢地回玄米穀良都三十三圓神力三十二圓五十錢處の持合ひ見當なるも大阪當限の大量受渡しより來る今後の移出懸念もある際とて玆年末旁賣人側は何れも警戒見送りの姿である

大豆　新規注文薄と採算上利鞘のなき折柄にて必需以外の買氣添はず龍山二十一圓二十錢長湍二十圓八十錢連鐵二十一圓猪みの持合ひ唱へである

仁川正米

丸キ角チ四等卅四圓九十錢南市四等卅三圓八十錢北四等三十三圓十錢信川四等三十三圓九十錢海州四等三十三圓八十錢延安三等三十四圓二十錢穀神力十錢五厘五毛在來種十錢三厘大豆京金擴二十四圓龍山二十四圓八十錢開山二十圓八十錢長湍二十圓六十錢川二十圓四十錢見當である

釜山正米

現物神力三十五圓四十錢一月中限三十五圓五十錢一月末限三十五圓七十錢より六十八錢二月中限三十六圓より〇三錢

群山正米

現物三十六圓七十錢一番二月中限三十六圓九十三錢より九十錢▲二番一月中限三十六圓十八錢一月末限三十六圓六十錢二月中限三十六圓八十錢▲三番一月末限三十六圓六十三錢より六十五錢二月中限三十六圓八十八錢より九十三錢月末限二千百石

鎭南浦正米

一月末限三十五圓四十錢月末高四千二百石

江景正米

十九日夕場二月三十六圓五十五錢十日前場三月中限三十六圓五十錢より三十三錢

○東京

▲二十日

	前場	後場
一節	四〇・六三	四〇・六一
二節	六一	六一
三節	六〇	六〇
四節	六〇	六〇
五節	六二	五四
六節	六三	四〇
七節	六九	二〇
八節	六三	一一

○大阪

▲二十日

	前場	後場
當寄	納合	納合
中寄	三八・九一	三八・七一
止寄	三八・八七	三八・四六
一節	三九・四一	三九・三一
二節	四一	二七
三節	四〇	二〇
四節	三五	〇六
五節	三一	七五
六節	三二	八〇
七節	四二	
八節	四〇	
九節	四〇	
十節	四二	

引跡氣配五十四錢

○神戸

▲二十日

	前場	後場
寄付	三八・六二	三八・三九
止め	三八・四四	三七・九四

○下關

▲十日

	前場	後場
寄付	三八・六三	三八・四五
止め	三八・六五	

○桑名

▲二十日

	前場	後場
寄付	三九・九八	三九・八八
止め	三九・八七	三九・三六

○大阪三品

▲二十日

	前場寄付	前場大引
十二月限	三七五・一〇	三七六・五〇
一月限	三七四・三〇	三七四・七〇
二月限	三六五・六〇	三六七・二〇
三月限	三五七・〇〇	三五八・四〇
四月限	三五一・五〇	三五三・八〇
五月限	三四七・三〇	三四九・一〇
六月限	三四六・八〇	三四八・二〇

▲二十日

	納合	後場大引
十二月限	三七三・五〇	三七一・五〇
一月限	三六七・〇〇	三六五・一〇
二月限	三五八・〇〇	三五五・五〇
三月限	三五一・五〇	三四九・二〇
四月限	三四六・五〇	三四五・二〇
五月限		三四五・二〇
六月限	三四五・〇〇	三四四・八〇

津の國屋小染(四十三)
小金井蘆洲

奧『イヤ〳〵樂、無禮講ぢやに依つて受けますやうに』三勝へ何のやうに仰せられましても…殿、アヽコリヤ〳〵樂、奧が折角左樣申すのであるから受けい〳〵、もシ其方が苦しくて飮み切れんとあれば予が助けてやるぞ』飮つぽど鼻の下が長くなつて居る、樂さま止まづて御家公御寵愛が日に〳〵重なつて居るのは結構だが、お大名の御殿に御家公にあがつたらチト行儀作法を見習はなければなりません、穢い奧方から下し賜はるお盃を、彼れ是申して否み參らするは是りや御無禮と申すもの、サ、お酌をいたしませう』親父が卑しい町人だけは餘計だ、グッと腹に臨つたけれどもお樂は酒の色も變らず、樂、恐れ入りました、杯を差出して一杯なみ〳〵受けたのだ、殿樣は横目にジロリと見て、アー、お樂が無調法るだらうと思つて居ると、ナニ、困る處ぢやない、奧樣に會釋をして徐いてキューッと一息に飮み干した、これには殿樣も驚きました、殿『美事ぢやの、重ねて今一盞いたしたら何うだ』岩波酌をいたして取らせい』樂、有難き仕合せにござります』再度の仰せ、それでは御免蒙りまして……』とお盃を受けた時に、奧方の後からヌーッと出たのが老女の岩波と云ふ者です、此者が奧方の香氣の片棒を擔がうと云ふんだ、九つの時に奧方のお御殿に御家公に上つて爾來七十歲の今日まで男の肌を觸つたことのないと云ふ人生の何たることを味はつたことのないと云ふ憫れ果敢ない婆アです、それだけに了間がねぢけて居て兎角思いことをする、奧方が佐竹家に片附くに就て一緒にお供をして來て、お取方附の女中といふので權勢並ぶものがございません、殿に厄介の婆アで、昔は此のお局女中などはお嗜みが好いと云つて幾つになつても紅白粉を付けたものであります、されば此の老婆も七十になつて顏にはベッタリ白粉を付け、口紅を差て對に見たばかりで厭々しい婦人です、頭は丸髷輪で五六本殘つて居る毛を假りに附け髷をして居やうと云ふ次第です、これが銚子を持つてヌーッと進み出た、此の者の考へには奧方様が酒の上が聽いと斯う申立つた事が好からうと、親の盃鏡から主う云ひなしたに違ひない、此奴は一つウンと飮まして弱らせやらうと斯う云ふねぢけた了簡だ、岩、アヽこりやお樂殿、妾がお酌をいたしませうよ、お前は神田今川橋の津の國屋といふ卑しい町人の娘容色好く生れた爲に殿樣のお目に留まるのも同じこと、酒を強ひれば止まで飮、幾らでも飮んでやらうといふ心になりました。

三杯目の奴をまたキューッと飮んだ、いた、愈々以て殿樣かお驚き遊ばして、殿、アア是りや樂、其方に左程の酒量があらうとは予は思はんであつた、予が國入りの一時間、盃を差しても僅て一遍も口にいたしたことがない、左樣酒量があるならば予の前にある有明といふ七合五勺入りの大盃、これを一つ過ごせよ』と右の手を差伸べて『イと臺出しになりました、お樂に於ては酒を必ず飮なまいと神や佛に誓を立つた譯ではやアないが、は飮むなよと雨親からも吩咐けられて決して飮むまいとコウ思つて居たんだ、それが久しく振で三献の酒を過したので、腹の蟲が癢ぶまいことか、久し振りのこと故五臟六腑にキューと染込んで飽ちの間にトロ〳〵として來た、處へ今度は有明といふ七合五勺の大盃、都合一升二合五勺の酒を呑んだのですから堪りません、樂、エ、モウ供僕ったい一寸切られるのも一寸切

(以下次號)

全州の歲末

【全州】今年も餘日僅少となつたのと先日來の降雪が消えぬので俄に〳〵季節氣分が漲つて來た大正町通りでは大賣出しが始まつたので丸山や矢野の兩吳服店では店頭を飾るかに競つて客足を引いてゐる態度で呉服屋出井加登屋等では種々の目新しい品が到着したので之れ又人氣を引いてゐる其他魚屋雜貨屋等でも正月物をボツ〳〵飾り始めたので何となく氣忙しい氣分漲つて來た役人のボーナスもソロ〳〵醉金が出るのと一方異動又は職退者と一先づ段落が附いたので茲一兩日中には一入人氣が加はるであらう

三國商會
黄金町販賣所
撫順炭、官製煉炭、木炭小口販賣
電本二九九〇番

將棋新手合(三)

於東京日本橋區新和泉町六番溝呂木出張所
角落△五段　飯塚勘一郎(東京)
▲二段　岡倉長治郎(東京)
圖は前號指了迄の局面
▲持駒　岡氏ナシ

	九	八	七	六	五	四	三	二	一	
	香	桂	銀		金		金	玉	香	一
				王						二
	步		步	步	步	步	步	步		三
	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	四
										五
	步	步	步	步	步	步		步	步	六
										七
		角						飛		八
	香	桂	銀	金	玉	金	銀	桂	香	九

△ 五段　▲ 二段
△七三飛▲八八玉△七五ル▲同步△同飛▲二六步△七六飛▲七六步△八二飛▲二五步△七三桂▲二四步△同步▲同飛△二三步▲二八飛

(以下次號)

物理療法

▲藥のない難病療法では非常に簡り憎い頑疾を無理から藥で癒そうと無法骨折つて居る方は速かに我社の物理療法を試られん事を御勸め致します
▲慢性の難病でも容易に根治するものが澤山有ります

適應症

神經痛、リウマチス、神經衰弱、關節炎、婦人病、打僕、月經異狀、胃腸病、胃酸過多症、肋膜炎、腹膜病、睾丸炎、るいれき、わきが、水蟲等頑固な皮膚病、痔、あざ、ほやけ等

京城日報社 代理部
電話光化門四〇〇番構內三二四番

十二月廿二日

(舊曆十一月廿七日)
▲乙亥▲赤口▲先勝▲閉▲月曜▲張宿

▼三碧▲で掛ける用は進む中途は退くが利世話事整物坤と乾か吉
▼四綠▲思つた事は行うて必ず成功する入學旅行開店吉坤と丙か吉
▼五黄▲資本の融合には利益の見込め日辛抱が肝腎坤と南と北が吉
▼六白▲無茶苦茶な事ある日慾で行うて存外利益がある巽と良が吉
▼七赤▲出過ぎては損する内輪に控え目にして安全北と巽と南か吉
▼八白▲新しい事は概ね面白くない本職を守つて利坤と艮と北が吉
▼九紫▲話事調子よく大に職を繼く但し縁括りが大事乾と北が吉
▼一白▲精出せば出すほど相當の利益がある待人來る南と艮と乾が吉
▼二黒▲折角の奮闘も無駄に終り

能治齒科醫院
仁川手町二丁目 電話三五〇番

流感風熱ニ一番ヨクキク
複方ビラミドン
販賣店各地藥店ニアリ
本舗 京城府黄金町元町二ノ八八 ㊊林藥房

肺病の豫防に 深呼吸

肺病が富貴よりも權力よりも尊いといふ事は今更いふ迄もない事である。凡そ何人でも達者に老い先長く暮し度いと希ふ心のない者はない。之は物心付いてより死ぬ迄變らぬ考へである。然らば如何にして長生きすべきかといふに、平素より身體を壯健にすることであるのは今更喋々を要せぬ所である。が兎角規律ある生活は顧みられない場合が多い。都市の生活に陥り易く、些細たる健康法すら顧みられない場合が多い。

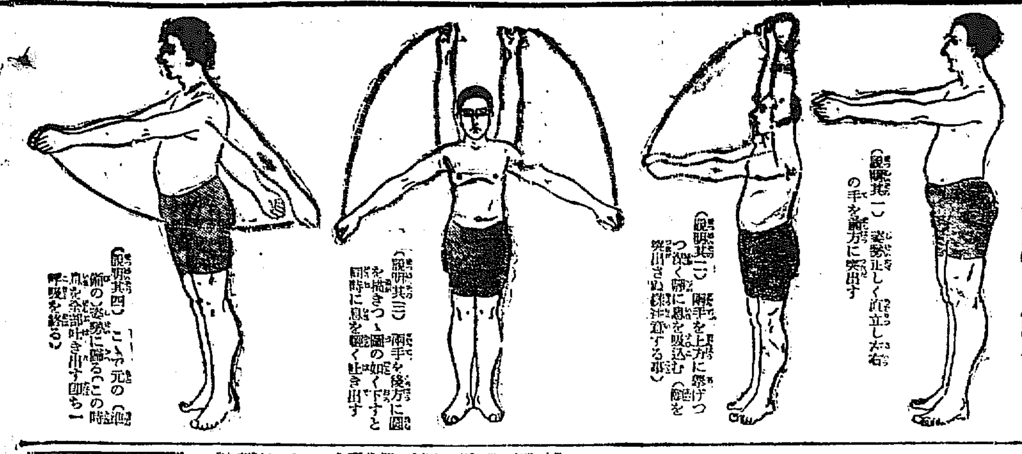
風邪は萬病の因であるからこれに罹らない様に抵抗力を養ふ事に最も心掛けると云ふ事は各個人の衛生上必要なことである。殊に不潔な空氣を呼吸せなければならない都會生活者殊に都會人の如きは一層深く其必要を感ずるのである。だから深呼吸を行ふ事も其内の重要なものゝ一つである。

深呼吸は老も若きも男も女も小兒も大人も誰もかも出來る。キャッチボールやテニスの様に場所もそんなに入用なければ、道具も要らない、只毎朝新鮮な空氣の中で、缺かさず、怠らず之を實行すれば、効力のある事は確實である。一家打揃つて御飯々々として之を行へば更に面白からう、冷水摩擦や冷水浴等をやる人ならば、其後で之を行ふと頗る良い。短い時間や、大變な手數が入るといふ譯ではない。僅々十分間位で結構である。

斯くして新鮮な空氣が肺臓の全部に充分入つて新陳代謝をすれば、血行は良くなるのみならず今にも空氣の流通の悪い肺尖等で繁殖せんと思つて居る結核菌はこの新しい空氣の爲に殺されるのである。大體結核菌は新鮮な空氣に逢へば繁殖せぬばかりでなく遂には自滅するものであるから、この肺の大敵たる新鮮な空氣を肺臓一杯に滿して新陳代謝をやれば、怖るべき結核菌も自然に自滅するのである。

が初めから極端に深く空氣を吸込む事をやるのは寧ろ害なものである、二分間でも五分間でも規則的に毎日行ふといふ事が肝要である。

初期深呼吸は健康體の人が行ふと效力のあるものであるが肋膜炎や肺尖カタルと診斷された人や肺結核の人であるならば適當な指導者を待たなければならないのである。



(説明其一) 姿勢正しく直立し左右の手を前方に突出す

(説明其二) 兩手を上方に擧げつゝ深く靜に息を吸込む(胸を突出さする事)

(説明其三) 兩手を後方に圖の如く下すと同時に息を靜かに吐き出す

(説明其四) こゝで元の(圖一)の姿勢に歸る(この時鼻を全部吐き出す即ち一呼吸を終る)

肺病者に嬉しい御知らせ

靈肉一致の合理療法で 流石の肺病も全快

三上好太郎氏

拝啓 貴店益々御隆盛の段大賀に存じ上げます。筆者私は昨年の秋頃から胸部や背が痛み、何となく具合の悪いのを我慢して仕事をして居りましたが、本年五月廿日頃、悪寒がする盗汗が出る前より一層具合が悪くなりましたので、本年五月廿八日安濃郡長久村字土江 揖野醫師の診察を受けた所「肺が悪い」と云はれましたので非常に驚き、家内一同痛く心配して居りました。私の考へますのに、はつひ今日や昨日に始まつた病の悪いのではなくて、昨年秋頃から其起であつたと思ひました。そうして見ると、それを今日迄打捨て置いたことは今更考へると恐ろしいことをしたと殘念に思ひました。この間も病勢は段々悪化して日増に衰弱するのが何とも云へなく悲しかつたのです。偶々新聞紙上で有田藥は肺病に特効あることを知り、本年六月四日 太田町有田專賣所に参り病狀を御話し致しました所が主任様は「肺病は如何なる病氣であるかと云ふこと、如何に生すべきかと云ふこと、自然療法と物療法は車の兩輪であること靈肉一致の合理療法によらなければならぬこと」等を詳細に親切に御教へ下され、有田音松謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を買ひ求め服用致しました所、三四日目より熱は下り、咳も輕くなり、食事も進み、非常に効果がありましたので更に引續き四週間服藥し松江市赤十字病院で診察を受けました所全身異狀なしと申され、今は從前の石工業に元氣で從事して感謝の日を送つて居ります

島根縣邇摩郡静間村字平四一三 全快者 三上好太郎

肋膜炎と診斷され 落膽した

山島好太郎氏

私は本年一月頃より風邪にかゝり其後思ふ様全快致さず、仙生村 三木醫師よりロクマクと診斷され、家内一同心配致し居りし所知人より有田藥の効果あることを聞き早速西條驛前有田專賣所へ行き、主任に逐ひ病狀を述べられし養生法を守りつゝ服用致せし所一週間の終頃より氣分勝れ病者としての餘程は一々退却し、六週間後には夢の様に全快し、近隣の人より不思議がらるゝ有様、此も皆有田藥の御蔭と喜んで居ります

愛媛縣新居郡大島村 全快者 山島好太郎

薄紙をはぐ 思ひがした

森高花代子

私は本年三月二十一日頃より風邪に冒されたのが原因となり、體温三十八度、胸に痛みを覺え衰弱するばかりなので呉市共濟會病院で診察を受けました處肋膜と申され大いに驚き同市本通町五丁目進士醫師にて診察を受けて見ましたが同様と同醫の見立であります。所が友人より有田藥の効あるを聞き七月十五日呉市中通五丁目有田專賣所に至り主任に面會していろ／＼と容態を申上げ、養生法や注意すべき事項を教へて頂き有田音松謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を頂き二週間服藥しました、其頃より恐怖は嘘の如くに消え去り食慾も段々と元氣になり頭の惱みも取れ、初めて六週間目に共濟會病院にて再診を受けました處肋膜は全治して居ると申され悦んでゐます

呉市 今西通五丁目二二ノ一 全快者 森高花代

にせ藥に注意

商會の隆盛を羨み「にせ藥」を販賣する者あり、御買取りの際藥箱に下圖の如く「有田ドラッグ」と「有田音松」の文字なきものは「にせ藥」なり御注意せられたし。

再生の思ひをした 同病に惱むお方に

鈴木トク子

私は當年廿七歳になりますが、本年三月風邪が因で微熱を覺え息切れして苦しいので當町仁藤醫師の診察を受けました、肋膜炎との事なので種々治療をしましたが、捗々しくありません偶々隣人より有田藥の効果著しいのを聞き山形市旅籠町有田專賣所に参り有田音松謹製の有田治肺劑と有田血液素を買ひ求め養生法等細々親切に教へ下さいましたので喜んで服藥しました處が奏して一週間分で身體元氣付き息切れもなくなりました之に偏に有田藥の御蔭と思ひ引續き七週間連服し、去る八月中旬當町三浦醫院で診察を受けた所全快したと申され再生の思ひを致しました同病に惱む人に一時も早く御試用なさる事を御勧めしたいのです

山形縣北村山郡楯岡町二日町一六七 全快者 鈴木トク

精々養生したが 思はしくなく

丸山甚五郎氏

私は本年十八歳になりますが、昨年十一月三日風邪にかゝり一向氣分がすぐれないので兵庫中道通五丁目の佐藤醫師の診察を受けました處肺炎と申されましたので、精々養生しましたが思はしくかり郷里に歸り近在の二三の醫師にかゝりましたが思はしくありまんでした所新聞で有田藥での全快談を拝見して一度服みたくなり直に五月十七日奈良專賣所へ參り有田音松謹製の有田特製治肺劑と有田血液素を買ひもとめ主任様より教へられた養生法を守りつゝ服用致しました處五日目より効能あらはれ引續き十週間の連服で元氣よくなりましたので念のため郡山町上田醫師の診察を受けましたのに肋膜は全快してゐると申されましたこれ偏に有田藥の御蔭と家内一同よろこんでゐますことに同病者のために寫眞を添へ御通知かた御禮を申上ます

奈良縣添上郡辰市村大字古 全快者 丸山甚五郎

八幡製鐵病院ー小倉記念病院ーの診斷で 肺尖に肋膜 有田藥で全快今は學校へ

竹内富久氏

私の子供は本年十二歳になります、昨年四月より風邪が因にて發熱して咳が出る様になり盗汗が出るので早速當八幡の製鐵病院に診察を受けますと、肺尖と肋膜炎の結果、矢張り同様の見立にて非常に悲觀して種々養生して居ましたが思はしくない所へ友人より有田藥がよく効くとのことを聞きましたからすぐと八幡市通町十丁目有田專賣所に參りました所主任の方より親切に養生法を教はり有田音松謹製の有田コールと有田血液素を買ひ求め服藥させました處早一週間以内にして効果を認めましたので一家の者も大變喜び續き三週間服用させました、子供は學校へ行き度いと申しますので製鐵病院で診斷して頂きますと全快して居るから學校へ出しても差支ないと申されましたので其後毎日通學して居りますがいよいよ健全な體となりましたこれも全く有田藥の御蔭と喜びの餘り御禮旁々子供の寫眞を添へて世の同病者に一人でも多く知らしてあげたいと思ひます

八幡市三條通一丁目 全快者 竹内富久 親權者 竹内松平

河合靖一氏

岡崎市中町大門通二 全快者 河合靖一

渡邊博士の診斷で ロクマク炎 見込は無いと言はれたが

森下進氏

私は本年五月頃病氣に罹り、胸部痛み發熱し、咳も出ますので同月廿二日當地渡邊博士の診察を受けた所肋膜炎と診斷されました。如何した様か人に聞いても見込みないと宣告されました...能見町有田專賣所に行き有田特製治肺劑と有田血液素を求めて服藥致しました所...全快致しました

大阪府中河内郡 全快者 森下 親權者 森下

百匁服めば 四百匁の血が出來る 有田血液素

一名オーソール 定價四圓

有田血液素は獸肉より抽出せる滋養物として第一に攝取するもの、牛肉、魚類、玉子、ソップ等である。此等の品は無論滋養物には違ひないが何れも消化作用に依らざれば滋養とはならないのである。所で衰弱者や病弱者の胃腸は消化作用が弱くなつて居るから是等の滋養物を攝取するも、効果となるのである。

液素を服めば左の如き著しき効力を顯すのである。

(一)貧血者に血色を増加する事

(二)衰弱者の體力を増加する事

(三)血液増加するを以て抵抗力を増す事

(四)冷性の人は身體に温味を増す事

其他病後の恢復期、産後、神經衰弱、不眠症、脚氣、胃病、腸病等の補助

廣告

大阪市南區三休橋北詰 有田音松

新案發明 一オーソール

內務省大阪衛生試驗所 不山松次郎

本品は有田血液素に補血劑として有效なる成分を含有せる

有田血液素は本邦衛生試驗所の分析表に依りて知らるべし

百匁の血液素の中に八十五匁強の血液を含有せる有田血液素は他に比類なかるべく、これ本劑の誇りとする所である。

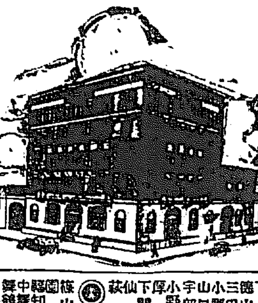
有田音松謹製

肺病

定價 一週間分 拾九圓、五週間分 拾五圓、八圓、五圓

本劑の主藥は治肺劑として最有效と確認せられ帝國醫科大學病院、歐米醫科大學病院等に於て賞揚配劑しつゝある内務省衛生試驗所の鑑封せる治肺特効藥なる事を保證す。

本劑は服用三日目より咳を鎮め食慾を進め熱を去り盗汗を防ぎ腦を鎮めて安眠せしむ。



關西發賣元 大阪市南區三休橋北詰 有田ドラッグ 電話船場二六一四番 二三四番

關東發賣元 東京日本橋區通四丁目 有田ドラッグ 電話大手 一〇七七番 三三八四番

京城黄金町 有田ドラッグ 專賣所

◎朝鮮 京城 黄金町 鐘路十字街 龍山漢江通 仁川宮町二 太田春日町一 群山 全州 木浦 光州 大邱 馬山 釜山 鎮南浦 平壤 新義州 元山 咸興 羅南

◎滿州 安東縣 大連 旅順 撫順 奉天 鐵嶺 長春 哈爾濱 營口 遼陽 開原 四平街 公主嶺

◎大阪 三休橋北詰 心齋橋 道頓堀 千日前 天神橋 京町堀 松島 花園橋 西九條 船津橋 阿部野 梅田 天王寺 堺 岸和田

◎近畿 京都 三條京極 西陣 七條 伏見 大津 彦根 八日市 長濱 奈良 和歌山 姫路 神戸 明石

◎山陽 岡山 倉敷 廣島 尾道 福山 呉 宇部 下關 山口

◎山陰 松江 米子 鳥取 境 濱田

◎四國 高松 丸龜 德島 高知 松山 今治 宇和島 新居濱

◎九州 門司 小倉 若松 八幡 福岡 久留米 大牟田 佐賀 長崎 佐世保 熊本 鹿兒島 大分 別府 宮崎

◎中京 名古屋 岐阜 豐橋 濱松 靜岡 津 四日市 伊勢

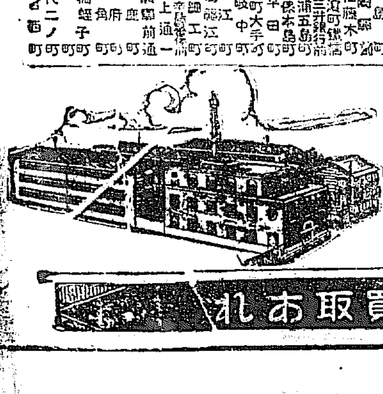
◎北陸 金澤 富山 福井 高岡 敦賀 新潟

◎支那 天津 北京 青島 濟南 上海 漢口 香港

◎米國 布哇 ホノルル

◎臺灣 ◎沖繩 ◎信越 二十二ケ所 ◎東海 二十六ケ所 ◎東京 二十三ケ所 ◎關東 二十五ケ所 ◎奥羽 三十八ケ所 ◎北海道 三十四ケ所 ◎樺太 六ケ所

講合藥に付き他の藥店に販賣を許さず



にせ藥に注意 有田專賣所にて有田音松謹製を御買取あれ

京城日報
（朝夕刊合せて十頁）
發行兼編輯人　印刷人　副社長　小川三之介
京城大和町一丁目　發行所　京城日報社

【北京特電】長江警備の爲日本公使館に送した
近に駐在五萬と稱せらるる奉天にかゝる陶柴偵艦は揚江方面の形勢不穩の兆ある爲で張氏自ら
示威的に三日より前線に於て臨時會議を開き主として對警備策に付き協議をした

【ボルドー無線十九日發】英國は
勞働政府カーゾン卿は上院に於て
レコロン地方撤退は聯合國と

郵便物鐵道輸送　咸北
咸北信州線の鐵道延長工事は咸州
停車場は十九日の數日中に竣工二十
咸南陽化郵便所
咸南陽化郵便所は二十二日より事務を開始する由
二十二日付告示第二百七十號を以て本

【ミユンヘン十九日發電】
獨復辟派領袖釋放

【マドリッド十九日發電】モロッコ叛徒敗退
この叛徒はアンゼラにて敗退し死

【ボルドー無線十九日發】
佛蘭西大使デフリウソオー氏は
英國皇帝に謁見を結した

【奉天電報】
奉天電報によれば
張作霖氏は一度段祺瑞氏のもとに和
平の議を携へて入りたるに
氏の入京あり馮玉祥氏が外蒙を
主張し却て段氏の意を容れず
京に國民黨の活動を實現し
するに至つたと

婦女界 新年号 出來
努力から幸福へ

◇努力から幸福へ（幸福の泉は、努力の岩が根に滾々と湧き出して來ます。それは汲めども盡きぬ幸福の泉です。年頭第一、努力の鍬で幸福の泉を掘り、そこから新年の若水を汲み上げませう。）

◇幸福への近道（筆者の体験から割出して、廻り道をせずに直ぐに、しかも確實に幸福を掴み得る秘訣十ケ條を公開しました。おためし下さい。）……都河主幹

婦女界批判會　不幸な夫婦と幸福な夫婦
▲さんな夫婦が果して幸福か、不幸か？もさより一樣には論じられませんが、不幸に陥る共通な原因、幸不幸の岐路について、十二名家が最も眞剣に論じ、出席者の一人津田敏子女史の實際問題を提げて、各人各樣の夫婦觀を大胆に發表したもので、それに結論を加へた本文三十七頁に亘る大記録です。

◇夫婦和合の秘訣十訓（先に大懸賞金を投じて募集した和合十訓の當選名訓十種を發表。眞に家庭圓滿の鍵です。）

◇夫婦の努力で築いた一家の幸福（一家の幸福の裏には汗と血と涙とに彩れた夫婦の努力があります。その二つの實例です。）

四大講座
◇〔經濟講座〕外國爲替相場の話（外國貿易はどうして行はれるか、爲替相場とは何か、平易に説明した講義）……稻垣伯勝
◇〔音樂講座〕如何に音樂を聽くか（人間と音樂との關係、器樂の組立、樂器の種類等詳しく説いた音樂常識）……小松耕輔
◇〔衛生講座〕肋膜炎の豫防と手當（肋膜炎の病理原因、この相違点から、必ず治る治療法や手當法を詳述）……小田俊三
◇〔教育講座〕强く賢く善く育てよ（一日早く讀めば一日だけ子供を丈夫に賢く育てられる母親必讀の新教育法）……三田谷啓

◇わが貞操觀（例を古今にとつて自己の貞操觀を縦横に説いた最も力强い説物です）……中村武羅夫

◇結婚前の秘密露見の悩み（結婚後十年初めて妻の秘密を知つた夫の苦しみと妻の悩みの解決策）……三宅やす子・千葉龜雄

記者の特別記事競爭
▲常に珍らしい催物を企て、満天下の好評を博しつゝある本誌が今後五ケ月に亘つて發表する競爭で、一貫品は復興債券です。

◇菊池寛氏の昔と今（文壇第一の人氣作家の月給廿円の記者時代を偲ぶ興味ある今昔物語）……A記者

◇處女の日の歌（三段五頁に亘り珠玉の文字を連ねた長詩で、而も一篇の美しい物語）……B記者

◇家計の豫算競爭（今月は俸給者で而も夫婦共稼ぎの生活者の家計を發表。一方の收入は百九十円、他方は六十九円です。いづれが上手か？）

◇逆徒大助の公判傍聽記（新聞の記事では讀むことの出來なかつた當日の公判の森嚴なる光景です。）……神前近

五大讀物
（戲曲）循環爭闘（「ルッボはたざる」の作者が昆虫界の愛慾と爭闘の生活を巧みに描寫して人間界を諷刺した力作）……益田甫
（戲曲）小坂部姫（劇壇の巨匠が、姫路城の魔女さ受吉この輪廻を描いた三幕五場の大作で、帝劇正月興行の台本）……岡本綺堂
（短篇小説）愛兒不死（貧苦の中に死んだ愛兒の面影を抱いて終生それをいさほし續けた母性愛を描いた感激多い短篇）……菊池寛
（長篇小説）綠の路（某大雜誌社の婦人記者も主要人物の一人で、中年婦人の危機と悩みとを最も深刻に描寫した作）……小栗風葉
（勤王美譚）袈裟屋小町（幕末の京都を背景にして京洛に育つた緋康の子の小町娘が烈身活躍する男ましくも美しい物語）……行友李風

三大附録
別册附録　新しい手藝と編物
▲實用編物廿一種……山田松子
▲流行帽子……東佐誉子
▲手藝と洋服九種……津田敏子
▲袋物三種……大妻コタカ
▲色刷口繪六頁を附した四六判九十六頁の美しい別册附録で單行本なれば七十錢以上の物です

折込繪附録　新案遊戲飛行競爭
▲新聞紙二頁大に數色の色刷を施した美しい繪附録です。廿四個の當牌と八台の飛行機（玩札）があつて、家内中で飛行競爭が出來るさいふ新趣向の遊戲です。お正月のお慰みは之に限ります。

實際記事
△子供喘息の注意と手當……太田博士
△開腹手術で分娩した初産……里勢子
△私の家の女中の導き方……かつら子
△流行の春着と丸帯……瑠璃子
△新春流行の裝身具……婦人記者
△晴着を形よく着る秘訣……遠藤波津
△松竹梅と投入の活け方……岡田廣山
△白粉崩れを防ぐ化粧法……ミス・ユタカ
△少女の髪形とリボン掛……矢部季
△男兒通學用詰衿洋服……三須裕
△新案東髪「山色連天」……伊大賀ら子
△正月用和洋重詰料理……中川涙子
△おいしい數の子料理……一戸伊勢子
△各國各樣のお雜煮……婦人記者

本號特價　七十五錢（送料五錢）
▲半年分　金三円二十錢
▲一年分　金六円二十錢

東京市丸ビル三階　婦女界社（振替東京一二九三七番）
大阪市堂ビル三階　婦女界支社（振替大阪二二三七四番）

料理の友　正月號
婦人と向上

▲大正十四年を迎へて……文學博士 黒川眞道
▲正月と牛に因み牛に就ての興味ある話……醫學博士 深山先生
▲正月の娯樂……竹島一
▲七草粥の由來……高須芳次郎
▲昆布の話……
▲新年の食品衛生……
▲日本料理の……
▲おめでたい料理……

▲正月儀式料理獻立
▲初春の家庭向き晴料理
▲祝客を喜ばせる一品料理

趣味と其生活
婦人向料理
下戸の物

不意の來客に即席西洋料理
正月の酒の肴と手輕な料理
……

仕事と家庭（文化生活）
……

大日本料理研究會

記者は無冠の帝王……
校長　正四位永井子爵閣下
講師　博士諸大家武拾餘名

新聞記者養成講義録（新聞通信記者速成）
校外生募集

「ペンの力は剣より鋭く……」
堂々たる記者と成れ。
年と共に向上し得る……
東京市小石川區……
操觚通信學校

星名刺は各地印刷所にあり
星名刺と御指定願ひます
東京下谷區二長町五十二
櫻井商店假營業所
發賣元

京城支店　株式會社山口銀行
京城府黄金町二丁目
電話本局　五八五
資本金　一千萬圓
本店　大阪市

中國産支那布及古物 御買入ハ是非當店へ
京城本町二丁目
菊地商店

國民年鑑　大正十四年
國民新聞社編輯
四六版　四五〇頁
定價五拾錢　送料八錢

◇政治、外交、財政、實業、文藝、教育、社會事業より、運動競技、演藝娯樂に至るまで、萬般の事項を選練序列したる小百科全書である。
◇期待以上の出來榮と奇蹟的定價の至廉とが大評判
比類なき最新資料の網羅豐富なる内容の充實完整

奮鬪實傳　大倉鶴彦翁
鶴友會編纂
中央大學長 大久保公 序
支那公使 澤柳氏 序
…… 跋
十八歳の時立志越後を出で、八十八歳の今日迄奮闘的生活を持續し、更に晩年を日支提携に盡さんとする實業界の奇傑大倉男の奮鬪的事歴を詳記したる絶好の青年立志篇である。
大倉男眞影・近影・日本の舊居…
定價　參圓五拾錢　送料金十八錢

ブレーク探偵叢書
壽島讓次譯　柳田謙吉監修

銀貨をにぎる骸骨
三六版三百二十頁　定價金一圓　送料六錢
◇國民新聞に連載して、讀者を熱狂せしめたるもの、原書は英國で出版毎に數百萬部を賣盡す人氣第一の讀書藝術的氣品に富む高級好讀物
奇絶妙絶一篇の秘密は唯だ一個の五志銀貨にあり　一見よ刻々に躍動し來る怪神寂魄の大活劇を
東京市京橋區日吉町　民友社　振替東京一三一〇〇

女性　新年特別號

創作
粉雪（雪の時間のある温泉宿で丸髷と銀杏返しの女の話。例によつて人間と魔物の間を行く變化自在）……泉鏡花
甲乙（の傾が引いたハガキ、それに對する買三の心持を描く）……犬養健
黒い犬（或る盛な愛きん殺しは、當時中途行者になつてゐた自分の所爲ではなかつたか妄想？事實？）……志賀直哉
山寒し（一茶卅六年の旅から採つた苦しい涙を惑す。五尺の雪の下に眠る人を刻んだこの名作！）……吉田絃二郎
輪廻（「女をしつかり掴つてゐる醜な惑じを起させるものは言葉でも思想でもないそれは別にある」）……森田草平
兒双（崇髙なる筆致で現界の心理ある出來事を指出す讀者の心はひとりでにグン〳〵引掛られて行く）……水上瀧太郎
痴人の愛（心の暗闘内の暗闘、凄惨の愛地獄の底で聞きに聞いた彼は、更に彼女の飽なき姫惑に裏切れた）……谷崎潤一郎

熱海土産（現代の閲歴界で會て見ぬ新しさ、さ鮮やかさを以て書かれた一篇！一句、滲み出る情味さ凄艶）……島崎藤村
彼等と彼女達（四人の純情な青年と二人の美しい姉妹との間に若みぬまんさする戀愛劇！悦、涙顔き踏み）……武者小路實篤

人間的行動としての藝術（「藝術も人間的生活行動の一である」と提唱し「風趣」「破壊」の兩軌道を驗れる對社會藝術の眞性を説破す、堂々たる論陣、人間大地、大響一時に捲ふの偉觀）……長谷川如是閑
生活の指標（人間生活、殊に心身の弥みに敏い青年男女の生活指標を何處に求むるか實際的に深い考察）……與謝野晶子
勝鬘夫人章提希夫人（佛教上の二大典型婦人を拉し來り現代女性の精神的反省資料たらしむる意味深き紙上説法）……大谷尊由
東邦詠草……タゴール（光輝がその詞であり、神秘がその思想である東方哲人の特に本社の爲に執筆せられしもの）
肉筆浮世繪について（精緻を極めた肉筆浮世繪論は淺川師宣を中心として其前派後派に及んで完結す興趣横溢）……岸田劉生
女優（レイモントの處女作を譯す、コメチアンシヤニナの幻滅）……千葉龜雄
爐邊樂話（紅々と燃る爐邊の前の冬の夜、世界の樂話に耽る人々の對話）……山田耕作
木喰上人の研究（顧寵と影像とに上人の一代は甦る、その生涯の信仰と本願の味ひである法欲に就ての研究）……柳宗悦
未完成の二葉亭（二葉亭四迷の人物志操を叙す、親交ありし此人の筆、再び故人を地下より喚起し來る）……内田魯庵
金三錢の迷信（郵便切手に對する面白い觀察そして實は之内を擽めたお小言）……杉村楚人冠
言はでもよきこと（簡潔而して痛感、深い觀察、鋭い神經、藝術と樣々な鑑賞）……地下一尺生
七月九日の記（洗練雅達高、先生文章の代語腸也、鷗外先生終焉之記）……永井荷風

ある女のスケッチ
記憶の「をんな」……關口次郎
うつくしい姉妹……佐々木茂索
模倣者の活動……横光利一
今樣女三態……佐々木味津三
ルパン物語……小酒井不木
雀追ひ……北原白秋 謡・山田耕作 曲
わが魂はかへる……柳原白蓮

十年後の東京
世界第三の都會……上司小劍
精神的泥の東京……佐藤惣之助
來るべき東京の餘興……佐藤稲垣足穗
生れざる東京斷片……小川未明

懸賞映畫劇ストオリイ一等當選「影」……渡邊裕

一册特價壹圓　郵税三錢
大阪市東區谷町五　振替大阪四五
東京丸ビル三階　振替東京六〇八
プラトン社

京日案内

特別

牛乳豊富
品質本位
御見舞に牛乳券が最新
御用命は……
平山牧場

買入……

公債　特に高價買入致します……

恩給　年金扶助料……

古本　高價買入……

毛皮　なめし仕立……

甘栗……

小鳥……

ほね　つぎ……

新疊……

黒燒……

募集……

看護婦……

貸間……

銃修理……

電話……

貸家……

賣却……

内示された來年度豫算

整理額二億五千五百餘萬圓

【東京電報】二十日の豫算內示會において內示された豫算內示內容は左の如くである

歳入

經常部 十億七千五百九十三萬百九十圓
臨時部 二億二千四百二十三萬七千五百六十九圓
普通歳入 四千六百卅一萬七千百六十二圓
公債金 一億圓
前年度剩餘金繰入 七千七百九十二萬四百七圓
計 十五億二千四百四十萬五千三百廿八圓

歳出

經常部 十億一千百三十九萬九十六圓
臨時部 五億一千三百一萬五千二百三十二圓
計 十五億二千四百四十萬五千三百廿八圓

各所管別 前年度實行豫算との增減額

【東京電報】十四年度歳出豫算の各所管別金額及其前年度實行豫算に對する增減を示せば左の如し

經常部

▲皇室費 四百五十萬圓(增減なし)
▲外務省 一千四百六十萬八千三十一圓(減二百九十萬六千六百六十七圓)
▲內務省 四千百十七萬七千四百七十七圓(減二十一萬七千九百五十圓)
▲大藏省 二億八千十六萬七千七百四十九圓(減二千九百十七萬二千百七十六圓)
▲陸軍省 一億七千八十七萬五千三百九十圓(減一千二十萬九千百四十圓)
▲海軍省 一億二千二百二十四萬九千百五十圓(減三百九十八萬六千八百五十五圓)
▲司法省 二千八百五十一萬五千五百五十圓(減四十萬八千百三十三圓)
▲文部省 八千七十二萬二千三百三十八圓(增六百六十八萬三千五百九十圓)
▲農林省 二千百三十九萬二千三百六十七圓(減四百十七萬九千五百四十三圓)
▲商工省 三百十六萬二千五百八十五圓(減十七萬八千六百六十四圓)
▲遞信省 二億四千三百九十一萬九千四百五十九圓(增五十九萬七千五百六十四圓)
計 十億一千百三十九萬九十六圓(減四千三百九十七萬七千九百三十四圓)

臨時部

▲外務省 二百二十一萬九百四圓(減五十九萬二千九十三圓)
▲內務省 二億五百九十七萬九千百五十三圓(減三千五百五十八萬六千八百五十一圓)
▲大藏省 三千八百三十八萬七千七百八十八圓(減千二百五十二萬十二圓)
▲陸軍省 二千百三十一萬六千三百八十七圓(減百六十七萬二百十二圓)
▲海軍省 一億二百五十七萬五千九百六十八圓(減五百八十六萬四千百二圓)
▲司法省 二百二萬五百七圓(減百七十七萬二千八百五十一圓)
▲文部省 千八百二萬七千九百六十七圓(減千二十二萬二千五百五十六圓)
▲農林省 二千七百萬二千四百二十二圓(減百八萬八千七百三十一圓)
▲商工省 七百六十三萬八千百八十圓(減百八十七萬千二百六十二圓)
▲遞信省 九千五百七十八萬五千九百五十六圓(增三千四百十六萬五千八百二十四圓)
計 五億一千三百一萬五千二百三十二圓(減四千七百二十二萬二千九百八十九圓)
合計 十五億二千四百四十萬五千三百二十八圓(減九千百萬九百二十三圓)

豫算增減事由

十四年度歳入豫算增減の事由金額左の如し

公債の減 一億四千九百九十四萬一千六百五十四圓
預金部特別會計設置に伴ふ減 五千五百七十三萬三千八百九十六圓
臨時國庫證券收入金特別會計廢止の增 二千三百七十三萬一千七百九十二圓
教育改善農村振興基金特別會計設置に依る增 六百五十萬圓
歳出整理の減經常部 六百八十三萬七千六百一圓、臨時部 百三十萬三千七百二圓、計八百十四萬一千三百三圓
歳出新規增加に伴ふ增 經常部 三千五百四十三萬一千九百四十圓臨時部 二百二萬七百六十七圓計三千七百四十五萬二千七百七圓
其他の增減 經常部增 五千五百五十二萬三千八百六十八圓、內譯 租税增 三千二百八十萬九千九百二十一圓、官業官有財產收入增 二千七百〇八萬三千六百五十三圓
其他の減 經常部 四百三十六萬九千七百〇六圓、臨時部減 三十九萬二千四百三十七圓、內譯 剩餘金繰入減 百五十三萬八十一圓、其他增 百十三萬七千六百六十四圓
計增 五千五百十三萬一千四百三十一圓
合計減 九千百萬九百二十三圓

節減ご繰延額

十四年度一般會計歳出豫算中節減並に繰延べ額は次の如くである

節減額經常部 五四、六〇二、一九〇圓
臨時部 一三、四五八、九七〇
計 六八、〇六一、一六〇
繰延額臨時部 八四、二一五、八三九
合計 一五二、二七六、九九九

各省別節減額(經常部)

外務省	三、一一三、八〇五
內務省	二、七四〇、五九八
大藏省	三、〇一七、〇〇五
陸軍省	一九、四四二、九七四
海軍省	九、四九七、四六六
司法省	七一、一〇〇
文部省	二、六二九、一一三
農林省	四、〇三七、七二〇
商工省	五八八、七一五
遞信省	八、八二三、七八四
計	五四、六〇二、一九〇

同(臨時部)

外務省	八〇四、一四七
內務省	二、五二七、八一〇
大藏省	二、八五七、三三七
陸軍省	一、一四三、三八五
海軍省	五六〇、六〇〇
司法省	一五三、〇七二
文部省	二九五、六三九
農林省	四、四一七、七二二
商工省	四八八、五二九
遞信省	二一〇、七二九
計	一三、四五八、九七〇
合計	六八、〇六一、一六〇

臨時部繰延額

外務省	なし
內務省	二九、九〇一、一六一
大藏省	一〇、五二一、七三三
陸軍省	一〇、七〇〇、四一八
海軍省	七、八九五、〇〇〇
司法省	一、〇六五、九六四
文部省	一〇、四四九、〇五二
農林省	二、四四六、八五一
商工省	一、九六二、七六六
遞信省	九、二七二、八九四
計	八四、二一五、八三九
合計	右同じ

豫算整理とその理由

加藤首相挨拶要綱

【東京電報】廿日豫算內示會に於ける加藤首相の挨拶要綱左の如し

整理したる金額は一般會計に於て一億五千二百餘萬圓特別會計に於て一億三百餘萬圓合計二億五千五百餘萬圓であります。蓋し今日の財政計畫に於きましては必要避くべからざる所と信じ先づ之れを實行致す事としたのであります大正十四年度の一般會計歳入歳出總計は各十五億二千四百餘萬圓でありまして其歳入にありては公債額は一億圓と致しました又歳出に關し新規事業中主なるもの二、三を擧ぐれば陸軍軍備整理に伴ひまして國防の新威力整備の計畫を樹てた事、師團教育改善農村振興電話交換擴張等につき相當の新規計畫を爲したのであります又公債政策の變改臨時國庫證券の整理等重要なる施設も含まれてゐる次第であります

豫算質問

上院內示會

【東京電報】貴族院豫算內示會の質問應答左の如し

橋本圭三郎氏 十三年實行豫算は交付豫算に比し非常の節減となれる理由如何

濱口藏相 前內閣が豫算編成に際し閣院にて節約を言明せるによる

橋本辰三郎氏 爲替下落は重大問題なるが政府は對策として輸入特許又は輸入制限の法に依り下落防過をする意志なきや

藏相 政府も爲替問題には非常の注意考慮を拂ひつゝあるも輸入特許又は制限は考慮し居らぬ

淺田德則氏 臨時軍事費特別會計收入不足補塡の方法如何貨幣改鑄益金運用による益金を以て師團の教育改善農村振興費に充つると云ふが其の運用方法如何

藏相 臨時軍事費特別會計不足一億五六百萬圓は改鑄益金より貸付け之より利子を得殘額は來年度公債に應募し又利子を得此の利子約六百萬圓にて內四百萬圓を師團教育に二百萬圓を農村振興費とする

毛利五郎男 臨時國庫證券特別會計廢止は之を財源とした對露對支債權の拋棄を意味するや

藏相 事情已むを得ざるに出でしものにて決して對支對露債權を拋棄せしものにあらず

淺田氏 旅大回收問題の現狀は如何

江木書記官長 種々考慮の結果旅大に對し相當整理は加へるも存續可能とする譯あり同問題に於ては何れとも決定した事はなかつた

陸軍關係勅令

改廢する事項

【東京電報】行政整理に伴ふ陸軍關係勅令中主なる改廢は左の如くである

一、陸軍大學制に關する廢止の件(從來大尉も入學した件が右を廢止す)
二、法務局長專任を廢止し高等軍法會議勅任法務官を以つて兼任せしむ
三、經費節減のため奏任二十名(武官十七名、文官三名)判任文官三十七名を減ず

海軍官制改正

【東京電報】海軍省官制改正主要點は左の如くである

機關局廢止、旅順防備隊廢止、十四年遠洋航海艦隊は一隻に減ず、海軍參考館廢止、海軍艦船部新設

衆議院

各派議員數

【東京電報】衆議院各派議員數は左の如くである

憲政會	一五八名
政友本黨	一一五名
政友會	一〇四名
中正俱樂部	三八名
革新俱樂部	二八名
實業同志會	八名
無所屬	十二名
欠員	一名
計	四百六十四名

高官異動發表さる

【東京電報】二十日左の如く高官の異動を發表された

農商務省書記官兼外務省書記官 佐々木茂枝
兼任製鐵所技師(二等)
農商務省書記官兼簡易保險局書記官 中松眞卿
兼任特許局事務官(二等)
食糧局長 川久保修吉
任製鐵所理事(二等)
行政裁判所評定官 阿部壽准
任特許局事務官(一等)
任內閣拓殖部長(一等) 濱田恒之助
任內閣統計局長兼恩給局長(一等) 下條康麿
任內閣印刷局長(一等) 池田敬八
專賣局參事 林季彥
任專賣局理事(二等)
仙臺税務監督局長 保倉熊三郎
任名古屋税務監督局長(二等)
任仙臺税務監督局長(二等) 松岡由三郎
陸軍法務官 中山勝次郎
兼任陸軍省法務局長(二等)
海軍省法務官 內田重成
兼任海軍省法務局長(一等) 光行次郎
任檢事(一等)

地方官の異動

【東京電報】二十日官制改正に伴ひ內務部長以下職名變更の上夫々任命補職されたが右の內官制改正と共に異動せる者左の如し

內務省書記官 吉村哲三
任大阪府書記官
岐阜縣內務部長 金澤正雄
任長崎縣書記官
千葉縣警察部長 吉田勝太郎
任栃木縣書記官

任山梨縣書記官 社會局書記官 持方弘毅
任兵庫縣書記官 兵庫縣產業部長 平田貫一
任岐阜縣書記官 社會局事務官 石川芳太郎
任青森縣書記官 社會局事務官 廣瀨久忠
任福井縣書記官 宮崎縣警察部長 小西幸次郎
任宮崎縣書記官 長野縣警察部長 落合龍四郎
任群馬縣書記官 栃木縣內務部長 杉野繁
山梨縣內務部長 木島茂
青森縣內務部長 宮本貞三郎
宮崎縣內務部長 芝辻一郎
命休職(二十日附各通)
北海道產業部長 鈴木茂
群馬縣內務部長 板東義雄
福井縣內務部長 南波杢三郎
長崎縣內務部長 玉置省吾
新潟縣警察部長 中島萬平
群馬縣警察部長 谷龍之助
愛知縣產業部長 新田慎吾
山梨縣警察部長 川島一郎
福岡縣產業部長 對馬都之進
命退職(二十日附各通)

陸軍辭令

【東京電報】二十日左の如く發令された

近衛步兵第二聯隊中隊長 大勳位 王世子李垠
補參謀本部附
主計監 谷林德太郎
補關東軍經理部長
陸軍少將 長谷川直敏
同 畑英太郎
任陸軍中將
步兵第二十五聯隊副官 步兵少佐 新井田貿
補步兵第七十七聯隊大隊長
步兵第七十七聯隊附 步兵中佐 大澤寛人
免本職
補麻布聯隊區司令官
麻布聯隊區司令部員 中佐 宮村俊雄
免本職 補步兵第十八聯隊附

海軍異動

主なる顏觸

【東京電報】海軍省官制の改正の結果行はれた異動中主なる者左の如し

海軍中將 平塚保
補軍需局長
中將 藤原英三郎
侍從武官 中將 松下慶次郎
馬公要港部司令官 中將 田尻唯二
免本職補海軍々令部出仕(各通) 少將 清水得一
補橫須賀鎭守府艦船部長 少將 川路俊德
補吳鎭守府艦船部長 少將 河合俊太郎
補造船監督官
補佐世保鎭守府艦船部長 少將 遠藤格

後任外交總長に王氏は不適任である……と

英國公使妨害のため奔走

【北京十九日發電】英國公使マックレイ氏は最近自己の勢力下にある和蘭公使を通じて佛、日、米、三國公使に內相談を持ち掛け執政府に向つて或る種の私的警告を發せんと畫策してゐる

即ち英國皇室は近來の北京政界の赤化運動につきカラハン氏孫文氏の力を信じ神經過敏となり孫文王正廷郭松齡諸氏を目して赤化團の頭目となして居る傾向がある從つてこれ等の勢力の擡頭に對しては如何にしても抑壓を加へんとして居る有樣であるが偶々執政府部內に於て外交總長に唐紹儀氏が就任する事を欲せず其代りに王正廷氏が有力な候補者となつて現れて來たので英國公使の憂慮一方ならず前記各國公使を誘ぶて王正廷氏の外交總長就任が執政々府の爲不利益なることを段執政に私的に警告し王正廷氏の就任を妨害せんと目論み之を提議して來たのである[illegible]めてゐる、內政不干涉の原則を無視した提議であるから米國公使は既に之を拒絶し芳澤公使は一應本國政府の意見を聽くことになつた英公使は近く四國公使を召集し更に同會議の席上で同樣の提議をなすだらうと思はれる

奉天軍中支討伐中止

【奉天電報】目下天津に滯在中の張作霖氏は入津後直に中支方面討伐を敢行すべく決心し盧永祥氏を總指揮官とし之に奉軍が協議して南下し其軍費も一時奉軍に於て負擔すべき決心を示したるも其後京津間の狀態は國民軍の暗中飛躍猛烈にして馮氏の態度豫測を許さざるものあり奉軍を率いて南下せしむれば萬一に應ずるに當り不利の位置に立つべき狀勢なるに至るやも測り難き狀勢なるを以て奉軍は一兵たりとも南下討伐に向はざると同時に之に要する軍費の支出總額を拒否する旨段氏に通告したと

朝鮮は鐵道敷設が第一の急務である(四)

朝鮮鐵道協會 伊藤利三郎

最近忠北巡廻の際某郡守より同地方小作民(地主は大低京城のものにて此地在住者の大多數は小作民なり)の窮狀は目下絶頂に在ると訴へられ來春を此儘に經過せば多數の窮民は遂に飢ふべき狀態に惡化すべきに依り何卒此窮民を救濟する意味に於ても急速鐵道を敷設し與れ云々との悲慘なる依賴があつた

詳細なる事情 を聽いては一掬同情の淚なき能はず斯る地方に鐵道を敷設するならば實に地方民を潤ふす以上の救助であると言はねばならぬ又建設中工事の際に出入する勞働者の多數となるに隨ひそれ等地方が從來の經濟關係以外に特種の利益を受けること鐵道の開通に依つて交通の便利より往來が頻繁となり其結果自然に地方文化が開ける事、朝鮮產出高の增殖金融機關の發張內鮮人の交涉が多くなりて內鮮融和上に效果ある事等其功德は一々擧げて數ふべからずである

殊に統治上の 功績に至りては甚だ偉大なるものあるを忘れてはならぬ北鮮方面に於ては國境方面に於て非常な便利を得る場合もある從來不逞の徒に備へるが爲めに國家の要する所莫大なる金額に上る事は皆人の知る處であるが鐵道敷設によつて之等方面に於ける國費の大部分を節約し得る事は想像に難くない若し鐵道の一部を敷いて經濟的なる地點に鐵道を敷設するに於ては恐らく其の地方の警備は之を全滅するも差支なきものがあるであらう殊に經濟的に利便を併せ得るに於ては鐵道の效果甚だ大なりと言はねばならぬ

此の事實は吾 々が咸北を通じて地方に至る鐵道の開通によりて容易に其然る所以を知る事を得た彼の不逞の徒が跋扈するのは交通の不便に乘ずる場合に於て起るので鐵道が開け內鮮人の往來が頻繁になり經濟的に其方面を潤ふす事が出來る樣になつたならば彼等の乘ずる餘地がなくなるのみならず自然其惡思に浴し馴致されて良民となる場合もあり又其地方から逃れ去る場合もある朝鮮の統治は此種の施設により經濟的に民衆を同化せしむる事に依つて其達成は寧ろ容易であると考へる

朝鮮統治の上 に常に唱へらるゝ內鮮融和の常套語は常に具體的に方法を示して居らぬが未だ敷かれてない地方に順次鐵道を設けて內鮮人往來の途を開き兼ねて地方民を經濟的に潤す事が出來たなら自然に同化融和を達成せしめ得らるゝものであつて目當目先接觸する親しい範圍に於てのみの融和を以て足れりとするが如きは殆の統治を達成する所以ではない、此の意味に於て朝鮮の地方へ鐵道の敷設を國家的に必要とする事は何物よりも急且緊要なものであつて其有難味の大なる事は何物も之に及ぶものはない

爰に於て吾人 は朝鮮では產業第一と云ふよりは寧ろ鐵道第一主義を高唱せんとするものである、我國の國家關係から見た經濟狀態は甚だ寒心すべきものがある今日の儘に放置したならば年々增加する人口の處分と增加する消費に對する供給の伴はざると又思想の變遷も憂ふべきものがあるそれにはどうしても朝鮮の實力充實を謀るのが肝要である、平和融合治山、治水等固より必要ではあるが今日の朝鮮及今日の我國の狀態より見ては其の施設は最も民衆的であらねばならぬと同時に又最も經濟的であつて而も效果ある

實力涵養の途 であらねばならぬ之實に鐵道敷設を以て第一義と做するものであるも仍て爰に此言を爲す(完)

醫專の昇格は不可

昇格は本來の目的に悖る

京城醫專校長 志賀博士談

京城醫學專門學校の昇格運動は既報の如くであるが同校長志賀博士は京城醫大の用務を帶び近く東上する筈であるが醫專昇格に對し博士は語る

醫專は醫專 としての本來の使命があり大學は大學として本來の任務がある、今度京城大學醫科は綜合大學の一部であるから內地に於て新瀉、岡山、大阪、長崎等の各醫專が單科大學に昇格したのとは聊か趣きを異にする、京城醫專として益々發展して生徒の滿足のゆく樣に計らふ心算である元來大學と醫專とは全然その

本來の目的 が違ひ教授課程を異にしてゐる、現在の京城醫專では大學と醫專の中間の教育を行つて來たのである、大學の目的は醫學の研究を極はめ醫の眞理を究明するにあり、醫專は實地的の醫師を養成する處である、現在朝鮮に於ける醫師並に醫生の分布を見るに西洋醫を學べる一千人を合せて約六千人で人口三千人に對して一人である

世界先進國 の醫師分布數は人口一千に對して一名であるが朝鮮は聊か內地と趣きを異にし田舍では經濟的に幼稚で智識程度も低く藥を多量に服すれば多くの效果ある樣に信じ醫生の漢法醫に賴れて西洋醫を學んだものが醫師するには極めて困難な事情にあるかゝる事情にある國で徒らに大學を出でた醫師を多數に拵へる事は間違ひである、

どうしても 醫專で養成した醫師が必要である、その方針で醫專教育と大學教育とを明かにしなければならぬ、この目的を達する爲に來年一月より醫專校內に委員を設け各國の醫學專門學校並に大學の教授課程、授業方法を研究し、大學總長とも打合せて審々進行する筈である

國家の憂患【十】

守屋榮夫

我國の狀勢(續)

國民が現に負擔して居る税金をモット多く負擔する考へで進んで行くならば或は國庫の借財にならないかも知れない。併しながら之以上に重税を課するといふことは現時の狀勢では考へらるべきことではないのですから、十二億の復興資金は國民が政府の發する公債に應ずることによつて之を支辨しなければならぬのであります。

尚に此の復興に要する十二億の金ばかりではない。もう一つ國民の頭上に降りかゝつて來て居る大な問題がある。それは即ち二十七億に達して居る輸入超過額であります。此の中昨年迄の分は兎に角在外正貨を減少することによつて始末を付けたのでありますが、今後の輸入超過に對してやはり何とか始末をしなければならない。若し何とか之を始末する途を講じなかつたときには、今でも既に十六億三千萬圓に過ぎない正貨は一層減るに違ひない。さうすると國家の信用を墜とし、日本の金融界に非常なる影響を與へる狀態を持來すことになるのであります復興に必要なる十二億の經費を如何にするか、年々歳々の輸入超過額の決濟を如何にするかゞ當面の國家重大問題として國民上下の眼前に置かれて居るのである。吾々は之が爲に決して我國の信用が地に墜ちるものではないと信ずるけれども、併しながら世界は決してそうは見て居らぬ。世界各國は寧ろ我が國を以て非常な難局に立つて居るものゝ如く考へて、我國に對する信用を低下して來て居る。其結果は何に現れて來て居るかと申しますと、先づ圓の爲替相場の下落によつて示されてゐる。我が國が外國貿易によつて盛んに儲けて居る時分には、十圓が五弗二十仙といふやうな高い値を出したことがあつた。

然るに最近に於いてはどうかと申しまするに、元來四弗九十八仙といふのが十圓に對する平價でありますが、最近は三弗八十仙の値打しかないといふことになつたのであります。之を四弗で喰止めたといふので正金銀行邊りでは稍々心配して居つたのでありますがその効なくして遂に三弗八十仙にまで下つた。實に二割四分に近い下落であります。更にもう一つの例をあげれば、外國債の利子が高くなつたことである。過般英米二國で五億五千萬圓の公債を募集し、それが七分二厘についたといふて一般は不平であつたが、今日はそれでは、英米の資本家は公債に應じないであらうと思ふのである。

諸郵政廳と年賀狀交換

萬國郵便聯合條約に加盟の諸郵政廳相互間に年賀狀を交換する慣習があるが朝鮮郵便政廳としては從來發出した例がないが今年はストックホルム會議に朝鮮代表委員を派遣した關係もあり年賀狀を交換する事とし七十餘の加盟郵便政廳に對し二十日夫々年賀狀を發送した

等外道路竣工

【平壤】平壤府外勝湖里江東間の等外道路は先般來地方費の補助を得て改修中であつた此程漸く竣工したので十五日から兩所間に自動車の定期運轉を見るに到つた因に双方から毎日二回づゝ發車するさうだ此れが爲め平壤から奥地への交通が非常に便宜を得てゐる(平壤)

高師入學試驗施行

明年四月入學せしむべき東京、廣島兩高等師範學校入學試驗は京城師範學校(總督府中學院)に於て明年一月五日施行受驗者は時間に遲れざる樣出頭すべしと

吉州局電話事務開始

二十二日附告示第二百七十二號を以て大正十三年十二月二十三日より左の郵便所に於て電話加入申込を受理す希望者は該期間に依り加入申込書を差出す可し電話交換業務開始の日は追て之を告示すると

吉州郵便局、咸北吉州郡吉城面

辭令(東京電報)

關東廳判官 同地方法院長 土屋信民
補關東廳高等法院長(二等)
兼同廳地方法院長

公私會

◇土木協會忘年會 朝鮮土木建築協會は二十日午後六時半より京喜久に於て忘年會を催す。

手緩い感多し 外務省の遣口

[illegible]の自由通商施は漸く着手された。同港に於ける東支鐵道の取用[illegible]ら明となる乃ち財務人民委員會議[illegible]東全權カラハン氏は聲明して曰く[illegible]力を存す」と之れを以て過去に於ける其の遣り口を判斷する時は勞[illegible]の苦境に叩き込むは彼等の慣用であり本國である哈市駐在[illegible]對抗する事は不可能であらう本年度に於ける船舶大連の北滿[illegible]として之を見る時は同條約を成立せしめた事が如何に我中央政府[illegible]後節の變ひを讓さないだけの勝を入れてやりさへすれば張氏として敢て斯くの如き協約を締結するのではなかつた

[illegible]相存立することは困る不合理であり矛盾である乃ち今や露國協約破棄の最も好時期である而して帝國としては滿蒙の既得勢力を維持する爲めには支那と[illegible]

[illegible]措置には猛烈に反感を抱き露國に反對しつゝある之れより見れば支那人の利害と我帝國の夫れとは相一致する張作霖氏にした所でカラハン、セミヨノフ[illegible]

[illegible]關係するの得策なるは明かな事である假令從來よりの日本との行がゝりがなくともそうすべきであるに要するに帝國政府は今少しく[illegible]

全治水
たむしいんきんひぜんしらくもはたけしつ其他皮膚病一切の良藥
東京牛込揚場町 合名會社 尾澤商店

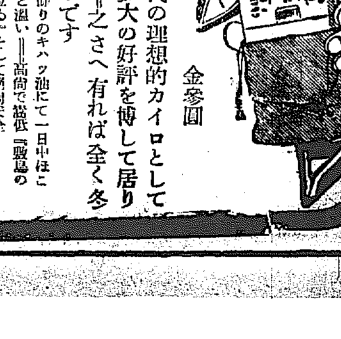
もみすり 日用品取扱 御仕入時
製造時季の只今ならば安價に御注文に應じます
齒 可驚 板
直段勾御照會 見本品送呈
熊本水前寺側 振替長崎三一〇七 電話五三四四
大國堂樫材部

イレおしめ
各地小間物店にあり
定價金七十錢より金一圓三十錢迄 發賣元 東京 大和ゴム製作所
月經帶 ビクトリヤ
定價 一號品(丸型入)金七十錢 二號品(角型入)金五十五錢
發賣元 大和ゴム製作所

內科小兒科 外科花柳病
仁川宮町 松本醫院 電話三四五番
×光線科 電氣科

四季の温泉は 天下の樂都 別府!旅館は 高砂屋
當館は見渡す限り海に面接し三層樓にして各室共眺望好く遠く四國は眼前に迫り富士をも望む別府溫泉の御試みの程願上候
別府濱脇 電話五四〇番
旅館 高砂屋
眺望!風景!誠意!に居心地よき高砂屋
親切 勉強 第一と旨とし 安心

上等毛布投賣
金融關係が生んだ半價處分品
中判二枚續き綿製品 一圓七十錢
大判二枚續き半毛製 甲二圓五十錢 特三圓五十錢
大判二枚續き茶毛布 三圓均一
大判二枚續きラクダ 甲三圓九十錢 特四圓九十錢
大判二枚續き白毛布 甲四圓五十錢 特六圓
大判二枚續き本毛赤 五圓均一
大判二枚續き本毛鼠 甲四圓五十錢 特五圓五十錢
大判二枚續き本毛鼠 極上 七圓五十錢
東京毛織會社特製品大判二枚續き
純羊毛製白・鼠・特價十二圓均一
●本品は乘かき暖か〻上等の防寒毛布にてふとん代用にも旅行用にも最も適當せる完全無欠の品なるも本年來以來倉庫に滯貨の爲金融困難に陷り總に處分に附せられし品一手に引受けた結果極度の大販賣を斷行す
●本品は普通取引の市價の半價なる事を保證す若し此誓言に背けば返金致し自由自在也
(特賣期間向ふ七日間)
本店 東京市日本橋區本石町一丁目
分店 東京市京橋際第一相互館三階
毛織物問屋 關谷商店


特許ハクキンカイロ懷爐
金參圓
新時代の理想的カイロとして年々多大の好評を博して居ります=之さへ有れば全く冬知らずです
一錢位のキハツ油にて一日中ほこ〳〵と温い=高價で最低「最も半分位る」そして絶對安全
大阪市西區靱中通二丁目
發賣元 矢滿登商會 長堀橋三四五六番 振替大阪六三二五四五番
大百貨店、全國有名藥店に有り類似品多し◆印に特に御注意を乞ふ
●地方販賣店募集

籾摺機トシテ完全機出現
◎平賀ハ御實見ニヨリ他機ノ到底御見ニモ不及ヲ發見シ得可シ
◎要ハ一度弊工場內運轉ノ實況ヲ御試覽ナサレ度シ
福山式籾摺機

發動機界ノ覇者
超ヂーゼル小型發動機
發賣元 三菱商事會社
◎吸入瓦斯發動機、各馬力共中古品在庫
◎各種工場設備設計監督並ニ無料相談ニ應ズ
釜山府榮町(警察署前)
電機、諸機械、精米機、販賣
合資會社 弘中商會
電話 長 一九〇二 九 三番

我が航空界に初めて博士
寺師軍醫正の論文 京大教授會を通過

所澤飛行學校附二等軍醫正寺師義信氏が嘗て航空生理衛生に關する論文を京都帝國大學に提出し教授會で審査中であつたが今度愈一致で通過し近く文部省から博士號を授與されることに決定した旨飛行學校に命報があつた、右に就き同校の寺崎副官は語る『寺師軍醫正は我航空世界に於ける唯一無二の航空醫學の實地研究者で明治四十二年京都大學を出ると航空界の人となり引續き所澤にあつて十年一日の如く研究を續け自ら飛行機上一千米突の高空で各種の實驗を試み夜間は學校の研究室に閉ぢこもつて器械や動物の中に假說の實を結び自宅に休養すると云ふやうなことは殆ど稀であつた又生死を賭した貴重な論文である、內容は頗る深遠なもので中には既に歐米の醫學界に發表されたものもあり更に我航空界に偉大なる航空醫學の權威者を生んだことは非常な名譽である』と

患者の慰安を兼ねた 聖なる基督降誕祭
昨夜醫專講堂で開催

京城醫學專門學校附屬醫院基督教青年會主催に係る基督降誕祭は二十日午後六時半から同校の講堂で行はれた、聖なるクリストの使徒たちは午後から會堂の裝飾に取りかゝり中央講壇の上に大なる金銀の飾を施し美しきクリスマスツリーを立て會堂の裝飾を終はつた、午後五時頃から醫院患者は付添ひ人に護られながら續々會堂に集ひ會員並に來賓、招かれた信者達も參會した、やがて院長氏司會の下にケール先生の奏樂があり會衆一同のエスの德を讃へる讃美歌があり聖書を朗讀し祈禱があり再び朗かな讃美歌があり、第二部の餘興に入り會員のマンドリン合奏『瀬戸の磯』、生徒の可愛らしい唱歌や面白い喜歌劇『狂想』があり、觀衆は幾度か拍手を浴びせ、男聲四部合唱『嬉しきこの日』は立派な出來ばえで聽衆を陶醉させ、サンタクロースが済んで五分間休憩し會員獨唱のトイシンフオニーで小さい子供達を喜ばせ、會員出演の樂劇『屋上の狂人』等に夜の移りゆくを知らず午後十一時會衆は讃美歌を高らかに合唱して散會した

年の瀨の大東京

文相に決議文
教育擁護同盟から提出

教育擁護同盟は二十日臨時總會を開き左記決議を可決し直に文部大臣に提出した（東京電報）

決議要綱

岡田文相は極度に輿論を無視し其施設悉く時代に逆行し頑冥不良獨斷專行至らざるなし文政に對する世論の反感を激生せしめたる事甚し斯かる文相に文政の自由を託するは不安限りなし教育擁護の爲め必要なる與黨及政府は文相に引責辭職せしめよ

辻强盜
內地女を襲ふ

十七日午後七時半大田市外木尺里（裁判所と郡長舍裏間）の道端に辻强盜現れ通行中の內地人某氏夫人の携帶せる現金（三十餘圓）を强奪せんとせる折柄婦人の救ひを求むる聲が聞こえて來たので彼は婦人の所持せる厚生マントを擲つて何處ともなく姿を晦ましたが一方急報に依り所轄警察は非常線を張り嚴探の結果逮捕され大田警察に引き渡し目下取調べ中（大田）

人道橋に立つ
悲觀の若婦人

二十日の夜中午前一時頃漢江人道橋方面に通る若い鮮婦人の怪しい足取に漢江派出所巡査が尾行し取調べた所府內樂町四丁目府營住宅挽根有石の妻金氏（二三）と云つて極度の生活難に悲觀し投身自殺をせんとして居た事判明し保護中を兩親と夫が無事を喜んで引取つて歸つた歳暮話の一つである

女を脅迫した
强盜取押らる

論山郡夫赤面德坪里金氏女申（三）は十四日午前二時大田郡北面英水里某鮮人方に忍び入り寝て居る女に對し短刀を以て威迫し金錢を强要したるも果さざりし事が發覺大田署で取調の上檢事局送りとなる（大田）

盗んだ兇器で 脅迫して金品强奪
平壤を荒した四人强盜

平壤府觀口町金昌聖（二〇）同柳町吳鶴斗（二〇）外二名は本月五日府內八千代町質商吉野安太郎方に侵入し七連發ハリントン拳銃を竊盜し更に黃金町細木某方へ侵入し短刀を盗み南町金融業方に於て四十圓を强奪した外府內數ケ所に於て前記の拳銃及短刀を突つけて金錢を强奪してゐたので平壤署では過日來本件專門の刑事數名を選定し捜查中であつたが前記金昌聖が拳銃の使用法を他人に尋ねた所から端緒を得十八日夜一網打盡的に逮捕した因に拳銃は船橋里の畑中に隱匿してゐたと（平壤）

偽少尉は
元羅南步兵聯隊の一等卒
僚友宅を荒して甲府署に捕はる

朝鮮步兵聯隊の米山少尉と自稱して在鄉軍人の自宅に立廻り、郷里の旅費を依頼されたと二十圓乃至三十圓を各方面から詐取し被害者も多かつた詐欺犯人は十四日甲府署の手で逮捕された、同人は去る十月下旬府下日影里一五三、現役步兵七十三聯隊一等卒米田岩次郎方の實家に至り前記の手段で二十圓を詐取した他大森で二箇所の詐欺を働き、山梨縣でも西山梨郡相川村上積翠寺四二九現役步兵七十六聯隊第一中隊山本軍次の實家より金十圓を、同南巨摩郡增穗村、櫛形町方面の旅館に滯在中警察の不審の眼で致取り調べると米山少尉の偽物とわかり府廳に着き同市郡方面よりも詐取し被害者は今月九日彼が甲府方面より第一中隊より五圓、府下西某病院看護等八六五野砲兵二十五聯隊第二中隊大熊富國安寺太郎より二十五圓を詐取し埼玉縣下でも五箇所で詐欺を働いた彼は甲府の實家で自首を勸めたが少年のため効を奏せなかつたと自白した尚同人は甲府市でも同様手段で六所で詐欺を働いた事を自白した

早川は 懲役二年
五萬圓事件で

加藤內閣の新政見綱領を種に五萬圓の融通約束を僞造し民衆を擾亂した早川已代吉は懲役二年に處せられた（東京電報）

いもを喰へ
國民が毎日いも三勺を食べて 一日に三勺の米を節約すれば 一年六十萬石の米が剩る

『芝居に南瓜さつまいも』の三つは大方の御婦人方と離れがたい因果關係があるかのやうに思はれる婦人の嗜好に適したものとされてゐるその甘藷について農商務省では大にいもを喰つて國力の充實振興に努めよと宣傳してゐる當局の宣傳するところに依ると甘藷ほど効用の多い代用食は無いのださうだ、燒くもよし蒸すもよし細切にして米と混ぜて炊くもよし飯料としては上等の燒酒が出來るその他アルコールの原料となつて燃料の方面の立場に迄るお酒の中まで手を伸ばしてゐることはあまり世間へ知られてゐない

それから飴、味噌、醬油の色附原料として多く用ゐられてゐることも同様だ、殊に醬油の色附原料としてのキヤラメルは甘藷で、澱粉を製したその滓から採取したものでその粕は燃料となり更にその灰は優良な肥料となり馬鈴薯ならぬいも蔓は家畜の飼料となり若芽は蔬菜となつて食膳に上る、そして甘藷三百匁は米の三合の榮養價と同等で唯蛋白分が少ないながら味噌汁を普通より多く啜めばよいさうだ、こう效用多い甘藷は現在五十萬町步の畑に作られて年額十億七千九百六十九萬貫を産してゐるさうだが日本國民が毎食前にいも一個を喫べて一日三勺の米を節約するとせば一ヶ年に六百五十萬石の米が剩ることが出來て外米の輸入のために多額の國幣を費すことを防ぎ得て延いては國力の充實に資するゆゑんとなるのださうだ最後にいも一つに屁八十といふから平時の際はこれを大切に貯藏して置いてアメリカから飛行機でも來た時にはこれを日本全土の上に發散して敵機に向つたら更に面白いだらう農商務省のお役人様どうです一つ御一考の餘地はありますまいか

朝鮮陸上界 競技記錄

朝鮮體育協會では十二年度以降十三年度までの朝鮮陸上界の記錄を發表した。今その最高記錄と記錄保持者だけを摘記して斯界の參考に供しやう

▲百米 一一秒五分二 岡千宗一
▲二百米 二三秒五分の一 田中博
▲四百米 五五秒五分二 中平武夫
▲八百米 二分一一秒五分の一 遠藤竹三郎
▲千五百米 四分三七秒五分の一 遠藤竹三郎
▲五千米 一七分二九秒 高木忠次郎
▲一萬米 三六分二三秒
▲四百米リレー 四七秒五分の三 滿鐵チーム
▲八百リレー 一分三九秒五分の一 滿鐵チーム
▲千六百リレー 三分四八秒五分の一 滿鐵チーム
▲ハイハードル 一六秒五分の二 岡千宗一
▲ロー ハードル 二六秒
▲棒高跳 三米二三 山本麓
▲走高跳 一米六五 橫山英勝
▲走幅跳 六米三三 田中男
▲圓盤投 三三米三〇 野田春一
▲砲丸投 一一米六三 有馬良明
▲槍投 四二米七〇 佐野正人
▲ハンマー投 三一米八五
▲五種競技 二六九五 由崎英勝
▲十種競技 八五九

馬賊死刑執行

本月十三日午後一時長白縣死刑場に於て馬賊林某（二八）の死刑を執行した同人は本年十月下旬逮捕した者である（惠山鎭）

赤貧者 救濟會
外國婦人が組織

近來の寒氣で京城府內には日々三四人の凍死者を出す有様である在京の外人婦人會は京城會館部の事業として此等不幸なる人々の爲に救濟の目的を以て一救濟會を組織すべく來る二十三日午後四時半モーリス館に會合する筈だが內外人何れを問はず出席を希望すると

歲晚の社會相 —(17)—
東八號室の生ける屍
歲末も不景氣も知らず はしやぐ狂人の群（下）

この東八號病棟にはいま五十五人の憐れな精神病患者が收容されてゐる、放火狂も常習賭博者とも違つて此處に留めてデリケートな戀愛病患者がある金さんと云ふ今年二十五歳になる自宅には妻子もある、妄想患者である

◇

金さんは朝鮮の有識階級の青年で會等にも出入してゐた、三年ほど以前彼は大和町に開かれたエスペラントの講習會に出た、その時の講師が病院の研究科にゐられる小林先生のお宅である、この講習會に二十歳あまりの美しい婦人が講習を受けに來てゐた、金さんはこの婦人に戀を感じたのである、誰に聞いたのか金さんはその美しい婦人を精神科の水津博士の令嬢だと思つてゐる、そして小林先生と水津博士の顏を錯誤して小林先生を水津先生だと思つてゐるのである水津博士には全然嬢さんなどはない小林先生にはお嬢さんがある。金青年はその後幾度となく大和町に小林先生を訪ね晝となく夜となく先生に會ふと『お嬢さんをお嫁さんに下さい』と相談する、處が小林先生のお嬢さんは今年六つか七つの可愛いお嬢さんである、本人の希望してゐる婦人とは全然別な少女である、金さんの病氣は『戀愛妄想』と言つてこの全然無關係な二人の婦人を一緒に考へて一度講習で見た婦人の美しい幻影を小林先生のお嬢さんだとひとり決めにしてゐるのである。

◇

その時以前一年ほど入院して一度は立派に全快し再び青年會館や教會に出入してゐる中に今度は宣教師の娘さんブース嬢とメリー嬢に目がとまつた、白皙この美しい金髮美人の幻影が彼の魂を焦つくやうな戀情を煽るのである、彼は暇さへあれば宣教師の宅を訪れて、メリー嬢と一目相見ることを無上の喜びとしたが果ては度を超えて可笑しい素振りが見えるので再び入院することになつた、今では殆ど全快に近く水津博士や看護人の前ではこの二人の金髮美人の名を口にしないが同室の患者と話してゐるときはよく口の端に出て來る。

◇

內地人で淺田某と言ふ四十五歳の患者があつた、極度の誇大妄想狂で實家は貸家ももち相當に暮してゐるが彼は自分を世界の皇帝だと自稱するかと思へば自分は獨逸のカイゼルだと言つたり、世界戰爭にはカイゼルと兄弟分の盃をしただの、最近米國に行つて大統領の大歡迎に臨んだが、世界の金貨は總て自分のものである、太平洋を埋立て、自分の土地を擴へるなど、途徹もない大きな妄想を盛にしてゐたが先月來遂に身罷かつた

◇

不景氣になると何れの病院も嚴に、傳染病となると是が非でも隔離病舍に收容しなければならぬから之は景氣不景氣に拘らないが一般患者は大抵の所迄手當を辛抱して、最後で手當をする、勿論精神病の患者は從つて不景氣に起因する財界關係、經濟關係等の入院者が增んだ結果遂に此處に運ばれることになるのである、然し彼等は自ら皇帝なりと做し、富豪なりと做し、偕に愉悅の域に浸り切つてゐる師走の激しい生活戰線に、彷徨してあくせくしてゐる普通人よりも却て幸福であるかも知れぬ（この項完）

特約漫畫 偽學生マツクダーフス假骨の卷（14）

妻を凌辱された 怨みに校長を殺す
熊本女子師範學校長殺害原因

熊本市九州女子師範學校長中川松氏を殺害したる犯人につき所轄署は全力を上げて搜査中の處十八日午後熊本市上通町の西原忠次郎（三〇）が同犯人なる旨自首し出でた、同人は九州女子師範學校の校舍を新築するに際し中川同校長より勸誘されて講會に加入したが忠次郎は下女村上カヅエ（二〇）と情交を結び同女を連れて京城地方を遊び廻り中留守居せる同人の妻ツルエ（三〇）は中川校長より再三掛金の催促を受けたるも支拂ひの出來ぬところより掛金延期を理由として四回程校長より暴行を加へられたる事を忠次郎が歸宅して知り憤慨のあまり十七日早朝から起き出で短刀を研ぎすまし夕飯後五合餘の酒を飲み短刀を外套のポケットにのみ中川校長宅を訪れ一寸話があるから門前まで來て呉れと誘ひ出し『お前は怪くも教育家であるに拘らず我妻との關係は何事だ』と矢庭に大喝した時中川校長は『夫れは貴方の誤解です』と叫んだ一刹那短刀で左胸部を刺したのである（熊本電報）

贈答品の研究

年の瀨が迫つて來るけふこの頃、贈答品の選擇には隨分頭を惱まされることでございませう、贈答品も時代の推移に伴ひ文化的で、これは如何にも珍しいと言はれるものでなければなりません、內地谷川町の洋品店では、贈答品としてもハイカラで氣がきいて居ります、同店では今回特に年末贈答用品として、各種の贈答品を廉價で提供して居ります。

傳染病發生

京城府內外に發生した傳染病は十七日午前中に府內の患者は腸チフスと判明し大學附屬醫院に收容、京城府内に於ける傳染病の發生は何れも隔離病舍に收容中である

前借金踏倒の 藝妓捕はる

慶北榮州郡藝妓タツ（二三）は抱主より前借金を踏倒し逃亡したるを十八日京城で發見し取押へられ榮州署の手に引渡された

偽造銀貨
釜山で續々發見

釜山府內には近時五十錢の偽造銀貨多く本月は一見素人に判別し難き程巧妙に偽造せられて居るので府當局では徵收する稅金等にも時々混入しあると云ふ狀態であるから一般は大いに注意すべき事柄である（釜山）

特務艦關東 査問會議
橫須賀で開く

特務艦關東坐礁に關する査問會議は近く橫須賀鎭守府で開かるべく艦長島田中佐航海長山下大尉は職責過失致死罪として處斷される筈（東京電報）

八萬圓の藝妓

新義州藝妓の前借金 新義州の貸席、料理屋に於ける藝妓の前借金の合計は實に六千六百七十七圓で、藝妓が一千百九十八圓の前借が七百十四圓となり昨年及一昨年に比較し回數が減少してゐるので其れ丈け彼等の負債額も少いが借金額の多ければ夫れ丈け彼等の年限も延長する事となり今年の前借額は此較して少いことは矢つ張り不景氣を觀語してゐるのであらう（新義州）

ストーブ

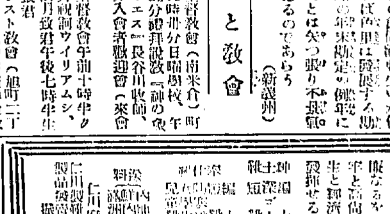
賞狀贈呈用百個限り 賞品提供 燃料附一組四圓 ストーブだけ三圓 京城黃金町三ノ二九一 根岸工場

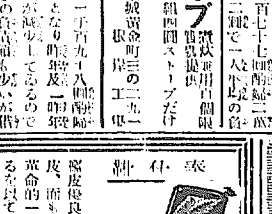
お寺と教會

▲京城組合基督教會（南米倉町）廿一日午前九時卅分日曜學校、午前十時四十五分禮拜說教『神の象徵としてのイエス』長谷川牧師、午後七時卅分入會者歡迎會（來會歡迎）
▲貞洞日本基督教會午前十時半クリスマス禮拜說教ウイリアムシ、ケール說教秋月致君午後七時半生命の泉秋月致君
▲日本メソジスト教會（旭町二丁目）日曜學校午前九時半禮拜說教午前十時半スミス博士『クリスマスの祝福』傳道說教午後七時半クリスマス感話會有志

釜山自由港の實施は
大連港に對する一大挑戰

[illegible]





朝鮮語講義錄 一ケ年卒業 第四號出づ 一號再版出來 朝鮮語研究會 京城黃金町三丁目三〇 電話本局一五七〇番 振替京城一二四七番

內科 胃腸病 石川醫院 京城本町一丁目 夜診九時迄

雲を破る　(27)

山田松琴作　清水三重三畫

行く人（四）

耳が出て行つた翌朝、滅多に開けたことの無い裏の小門の閂が外してあつたのを見つけたのは飯焚の婆であつた。彼は不思議に思つて邸内をすつかりと見て廻つた何處にも變つた事が無かつたので漸と安心はしたが、それでも默つては居られぬと思つて小間使を通じて夫人にまで申し出た。

定子も不審には思つたが格別氣に留めもしなかつた

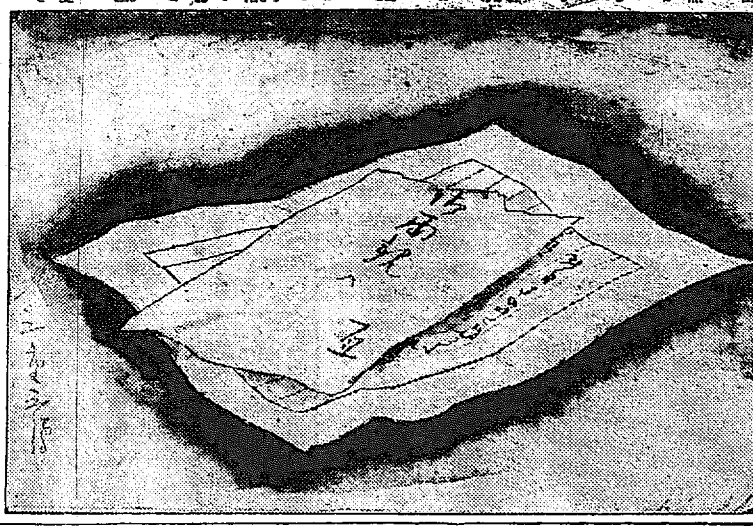
軈て朝の食事をする時になつて皆は食堂へ入つた。が、耳だけの姿が見えなかつた。

然し、その時も耳がもう此に居ない事を氣づく者は一人もなかつた。食事の時に耳が出て來ない事は屡々で、決して珍しい事では無かつたから――。耳がなるべく父と顔をあはさないやうにしてゐることを知つて居る皆は、今朝も然うであらうとばかし思つてゐた。

食事が濟んで暫時經つてから、定子は自分の室に入つて、今朝、郵便で送つて來た婦人雜誌の繪畫を見てゐた。

と、小間使の聲が襖の外から手を突いて、『奥樣、あの、若樣が何處にも居らつしやらないんでございますが』と、何か自分で落度でもしたやうな容子を見せながら『……お部屋には此お手紙がございましたので……』と、遠くからそつと差出した。

定子は嬶と顔色を變へた、そして、急いで封書を取つた。



『御兩親へ』と、記した封書の文字を見たゞけで、定子は激しい胸騷ぎを感じた。

手頸に微な顫ひさえ見せながら慌てゝ封を切つた。

引き出した便箋にはペンの使ひた文字の數が僅しか無かつた、父の感情に堪へられないから、家を出て、自分の意志の儘に働くと、意、はたゞそれだけであつた。

讀んだ定子はそれを持つて政則の書斎へ走つた。

『あなた。耳は、また此を出上さいましてございますよ』息を弾ませて云つた。

『何ッ？』政則は眼鏡の上から、鋭い眼を光らした

『こんな置き手紙を致して居りますよ』

『？……』政則は夫人の手から引つ奪るやうにして讀んだ。

『彼奴……』政則の顔には憤怒が燃えた。

『兩親の感謝に堪へられんとは何ぢや。何が感謝ぢや。何が無理ぢや』手紙を持つたまゝ怒鳴つた。

『どう致しませう。どう致しましたら宜ろしいでせう？』定子はおろ／＼した。

『妙を呼べ。妙を！』手紙を卓の上へ叩きつけた。

『妙を呼びまして、どう遊ばすのでございます』

『彼奴、必然、知つとるぢやらう耳の出て行つた先きを知つとるぢやらう。否、知つとるに違ひない呼べ妙を』

夫人は仕方なく電氣呼鈴の釦を押した。

小間使は直に來た。

『妙子に此方へ來るやうに』と定子は吩咐けた。

小間使が去つて暫時すると、妙子が靜かに入つて來た。

『妙！。耳は何處へ行つた。云へ！』政則は突然喚いた。

『え？』妙子は當惑の色を見せ椅子にも凭らず逡巡した。

『汝が知らぬ筈は無い。何處へ行つた？。耳の行つた先を云へ』

『妙さん。お前、知つて居るんだつたら、隱さずに仰しやい』定子も云つた。

『私……何も存じません』

妙子は俯向いたまゝ、低い聲で應答た。

『知らん？』政則は椅子に反つた

『ハイ』妙子は凛然云つた。

『汝、親を欺くか』政則は掴みつきさうにした

『妙さん』定子は隔てるやうにして『お前知つて居るのでしたらどうぞ、隱さずに云つておくれ。耳に取つては、今大切な場合ですから。加之、お父樣は阪川男爵にお約束なすつた事もありますし耳が、今、此を出てしまつたりしては、お父樣の立場も無くなつてしまひます。私も久世田樣へ顔向けする事もできません。眞實に困つてしまふのですから、知つて居るなら、どうぞ云つておくれ』

妙子は詮なくて仕方が無かつた

『私、お兄樣が、此を出るつて申しやつた事を聽きましたけれど何處へ行くつて事は、些とも承はつて居りません』

『まだ云はんのか』政則は椅子から起つた。

『眞實、眞實、私は、存じません』妙子は潸々した。

『よしッ。知らなければ宜え。耳が、何處へ行つても、儂は彼奴に大きな手を加へてやる。親を親とも思はぬ奴、もう子とは思はんのぢや。彼奴が何處へ立ち廻つても、儂は彼奴が心を改めるまで何處までも苦しめてやる。彼奴が濟の底まで陷み入るまで、苦しめて苦しめて、性根を據なければ置かんのぢや』激怒で唇まで顫はした

短歌　尾上柴舟選

『水』―四―

○　生田　夏樹（北滿）

秋に入るこれの日頃を水虫は白くも責めりもろ指のはら

川添の畑芽かつ散る朝寒み加茂の水波さやかなるかも

○　河原　曉星（京城）

さゞなむと初冬する夕の沼水鳥の暗く聲のかなしき

水涸れし川をへだてゝ立枯の樹々につめたし霙ふりいでぬ

○　田淵　丘人（龍仁）

移り來て友のあらねばひとり吾子水いぢりしてさびしくあそぶ

あけぼのゝまばら松原すぎゆけば水明りして潮のよせ來る

○　石井　龍史（京城）

水門に秋の夕陽の照り込みて風出でければさゞなみは燃ゆ

○　本多　紫陽（京城）

粉となりて水泡散り來る避難小屋にすさまじくひゞく大江の音

水涸れて蒼色みさせる稲の上を大き影して雲の渡るも

ゆるみたる水潸沿ゆしたたれる水音をきく夜半の眼ざめに

○　鵜路　緋め子（京城）

淺けれど滑らかにあれば河床の眞砂は水の面に見えつゝ

里川の水ちらさむき夕ぐれをほのかに人を思ひつゝゆく

○　東　洞水徳（龍山）

いちじるく水の冷たくなりたれば洗面の湯を母にまゐらす

水加減米じて炊きし新米のふわり出來しをほめられにけり

俳句

題「萩」―一―

○　岡山驛　撫川

糸萩を引き摺り歸る架荷かな

○　淸州　洋々子

露けさの森にまろ寐や猪親子

○　寧邊　少林

水園ぐ女あるじや萩の花

○　朱安　柏圃

萩咲くや山寺へ道狹くして

○　草梁　薇園守

軒端には燈籠吊りぬ萩の風

○　仁川　鋼太郎

落人の袖は露けし夜の萩

○　大田　泥龜

裏戸出て萩見て戻る一人かな

○　龍山　松靈

朝の萩それにも光る雫かな

○　京城　呑洋

鉦の音に琴の音に萩の散りにけり

○　同　天樹

繋がれし牛の眠りや萩の花

○　同　聚野

石飛んで歩く女や萩の庭

○　茂山　菊川

雨の萩電燈遠く照し居る

○　仁川　秀子

小夜更けて萩の戸たゝく女かな

○　寧邊　天徑

萩折りて箸となしけり山遊び

○　平壤　一水

恐ろしき猪の眠りや萩の花

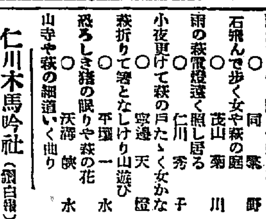
○　天滿　映水

山寺や萩の細道いく曲り

仁川木馬吟社（鋼白選）

畑土に沈める石や霜はしら
葱の土ほろ／＼落ちし厨哉　想仙
高く住む霜の大屋根小ねや哉
朝々葱の黄にうち並ぶ小店哉　石人
牛鍋に見渡す屋根の夜霜哉
葱投げて雪の番傘傾みけり　翻柴
大霜の架屑投げこむ鍋宿哉
茶の葱ふるひ切つたる雫哉　正槃
明け未だ灯れる霜の街燈哉
支那人の持來し葱の太さ哉　登城
早や人の通りし跡や霜の橋
籾殼や根に高々とねぎの畑　木堂
脚半巻き犬摂へまつ霜の朝
葱枯葉凍てつく桃や夷の川　巨樹
霜枯れの境内廣く掃れたり
（ぞ）葱切る主婦や片明り　白扇
山の朝霧明る日々の映え
葱汁に恙なし家族五人かな　邵城
塵犬の匂せ剝めるや霜の路
葱汁に曇りし眼鏡拭ひけり　浪人
乳車行く手の街や霜けむり
雨空やくらき厨に葱いちは　鶏白
優賞杯保持者　岩部翻峰

讀者らん



▲地方民から排斥侮辱せられても身から出た錆故に泣き寢入りし、或は公務上の自己の失態より部下と衝突して免職罷職し、安居を纜職し前を驅いで來た人器無き職員連は今回の整理で自發的に引退するものと期待せるに地方民の豫想は外れた、上司の御慈悲か、天狗を赦せしか、民衆は新聞紙の力を頼みにしなければならぬ世の中となつて來た（ろしや人生）▲旭町一丁目通り道路をアスファルトにしては如何ですかあれだけ交通頻繁なのに降雨や雪解の際には泥田と化し車馬の交通も盛んで全く人民泣かせです（町民）▲十七日正午頃長谷川町で金指輪を拾ひ本町署に屆けてあります、心當りの方は同署へ（金川組軍帳場）▲江口さんいつでもあなたの御都合の宜い時御目にかゝります（平山）

演藝案内

黄金館　帝キネ北營　毎日晝夜
當る十六日より上映　寶島健一、ゴーモン週報　全一巻
原駒子、嵐山瑳平入社第一回作品　現代劇 嘆きの村　全五巻
ユニバーサル社作品　連續活劇 鐵路の猛者　第三編第四編　ウイリアム・ダンカン氏主演
番谷、森静子、玉太郎入社第二回目作品　時代劇 劍は裁く　全六巻
時に入場料普通

喜樂館　京城本町一　電光 毎夜
當る十六日より七映　▲喜劇 デヤボロ選手　一巻
◎アートクラフト映畫　▲平調 結婚の價値　全五巻　エルシイ・ファーグソン孃主演
◎佛國パテー映畫　▲通俗活劇 荒原の秘密　四巻　ルスヱーランド主演
◎日活新劇部特作品　▲古曲劇 民族の黎明　澤村春子、南光明、山本嘉一、高木永二、若葉満、妹尾松子主演　全五巻
◎大阪毎日新聞連載講談　▲天下侠客 清水次郎長　六巻　松之助、吉十郎、小栗武雄、松蔦、妹尾松子、千草香子主演
◎料金特に普通

大正館　松竹共營　毎日晝夜
當る十二月十六日より　マーメイド喜劇 珍騒自動車大競走
◎大喜劇『負けるなく』全二巻
ゴールドウィン映畫　ロンチャニイ氏　リアトリス・ジョーイ孃主演　▲探偵大活劇 地獄の姫百合　全五巻
松竹蒲田大臣作品　▲海洋怪奇『涯なしの海』全五巻　岩田祐吉、柳本晴二、岡島艶子主演
日活京都派大傑作　大阪朝日新聞連載小説　▲遺に家 高浪八郎　全五巻　尾上松之助以下全部總出演の大競演
松竹下加茂新大臣作　▲大時代劇『權八と小紫』全五巻　市川荒太郎、寶川延松、五月愛子主演

中央館　キノ映畫　毎日晝夜
十六日公開特別大映畫週間
米國サンヒルム社作品　ニコ〳〵劇 危機一髮　全二巻
‖東亜キネマ等持院小品集粹の一　時代劇『盜』『足』二編全六巻　‖横山、木間、宮島、島田、牛野共演
ユニバーサル・センチュリー大作品　ベギー・ベッギー嬢主演　天才名小役ベビー・ペギーの役人　全三巻
‖東亜キネマ超特作大映畫‖　現代社界大悲活劇 どん底　全六巻　‖大擴山蓮代、岡田時彦、森静子共演　‖荒木忍、歌川るり子、谷幹一助演
東亜マキノ世界的大規模大作品　牧野省三氏監督誇興的大映畫　冒險大活劇 ロビンフットの夢　全六巻　‖島人高木新平決死的大猛演

浪花館　當ル十二月廿日ヨリ
忘年興行浪花節大會
出演連名（イロハ順）　桃中軒如鳳、藤川花月、京山八千代、島田小洋、廣澤虎丸、日之出家菊水
中入餘興　安來節、鶯の美音者、都々一、天外十名出演　荒川米丸

院長　島崎龍一
外科一般
皮膚科　淋病梅毒
婦人小兒外科
傷害外科（骨折脱臼）（外傷）
泌尿 生殖器病（腎臓膀胱尿道）
X光線科（レントゲン）（治療診斷）
島崎病院
京城旭町二丁目府廳前

消化と毒けし　仁丹
寒い時の活動に
仁丹は第一の強壯劑

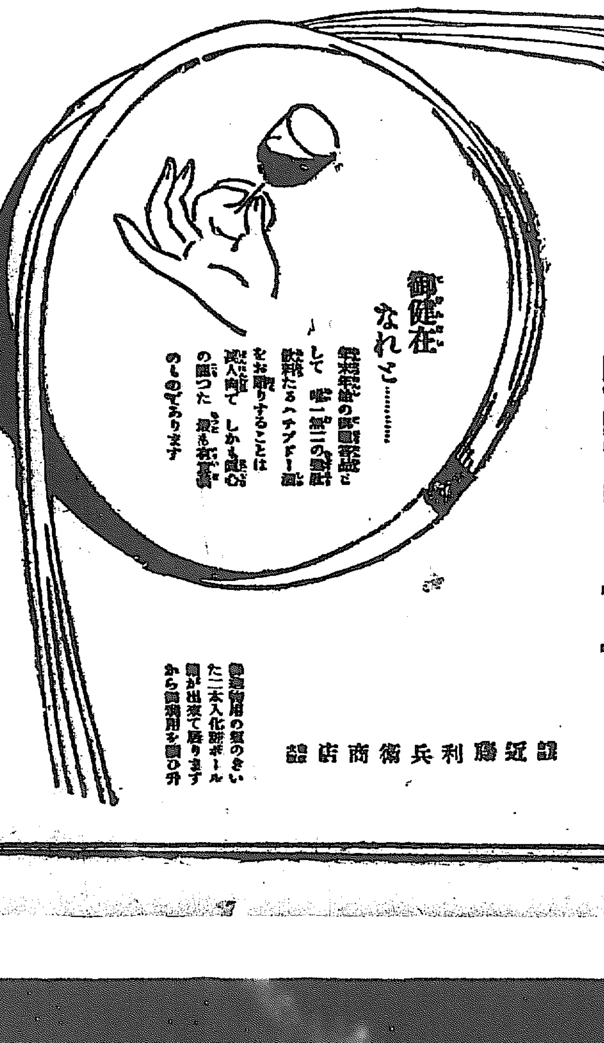
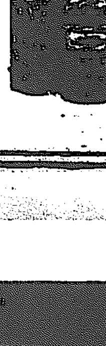
金言　約束するに先ちて善く考へよ（西諺）
仁丹價目
十錢包　廿錢包　卅錢包　容器付五十錢包　一圓包　徳用三圓包

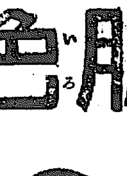
朝の花の誇り！
第九回全國酒類品評會に於て又々朝鮮出品酒中の最高位に入賞しました。
他酒の追随を許さぬ品質の善き證據。内地酒を愛用する時代は去れり。
年末年始の御酒は是非とも内地酒に優る朝の花の御使用をお奨めいたします
忠南論山　朝鮮酒造株式會社

代理店　山邑酒造株式會社京城支店

痔核、痔出血、脱肛等の痔疾一般、及肛門裂痛、周圍炎等の肛門諸症に對する特効藥
痔疾新藥
カヴィドール
一、局所麻痺作用確實なるが故に劇痛を速に消退せしめ、痒感を除去す
一、止血、殺菌、收斂作用顯著なるを以て、出血を止め潰瘍を治し、防腐作用を呈し以て組織の治癒を促す
一、本品は一時的緩和作用に止まらず數回の連用により根本的に治せしめ且忌むべき副作用なし
包装　肛門坐藥六個入、十二個入、三十個入、一〇〇個入　軟膏
（實驗報告書送呈す）

發賣元　大阪道修町三丁目　株式會社 塩野義商店
東京出張所　日本橋區大傳馬町一丁目


年末年始の贈答品は……今年も亦
蜂印にします！
蜂印香竄葡萄酒

御健在なれと……
年末年始の贈答品として第一第二の滋養飲料たるハチブドー酒をお贈りすることは時節に適つた最も相應しきものであります
香竄葡萄酒の箱のきいた二本入化粧ボール函が出來て居りますから御利用を願ひ升
近藤利兵衛商店　謹製

桃谷化粧品研究所謹製
肌色美顔水

清い白さに……自然の肌色！
お化粧上手と言はれる樣な方々は以前から肌色の水白粉をお好みになつたものですが、桃谷化粧品研究所の肌色美顔水は、餘り異色すぎずに品のよい化粧顔となり、殊に色の白くない質の方にも白粉が際立たず、生れつき色の白い方のお化粧したのと同じ樣に附き、それに若し脂肪でお化粧崩れする事があつても肌色を含むため目に立たず、何時までも化粧美を保ちますので益々好評を博して居ります